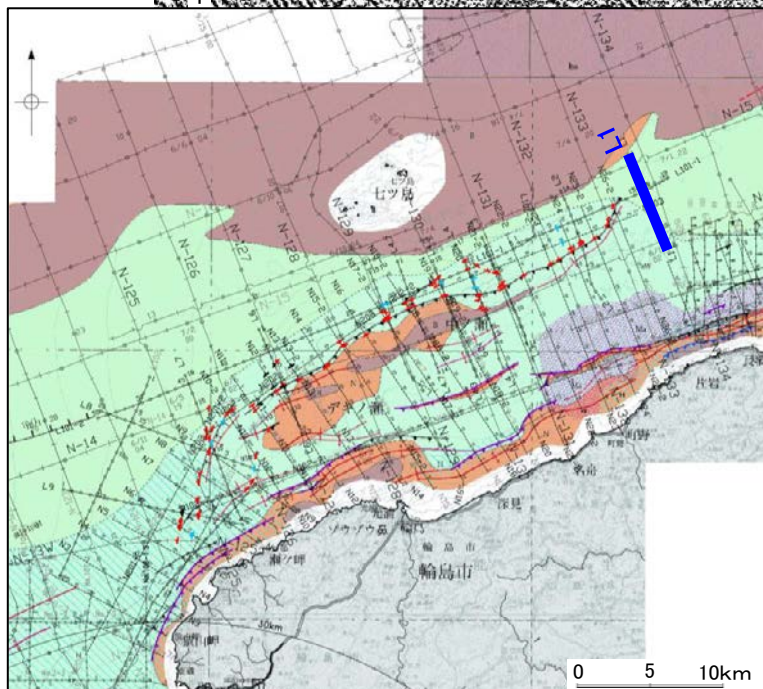
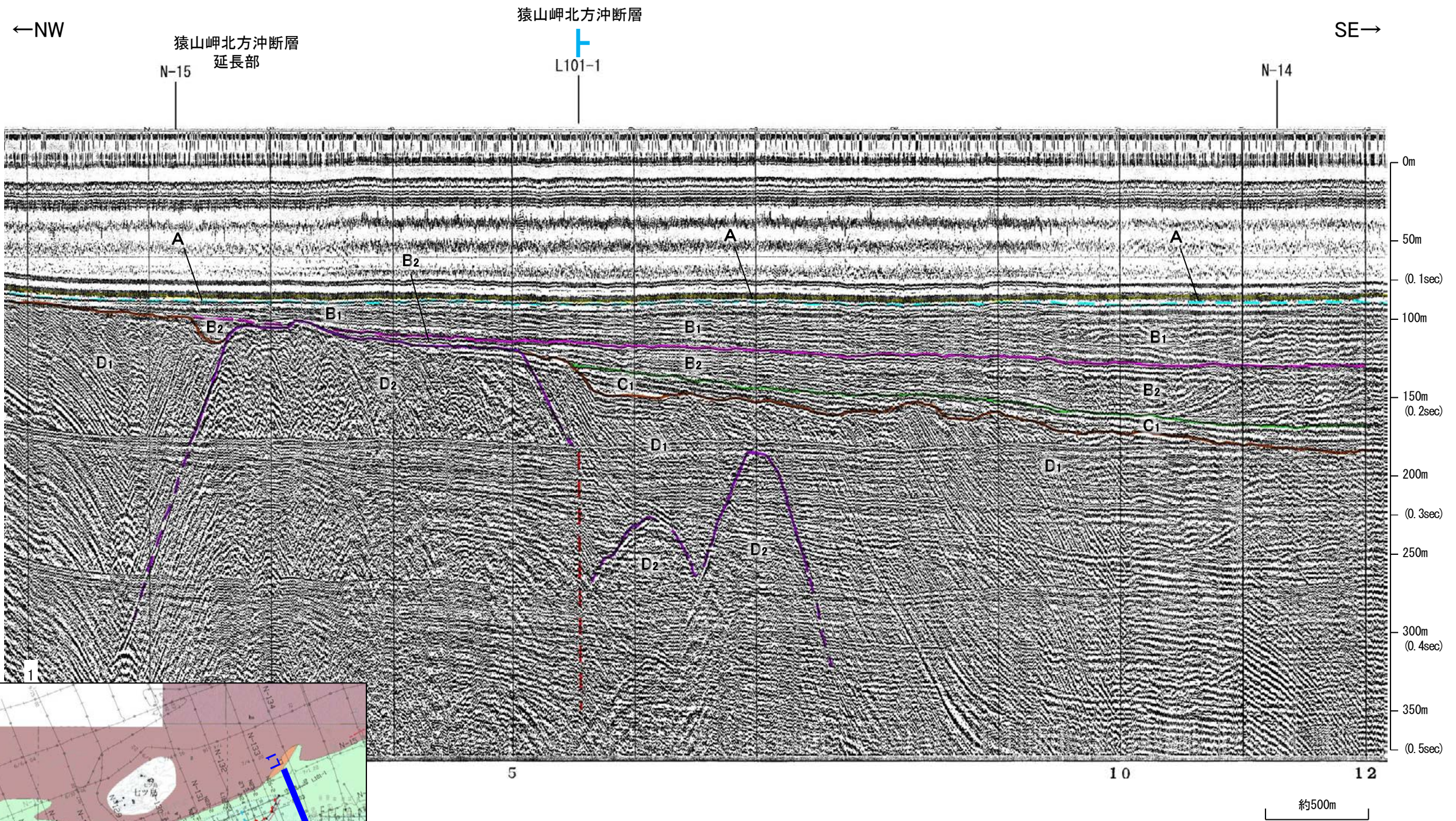
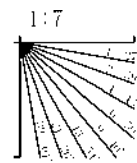


三澤(1997)ウォーターガン L1

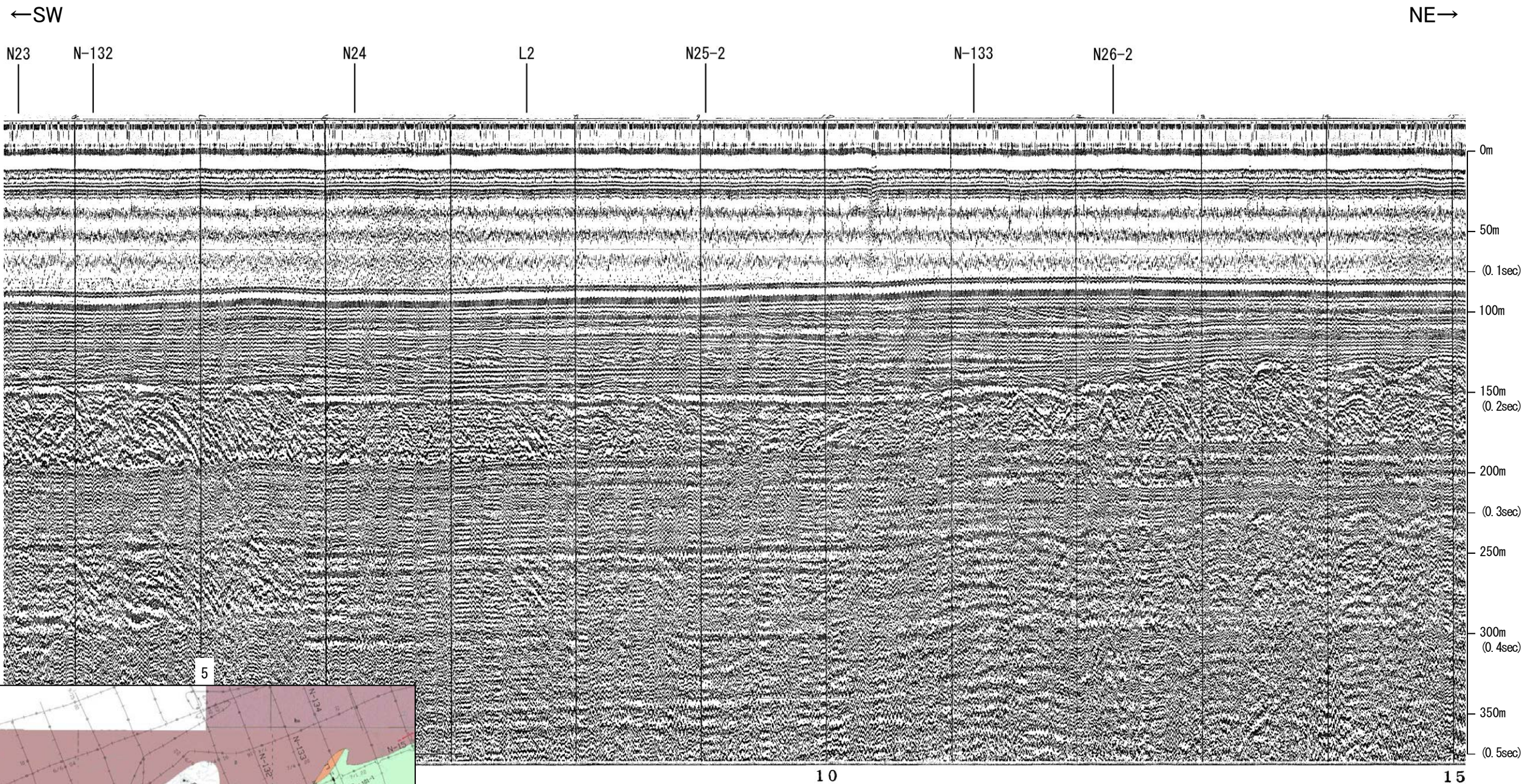


地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
	鮮新世	前期	C層
		D層	
第三紀		D ₁ 層	
古第三紀		D ₂ 層	
先第三紀		D層	

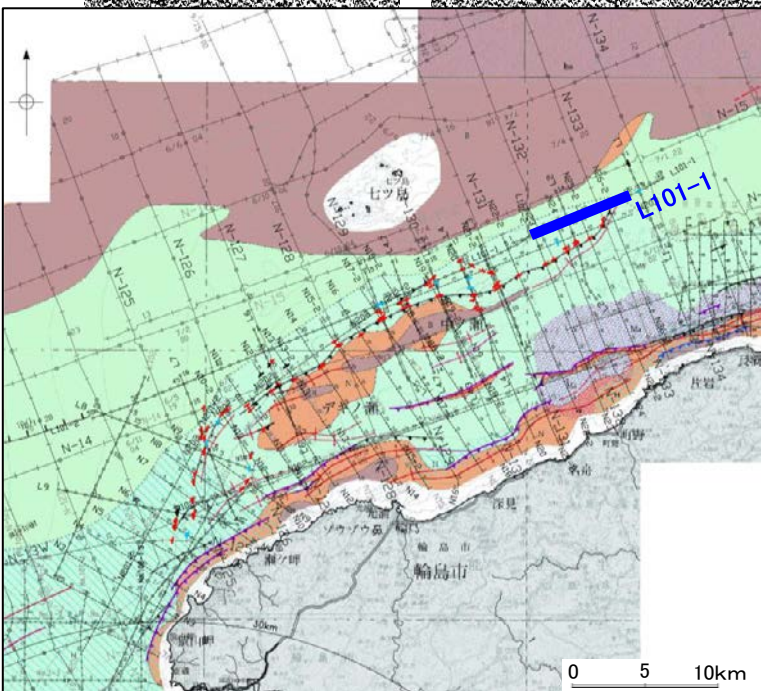


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

三澤(1997)ウォーターガン L101-1



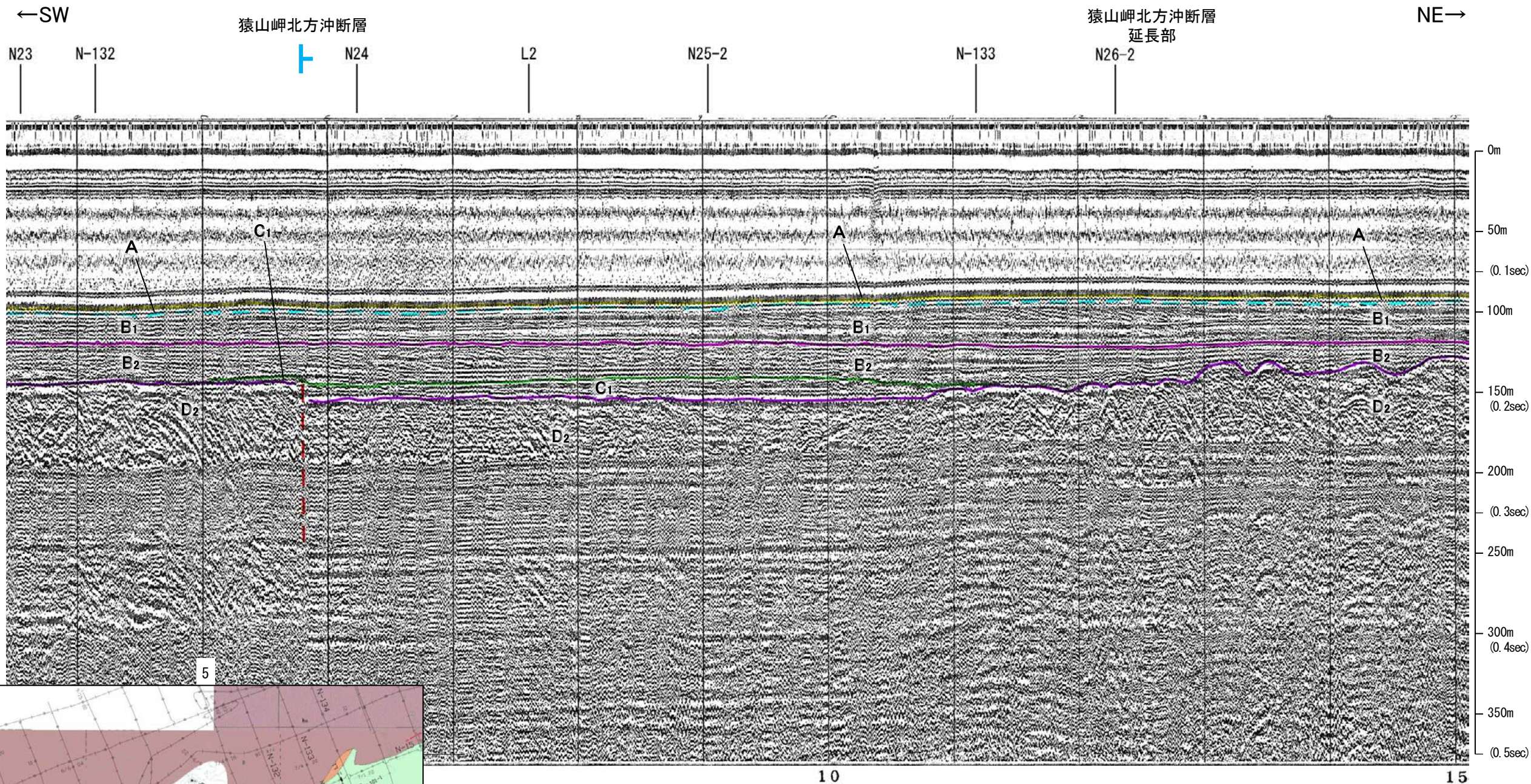
約500m



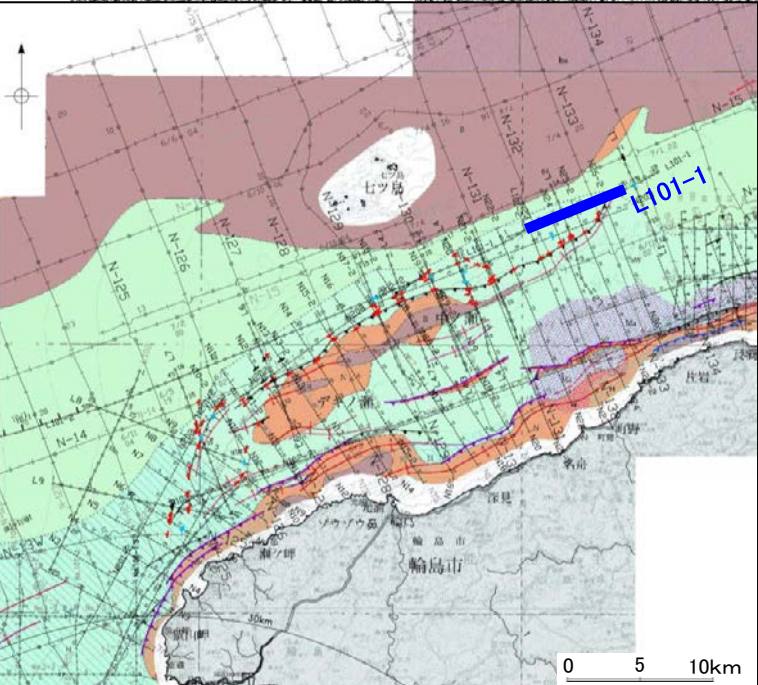
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期	B層	
新第三紀	新新世	D層	C層
	中新世		D層
古第三紀			D層
先第三紀			D層

1:7

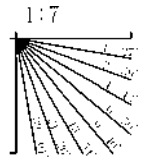
三澤(1997)ウォーターガン L101-1



約500m



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	新第三紀	C層
	古第三紀	D層

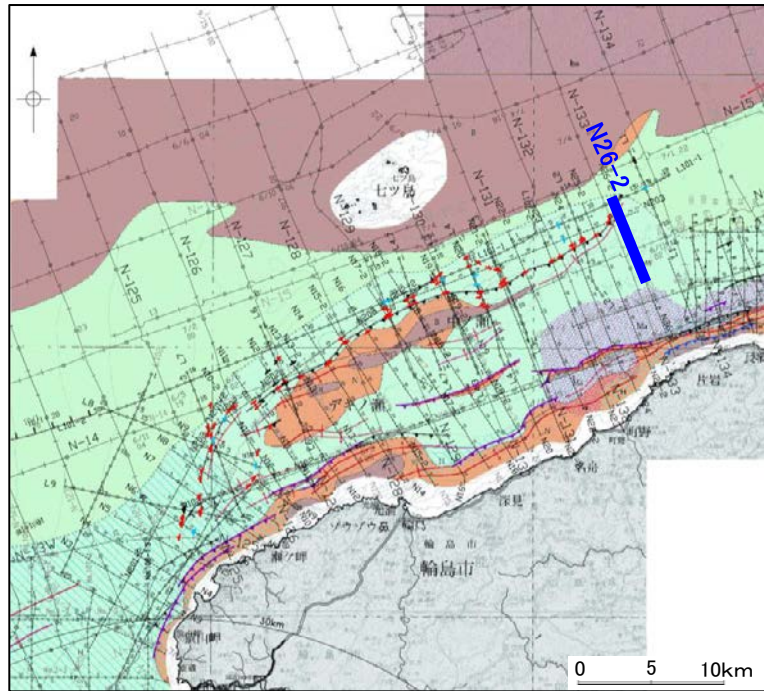
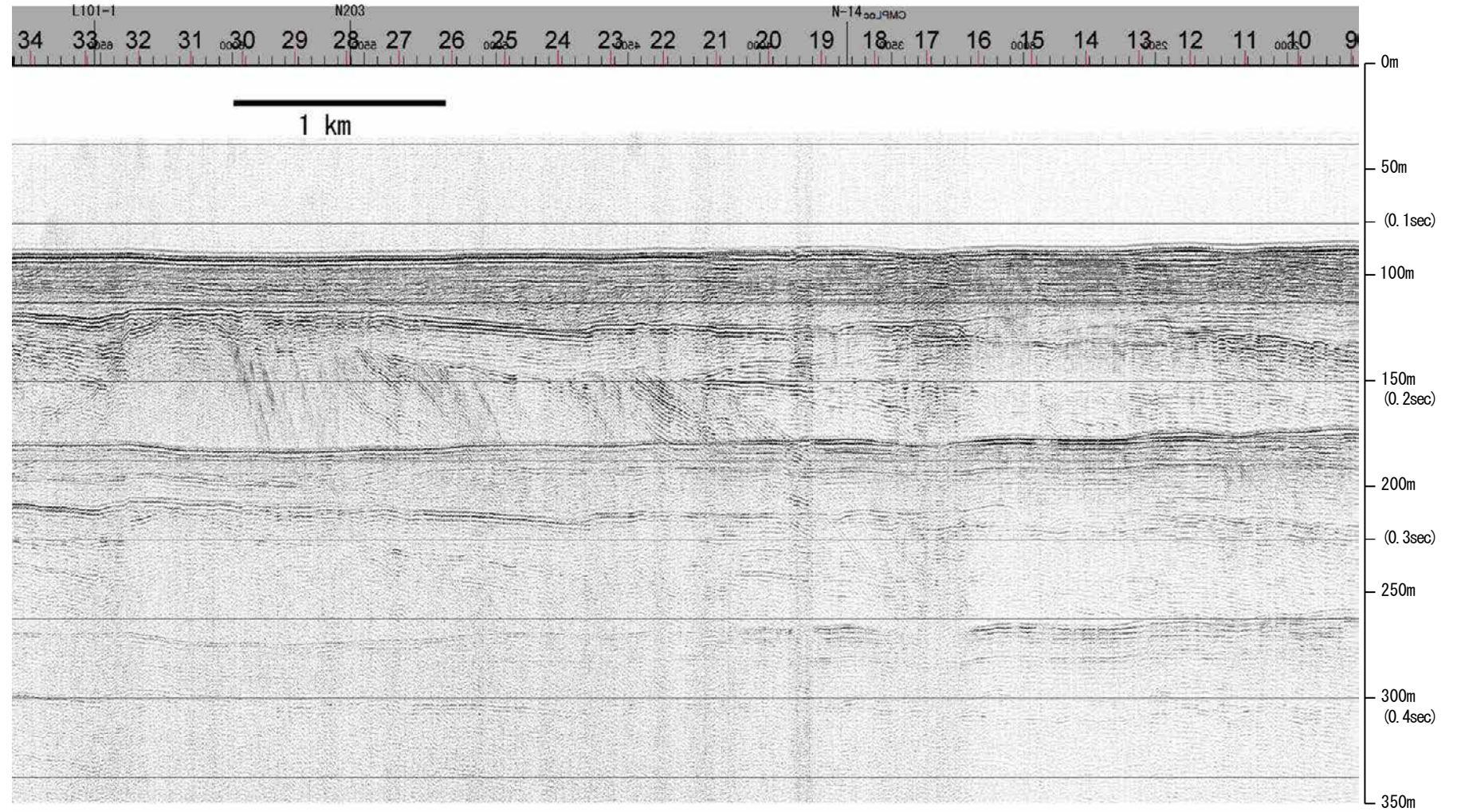


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

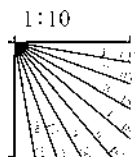
産総研ブーマー N26-2

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
	更新世	中期	B層
		前期	B層
			B層
鮮新世	C層		
第三紀	中新世	C層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	

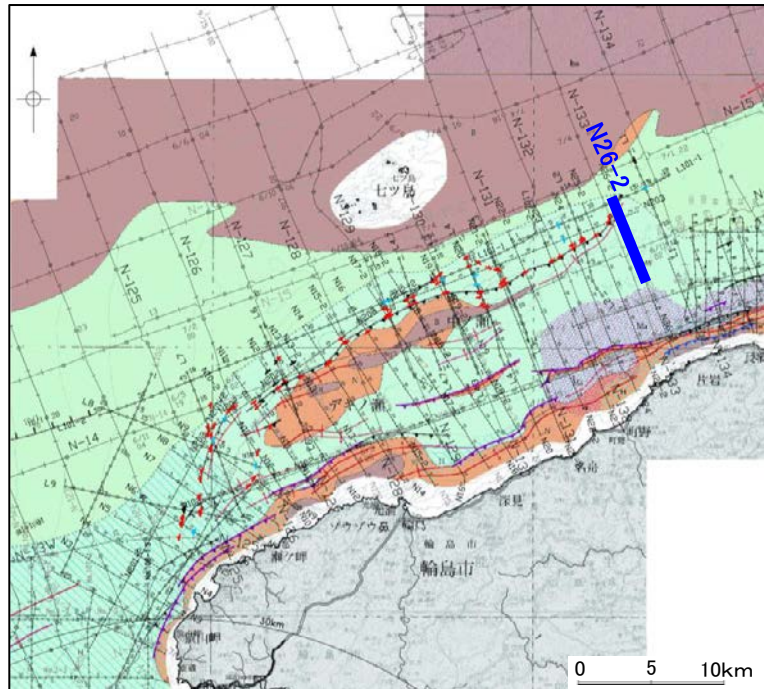
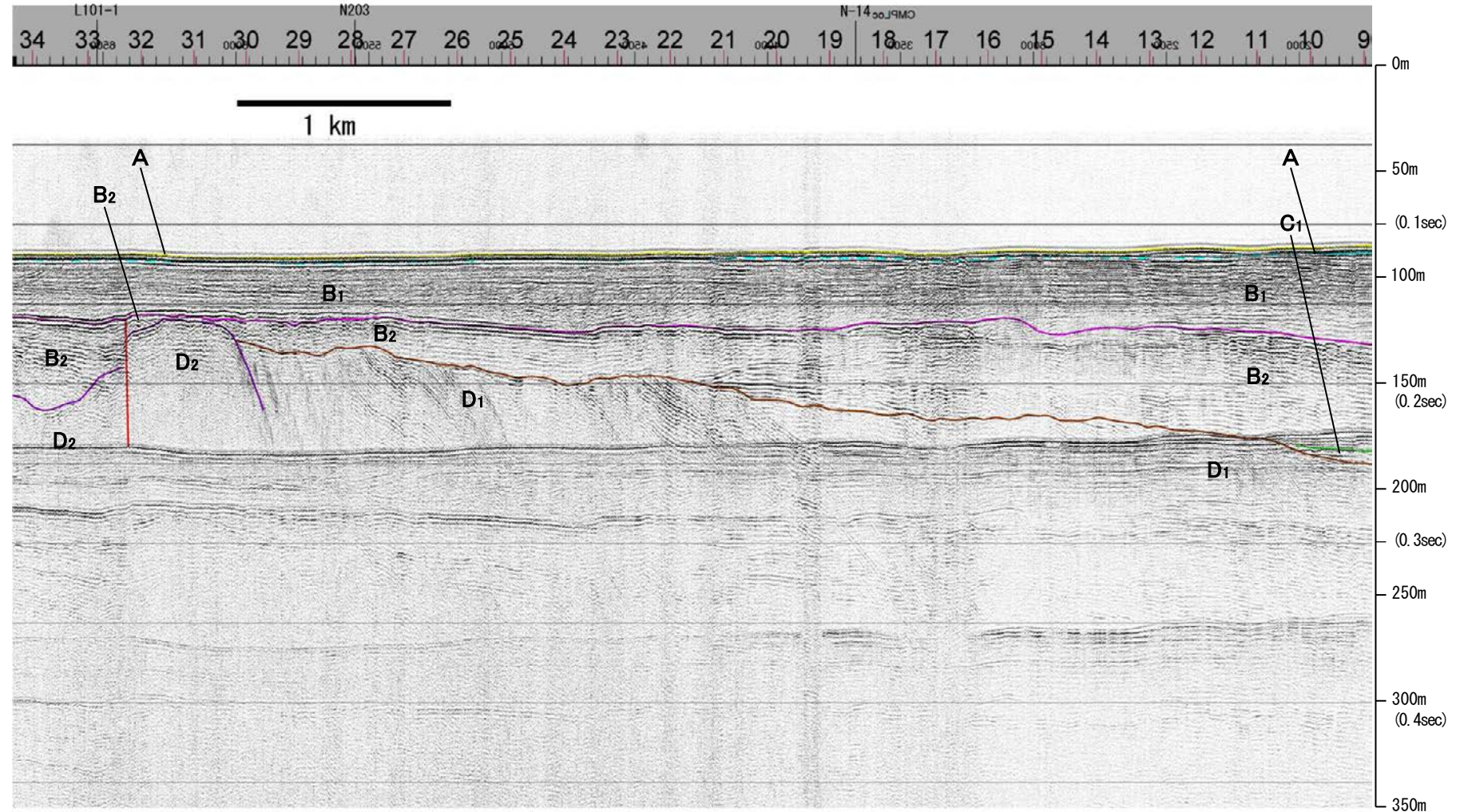


産総研ブーマー N26-2

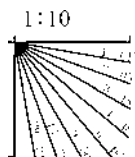
←NNW

SSE→

猿山岬北方沖断層



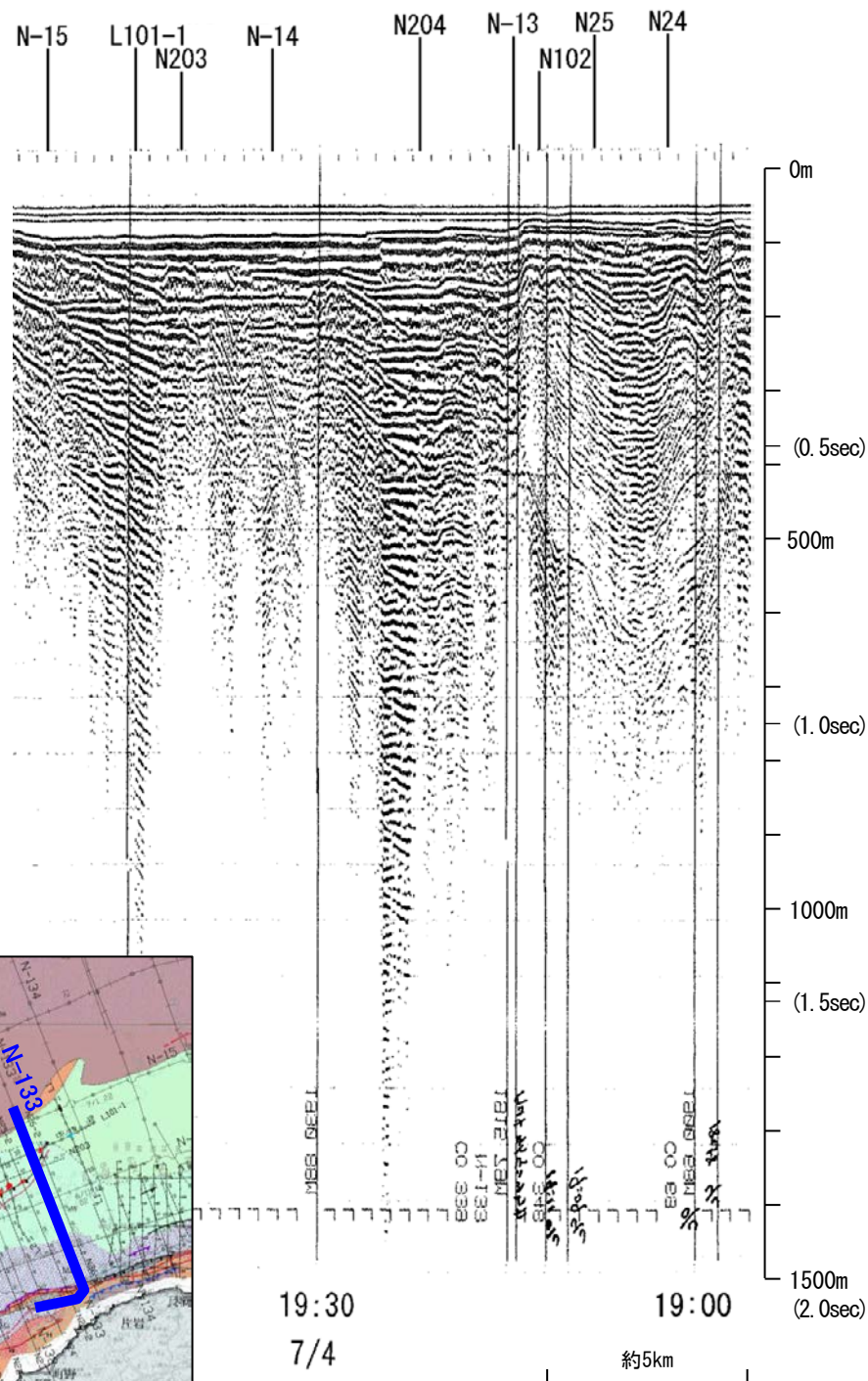
地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期	Q層	B ₁ 層
			B ₂ 層
	中期	B層	B ₁ 層
			B ₂ 層
前期	C層	C ₁ 層	
第三紀	鮮新世		C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
			D ₂ 層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



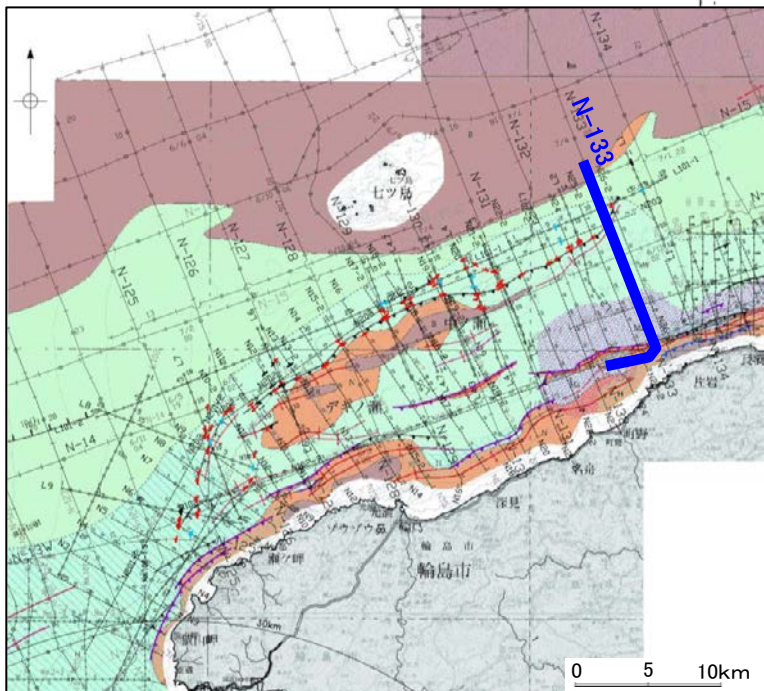
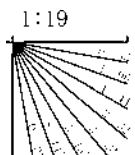
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-133

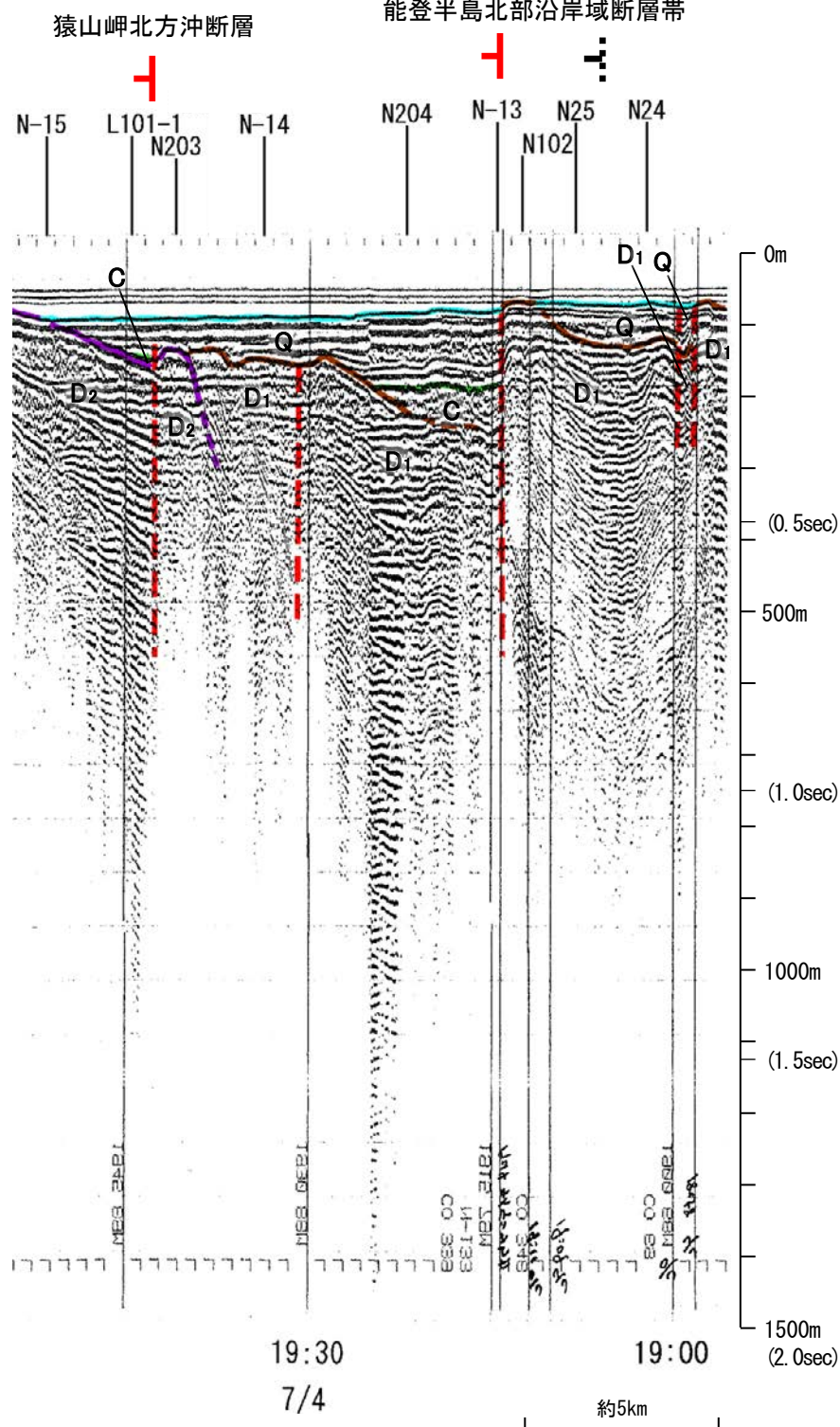
←NW SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	更新世	後期	B層
		中期	B層
	前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		



←NW SE→

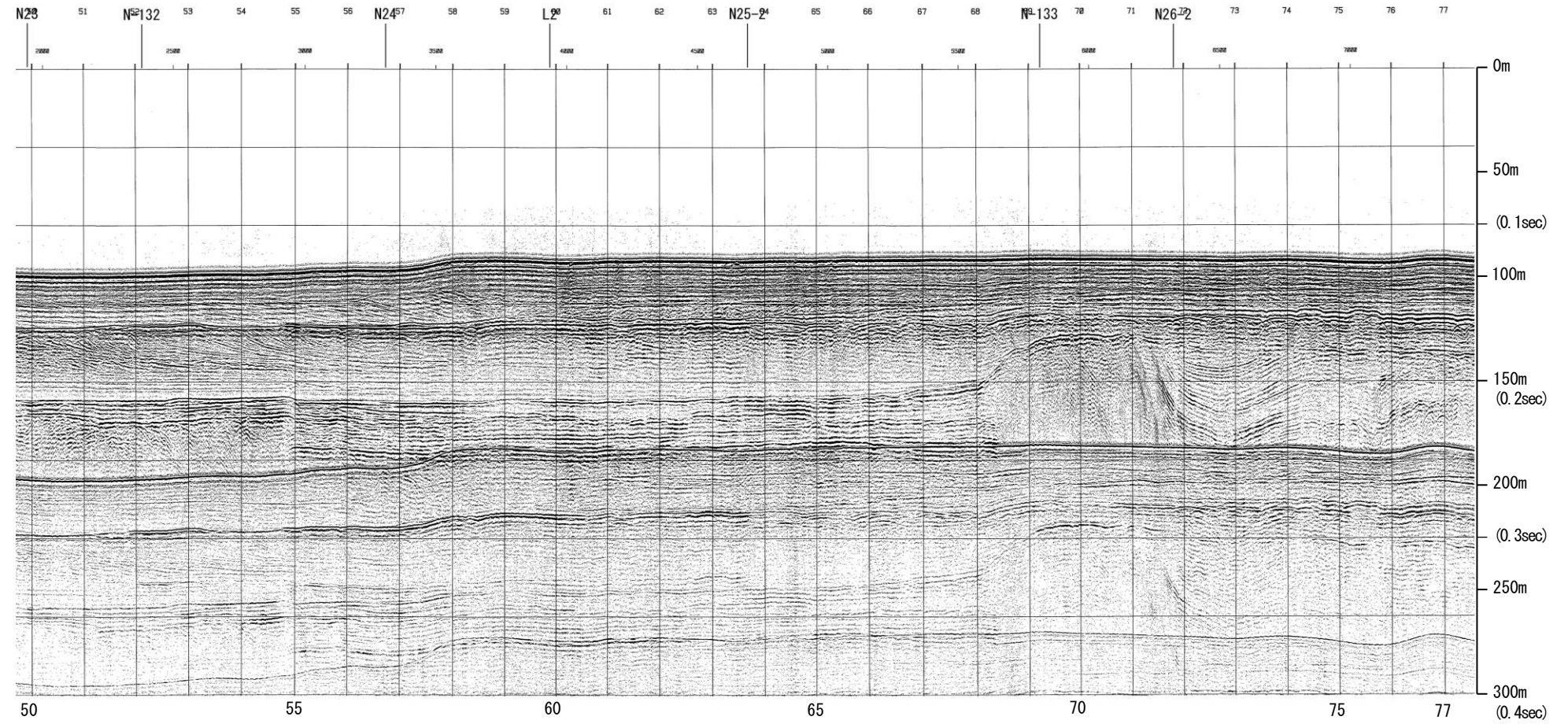


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N203①

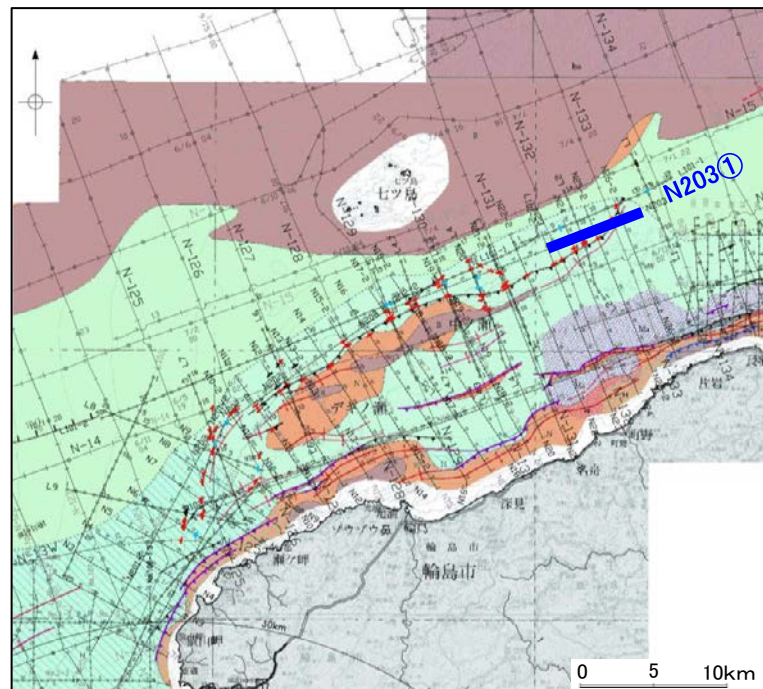
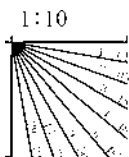
←WSW

ENE→



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	B層
	更新世	後期	B層
		中期	B層
	前期	C層	B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

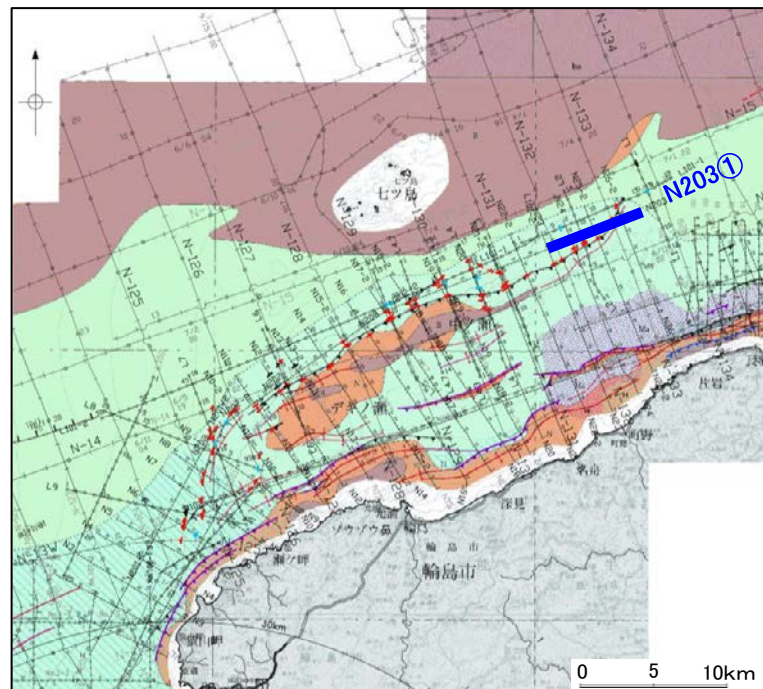
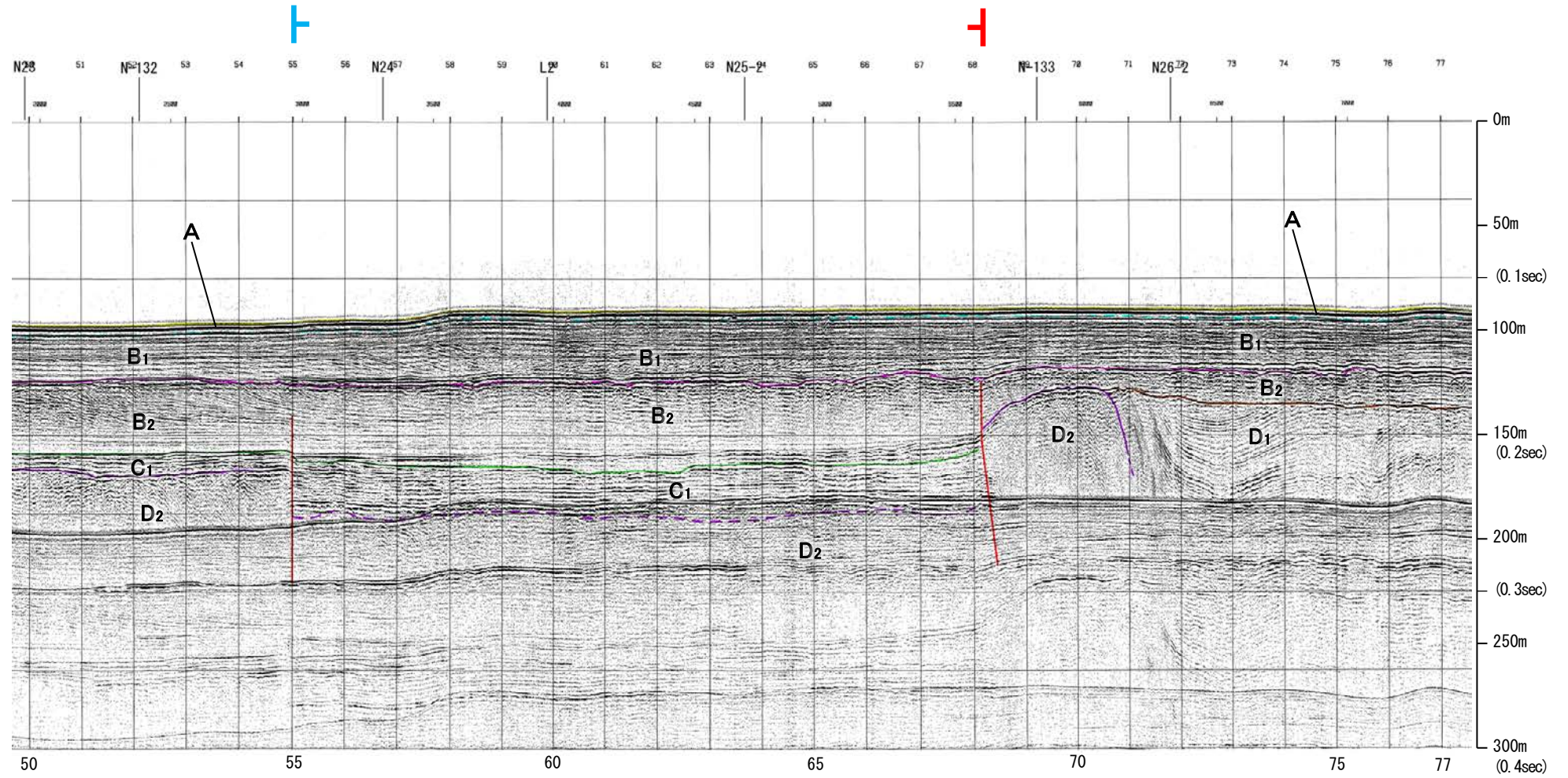


産総研ブーマー N203①

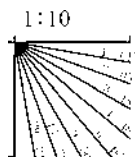
←WSW

ENE→

猿山岬北方沖断層



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世	中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世	D層	D ₁ 層
			D ₂ 層
古第三紀			
先第三紀			

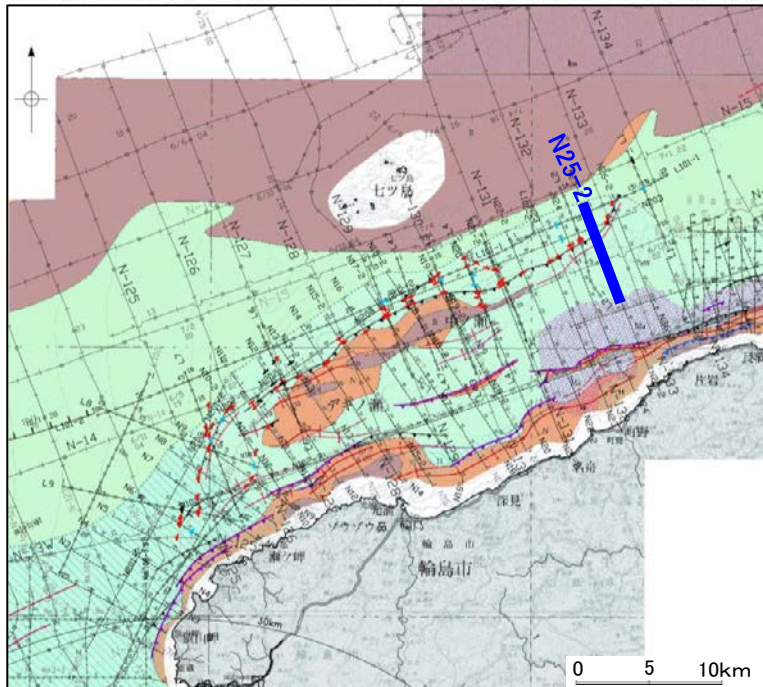
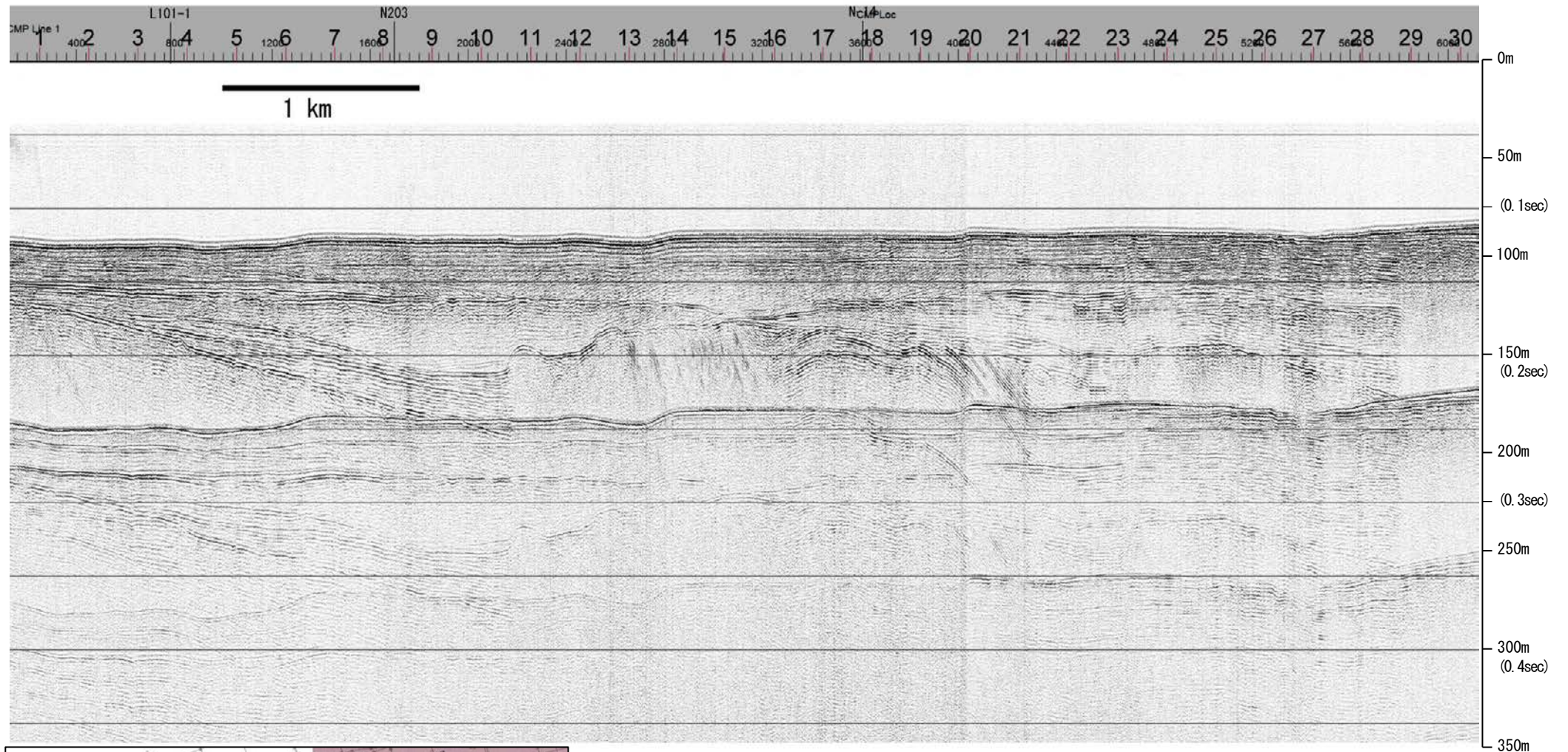


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

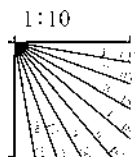
産総研ブーマー N25-2

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

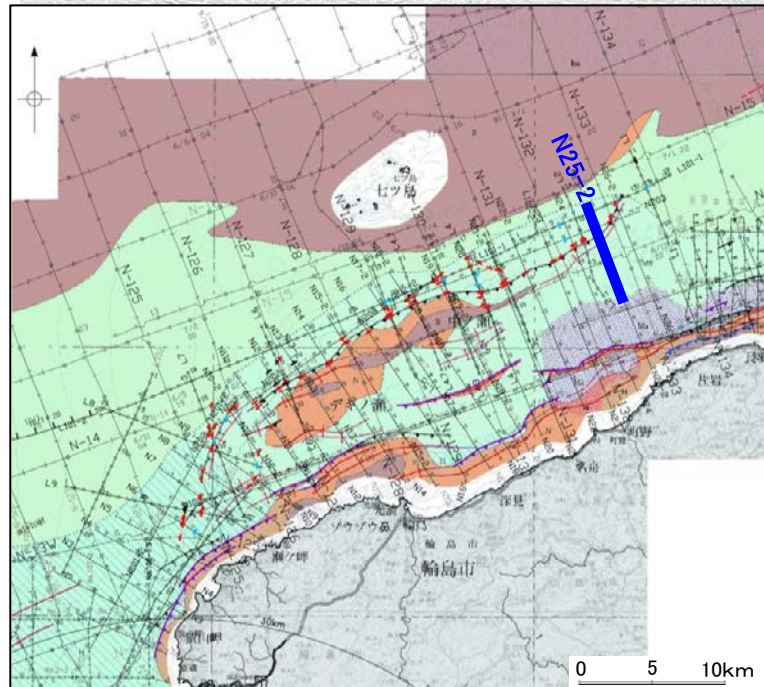
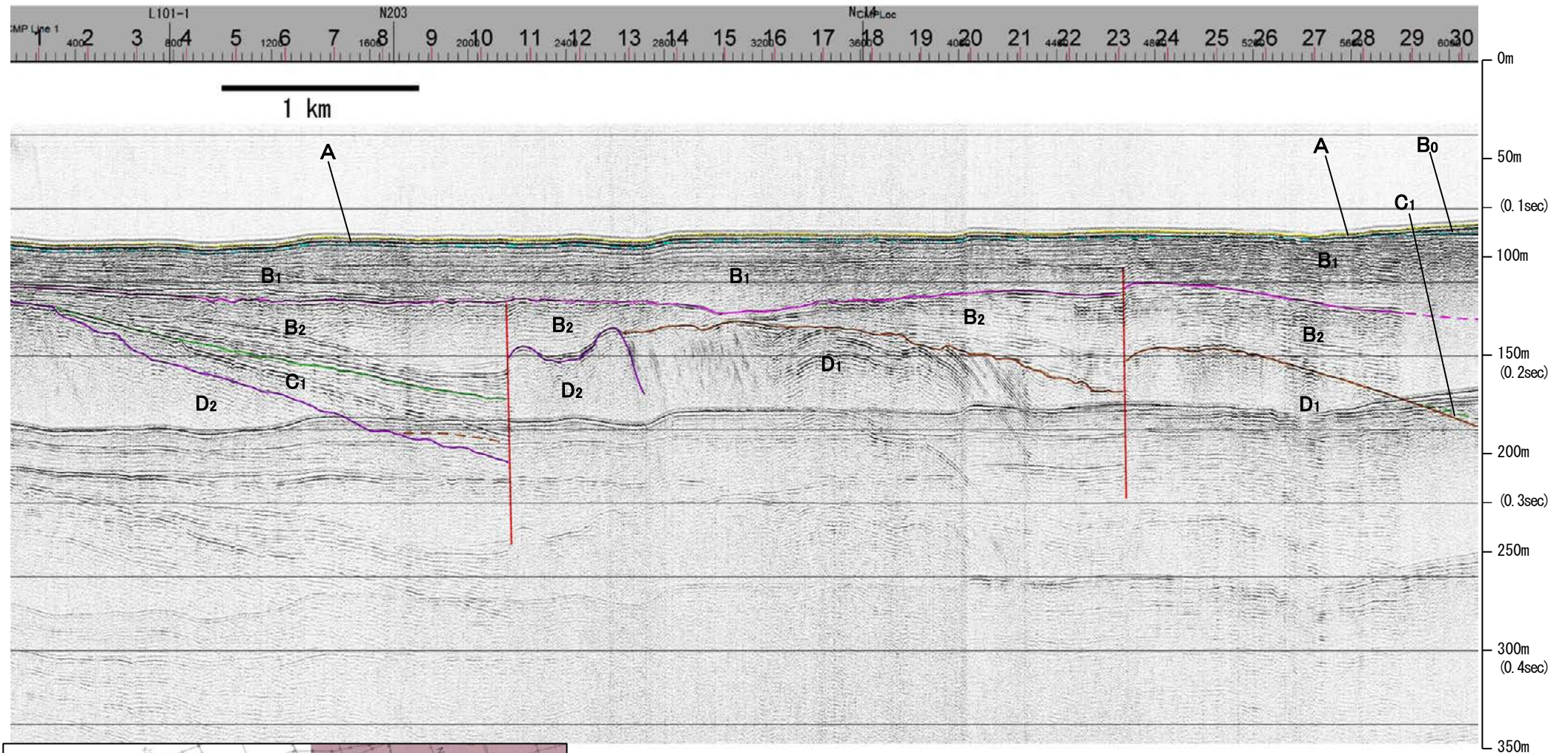


産総研ブーマー N25-2

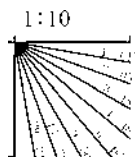
←NNW

猿山岬北方沖断層

SSE→

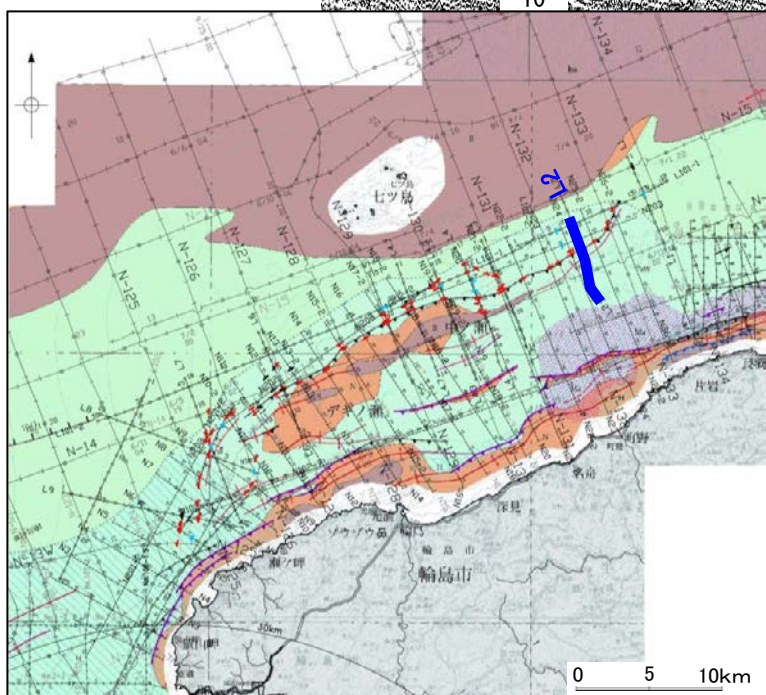
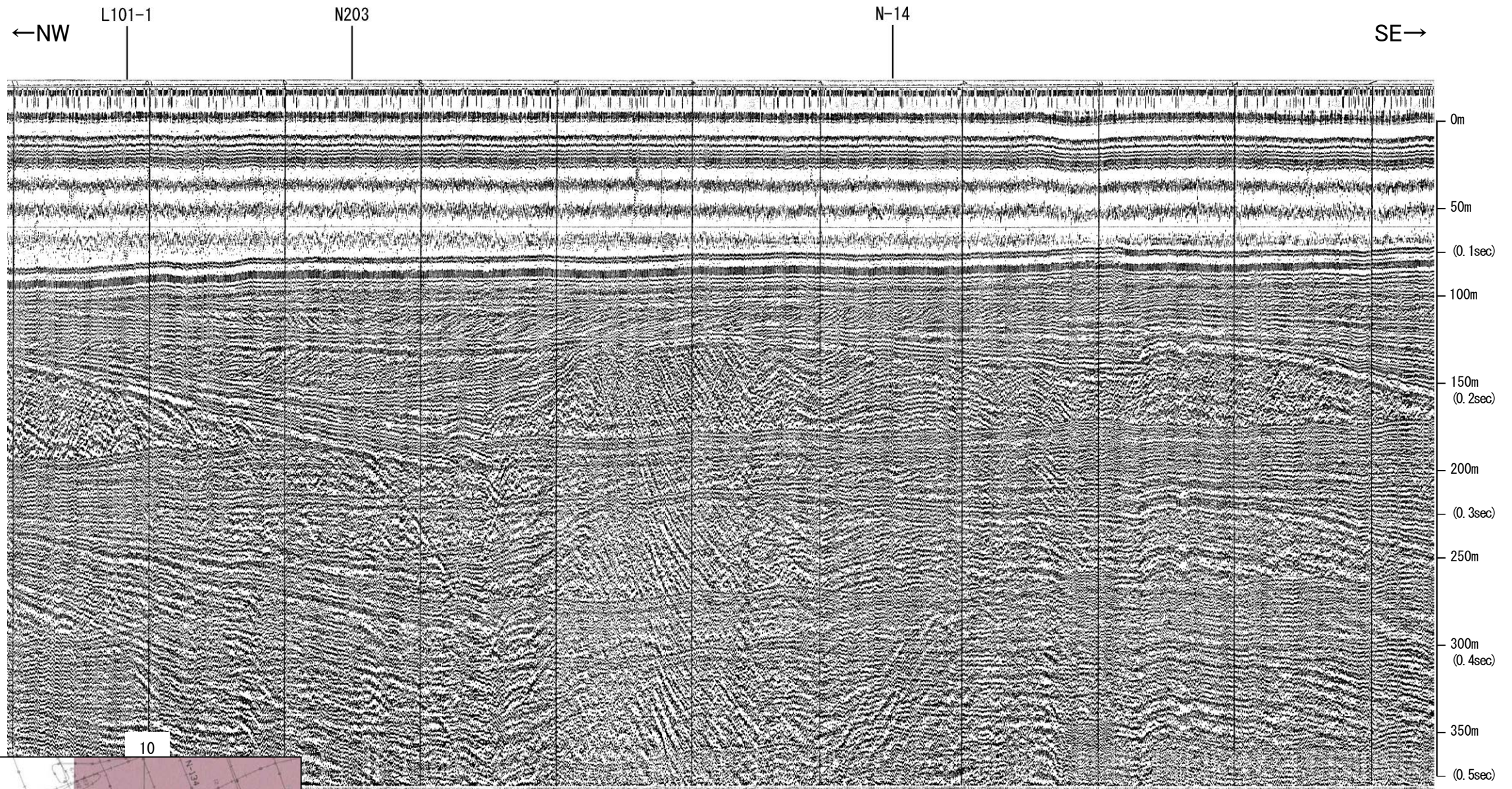


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D ₁ 層
	中新世		D ₂ 層
古第三紀			D層
先第三紀			D層

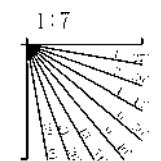


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

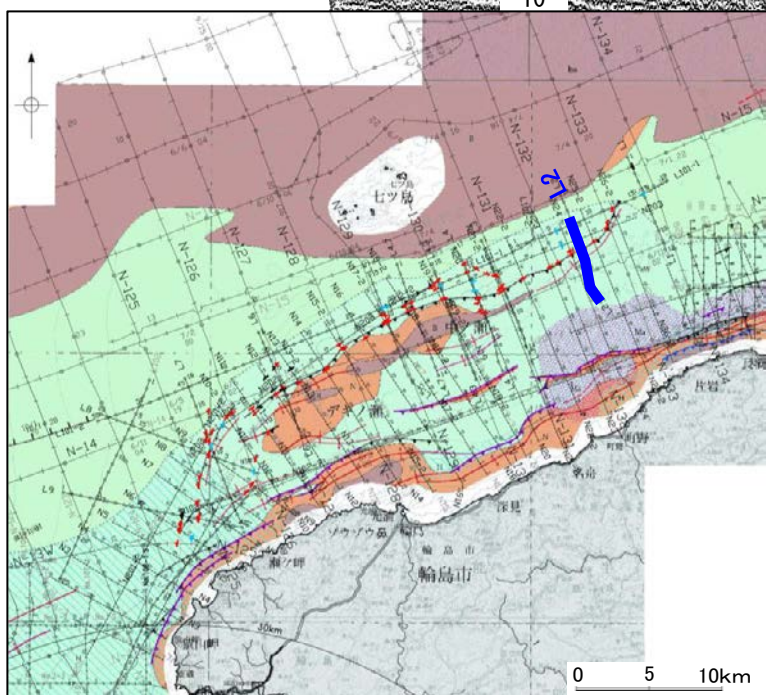
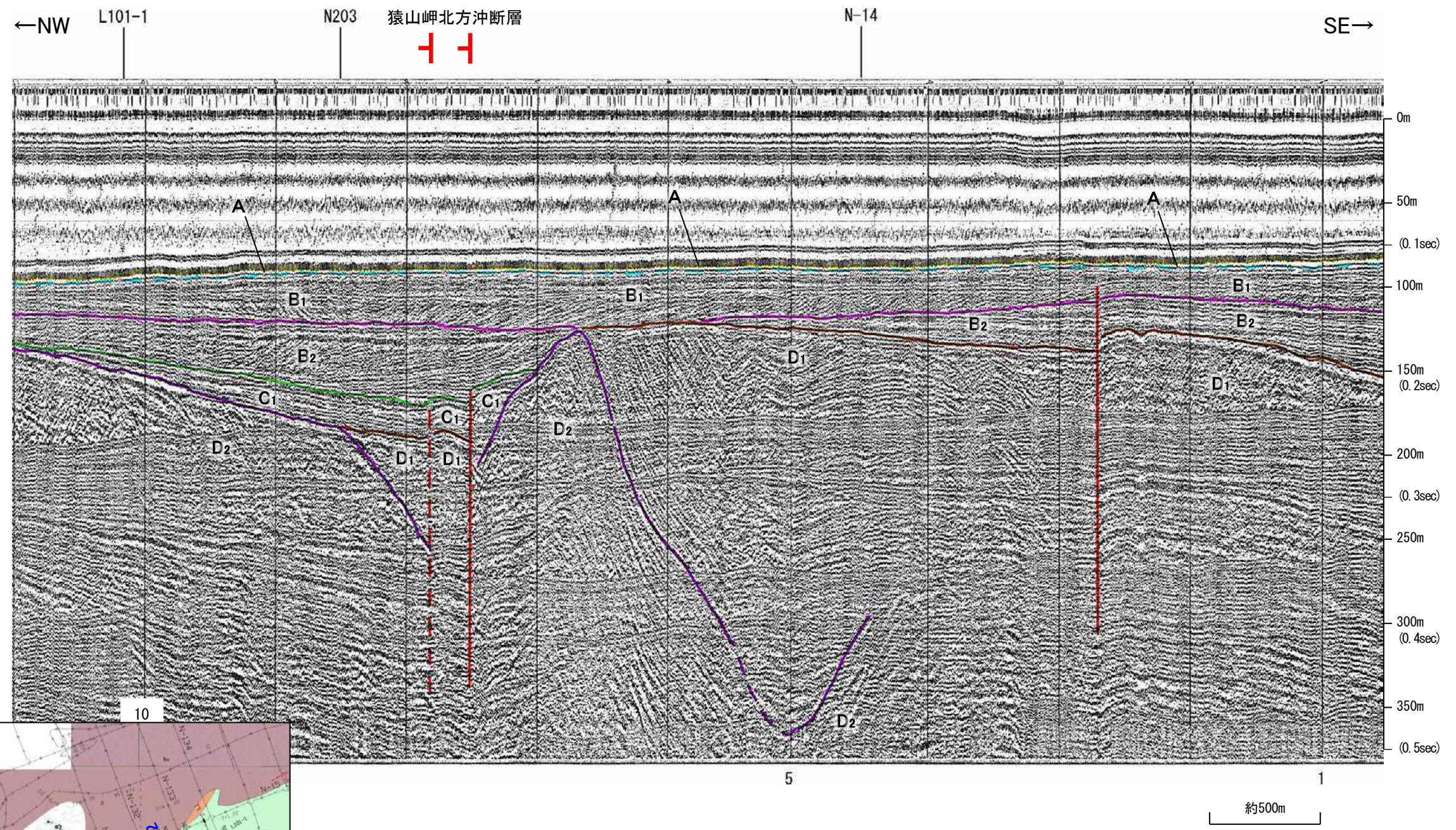
三澤(1997)ウォーターガン L2



地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B層
		Q層	B層
	中期	B層	B層
前期		C層	
新第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世		D層
古第三紀			D層
先第三紀			D層



三澤(1997)ウォーターガン L2



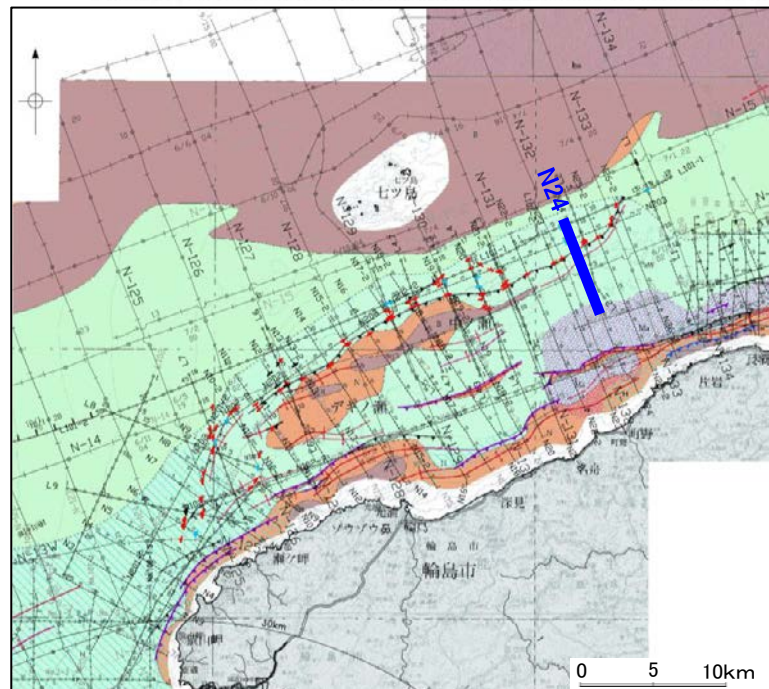
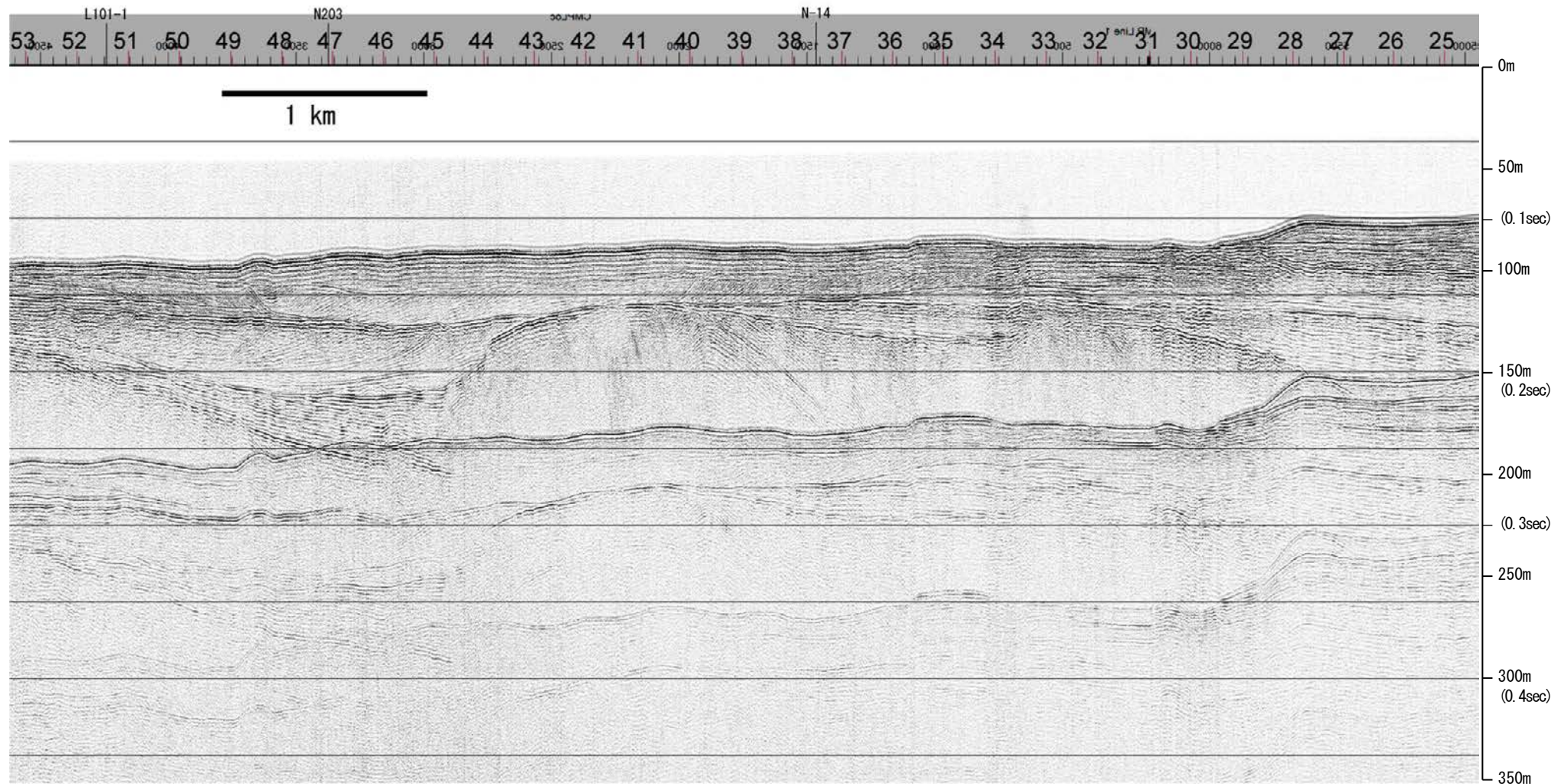
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B ₁ 層
B ₂ 層		
前期	C ₁ 層	
第三紀	鮮新世	C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層
古第三紀		D ₂ 層
先第三紀		D ₂ 層

・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

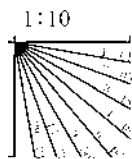
産総研ブーマー N24

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世	D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

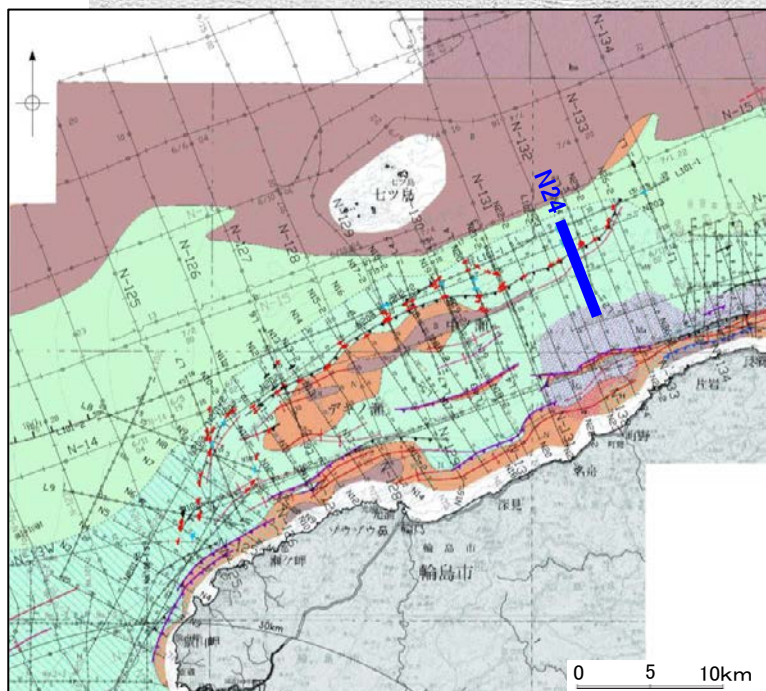
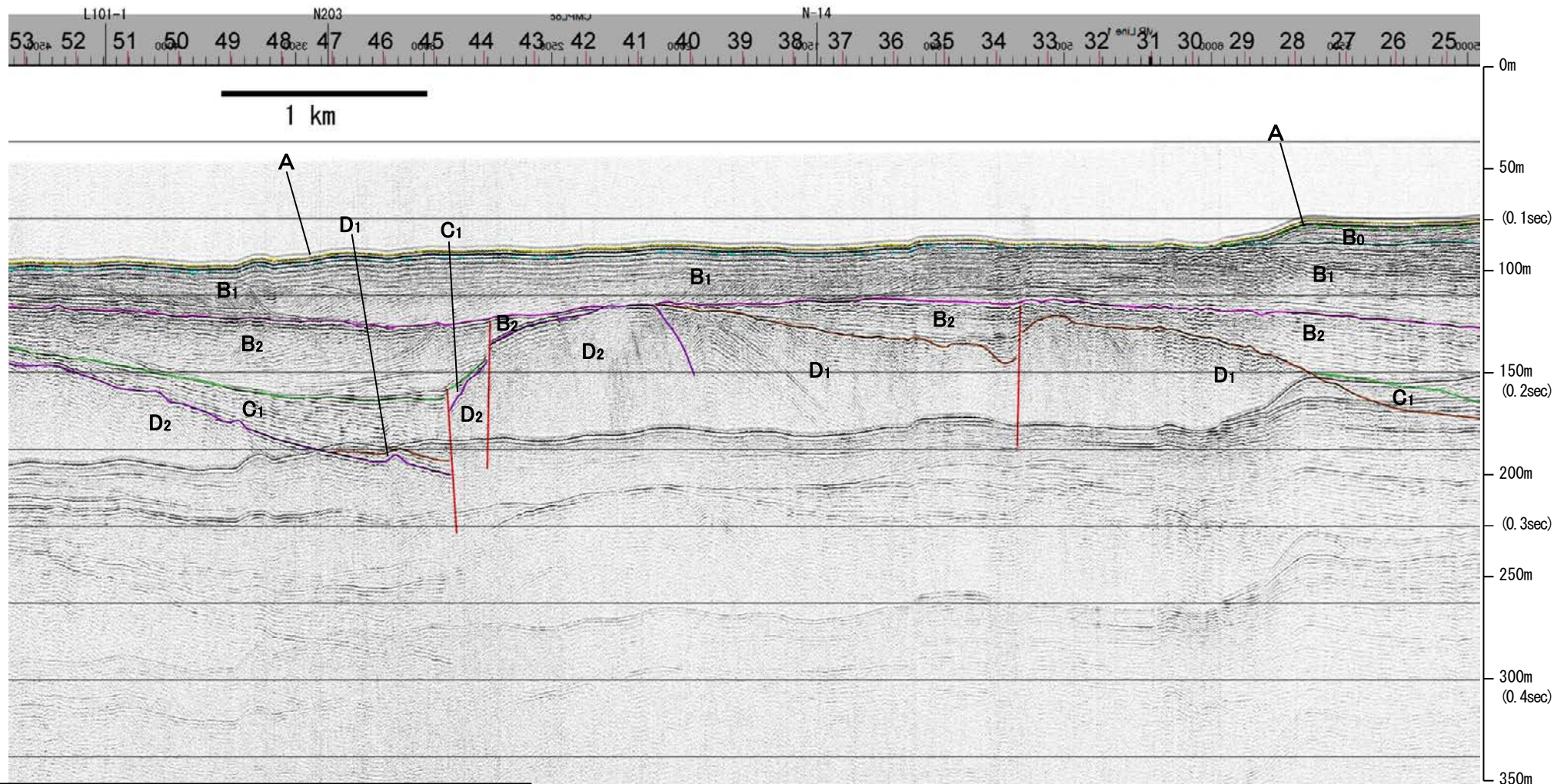


産総研ブーマー N24

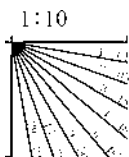
←NNW

猿山岬北方沖断層

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層	B ₂ 層
前期	B ₃ 層	B ₃ 層	
鮮新世	C層	C層	
	D層	D層	
中新世	D ₁ 層	D ₁ 層	
	D ₂ 層	D ₂ 層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

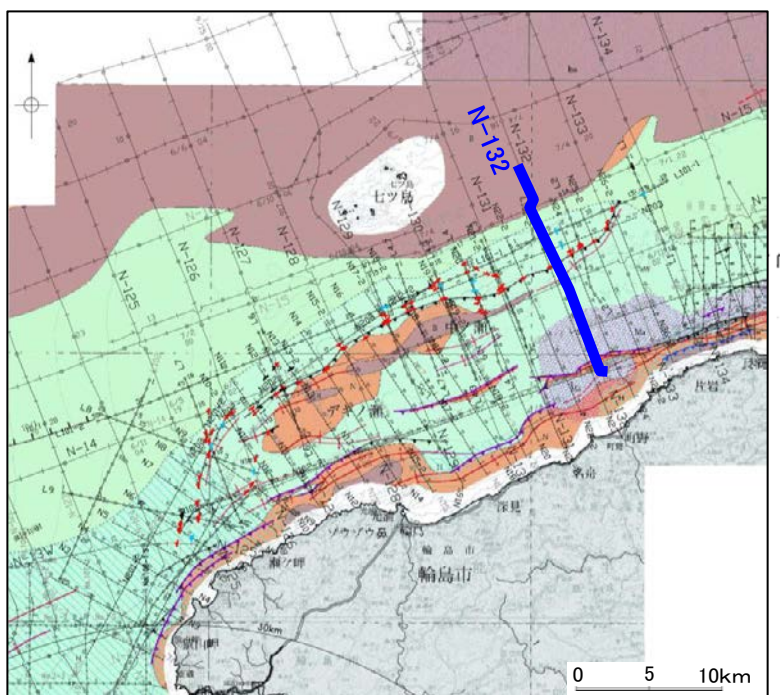
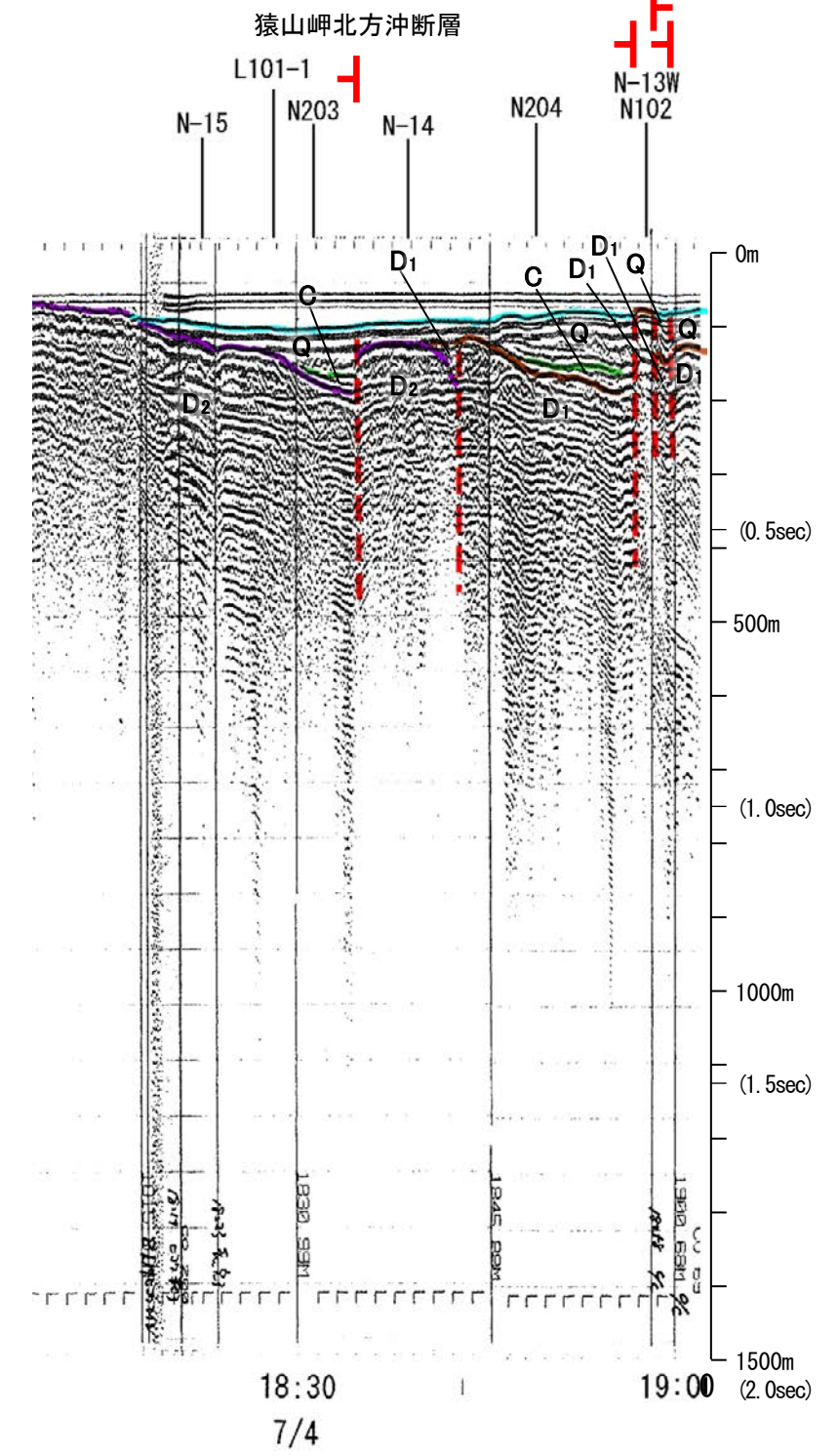
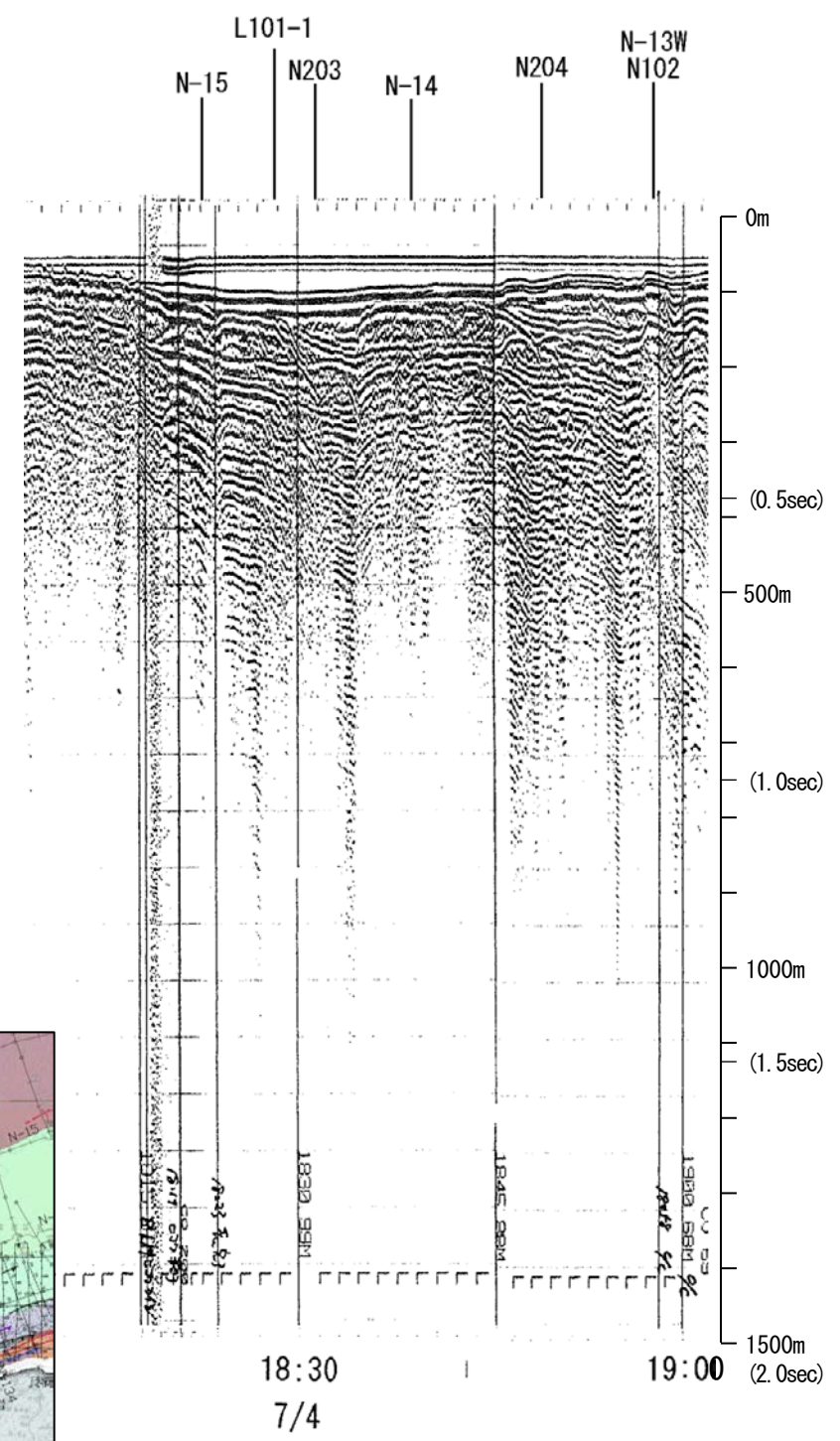
地質調査所エアガン N-132

←NW SE→

←NW SE→ 能登半島北部沿岸域断層帯

地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
		中期	B層
	前期	C層	
		D層	
	第三紀	鮮新世	D ₁ 層
中新世	D ₂ 層		
古第三紀			
先第三紀			

1:19

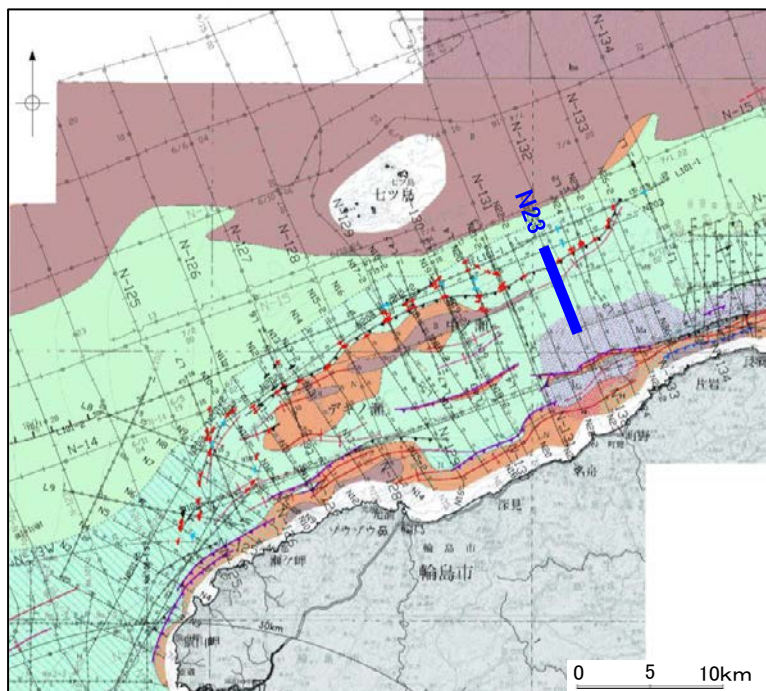
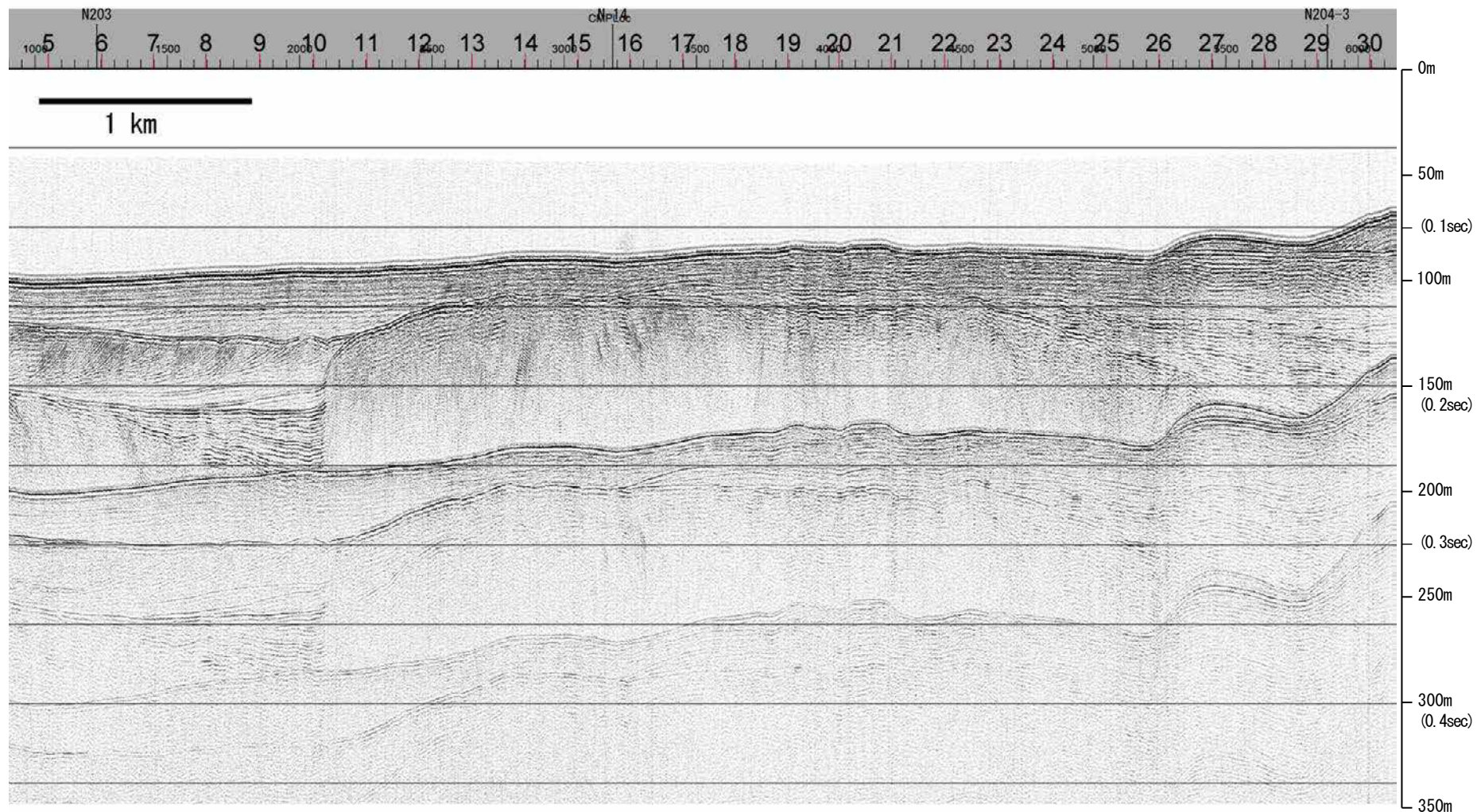


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

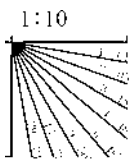
産総研ブーマー N23

←NNW

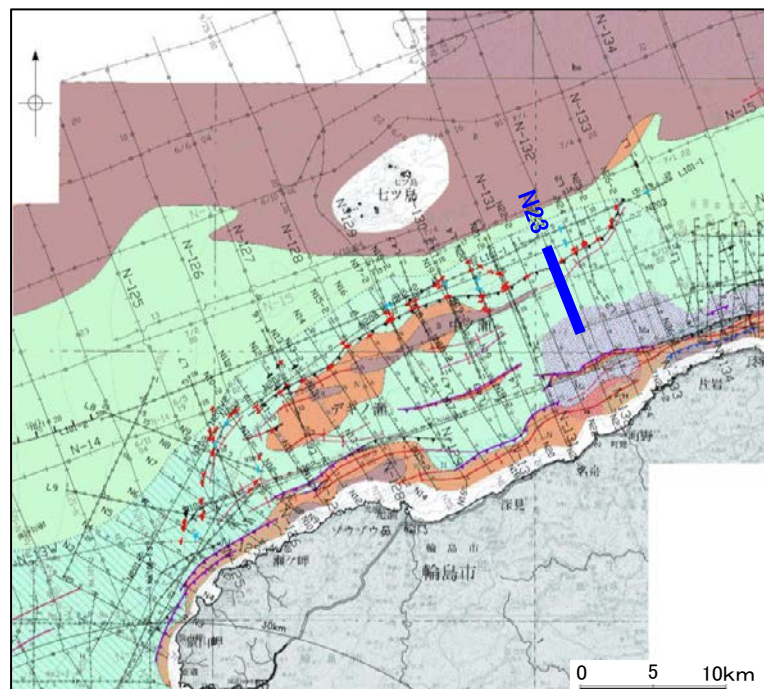
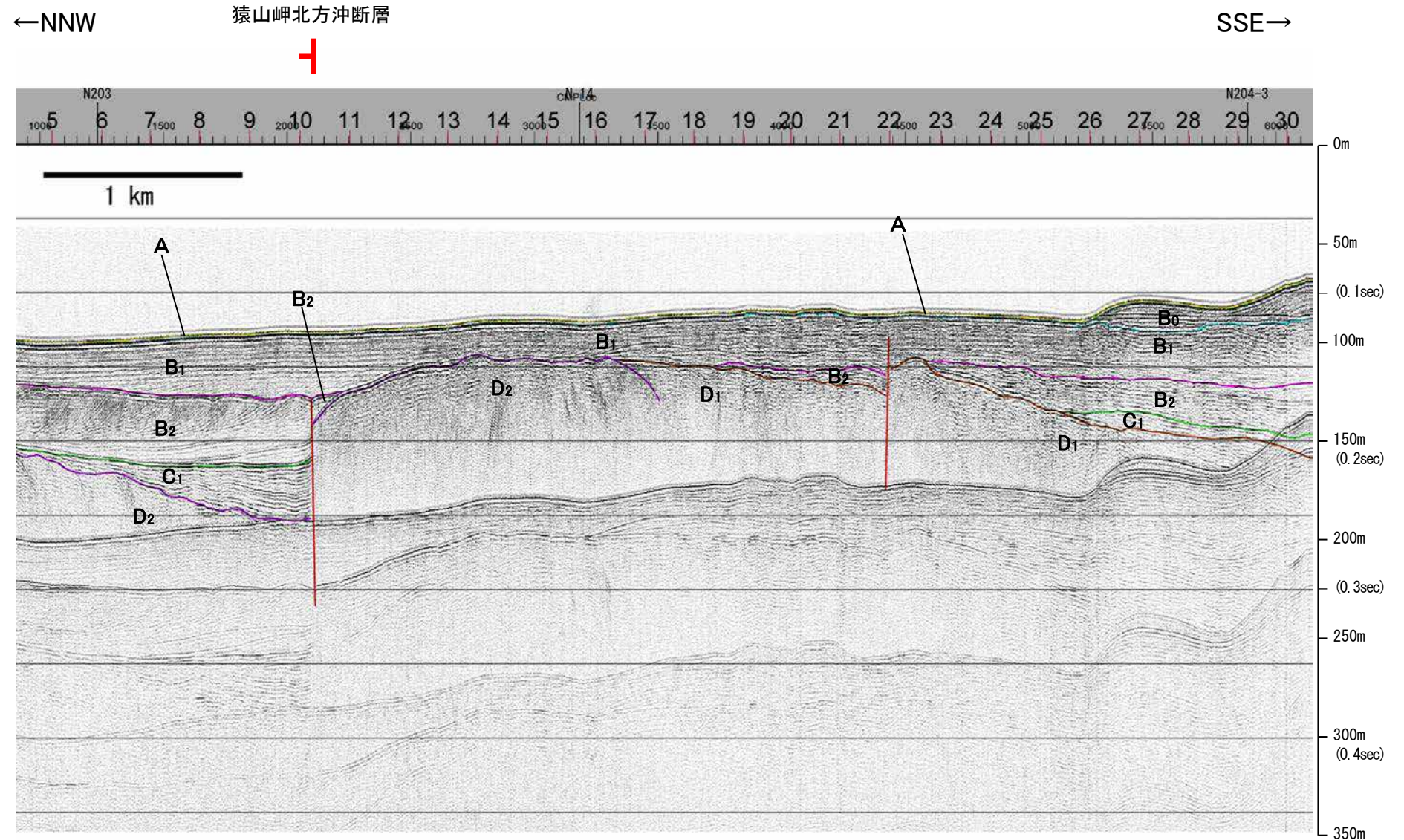
SSE→



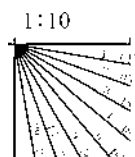
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B層
			B層
前期	C層		
第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀	D層		



産総研ブーマー N23



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B ₁ 層
		前期	B ₂ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世	D層	D ₁ 層
			D ₂ 層
古第三紀			
先第三紀			

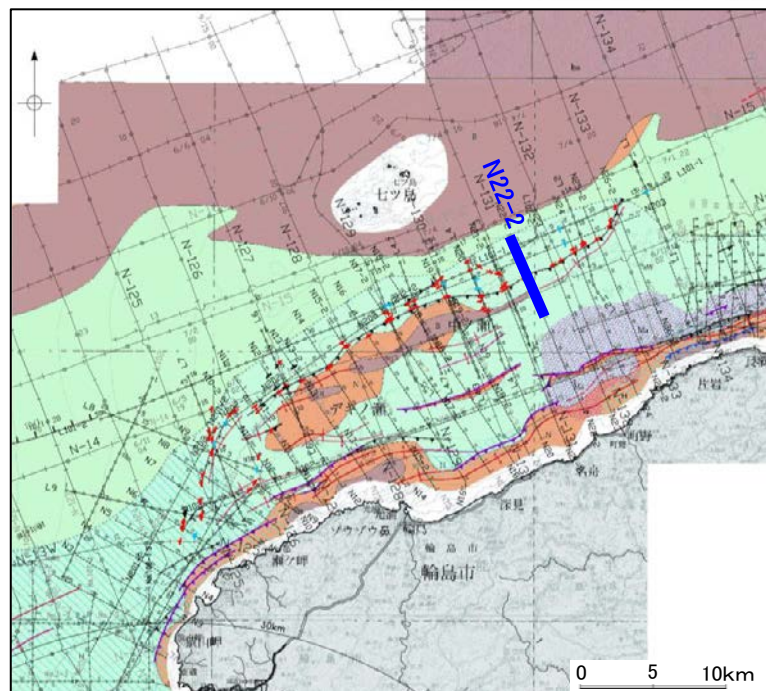
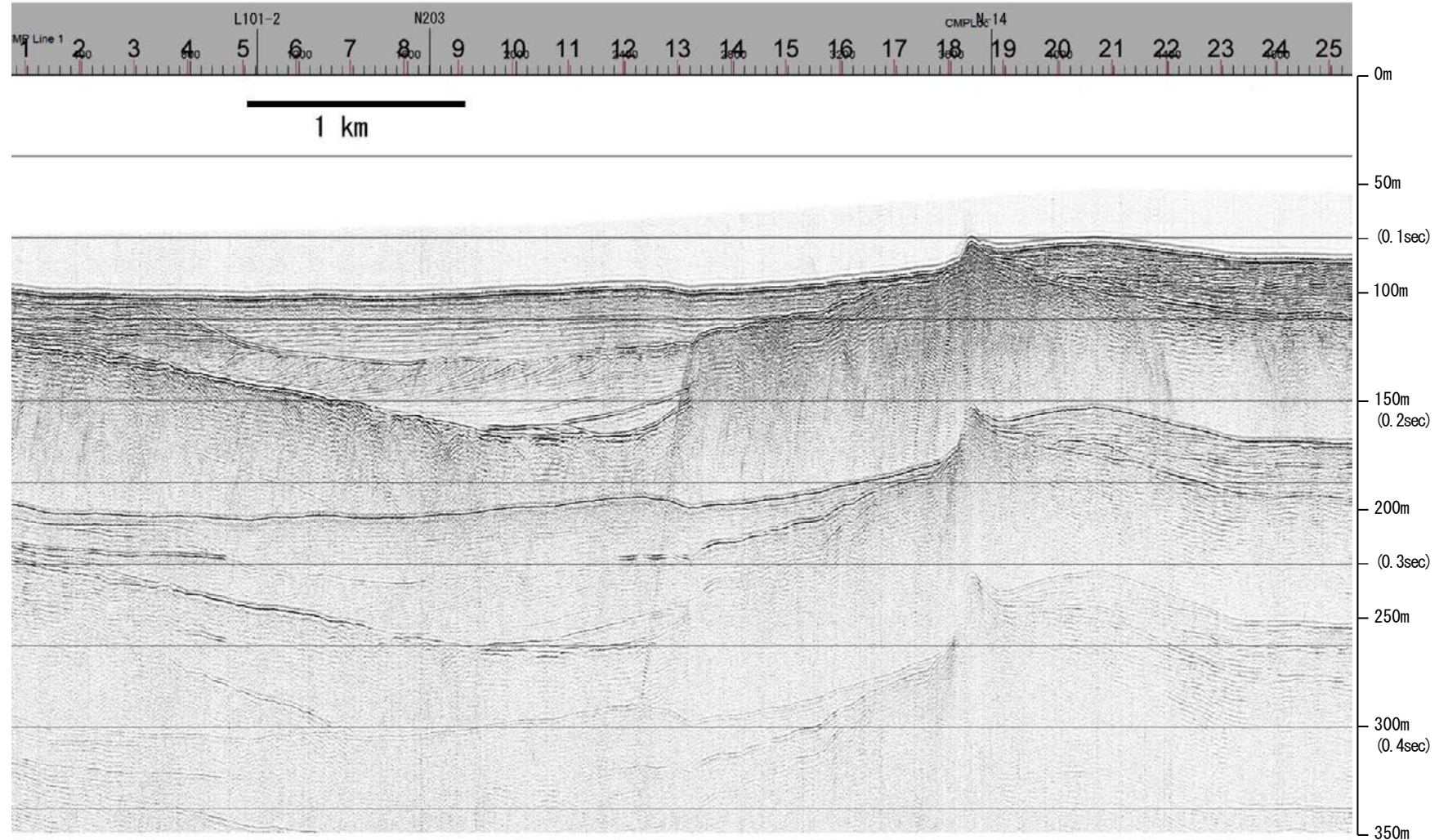


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

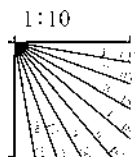
産総研ブーマー N22-2

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

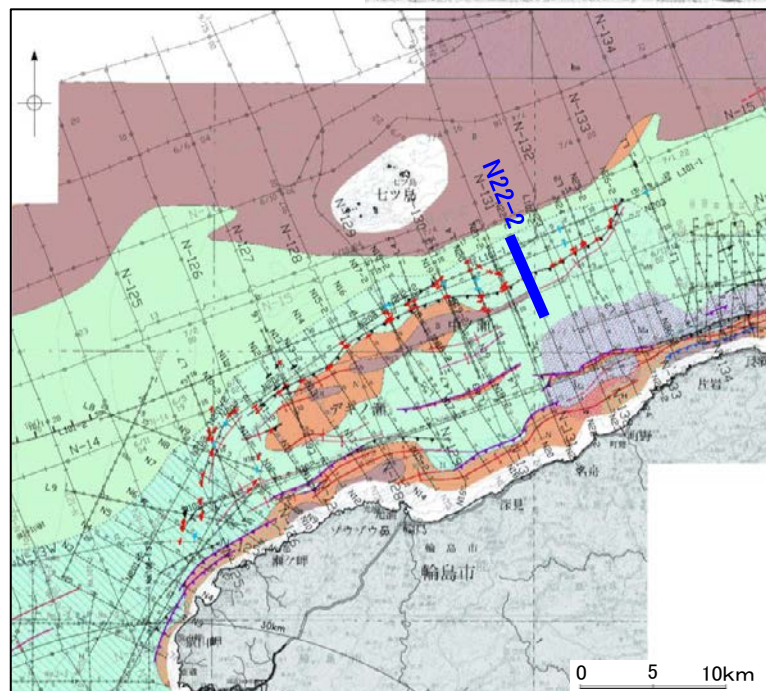
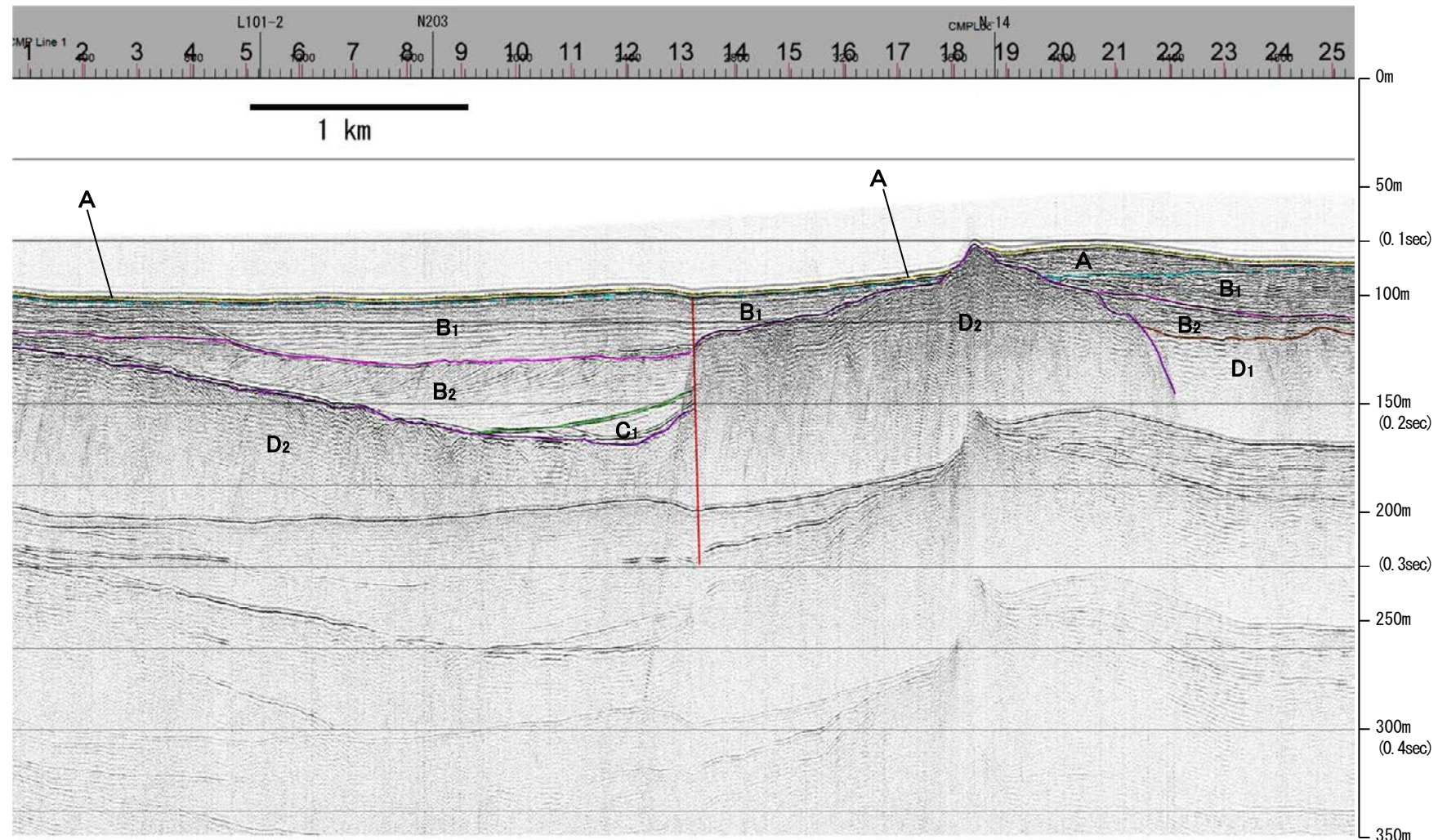


産総研ブーマー N22-2

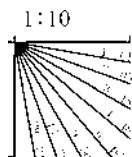
猿山岬北方沖断層

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B ₁ 層
		前期	B ₂ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世	D層	C ₂ 層
			D ₁ 層
古第三紀		D ₂ 層	
先第三紀			D ₃ 層

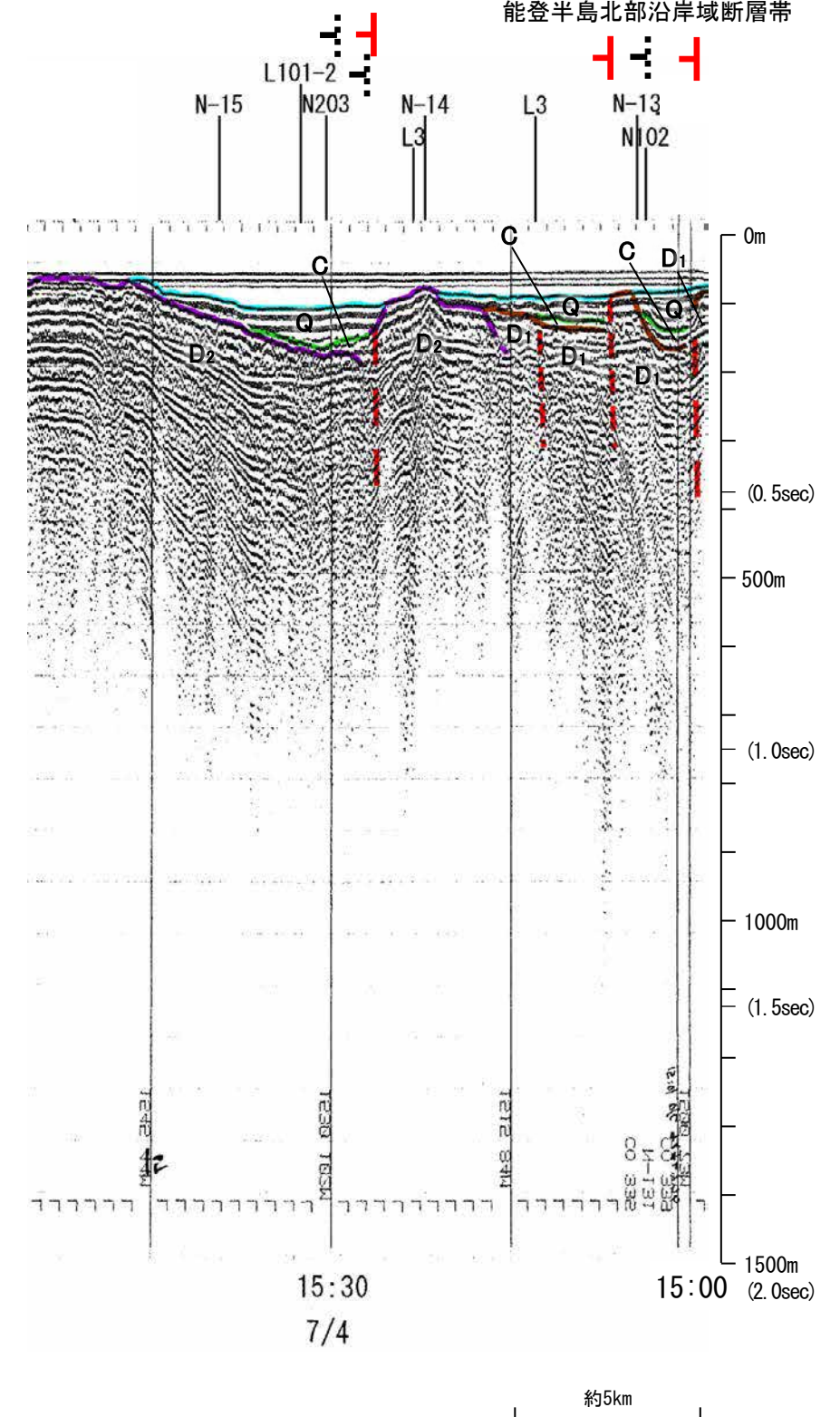
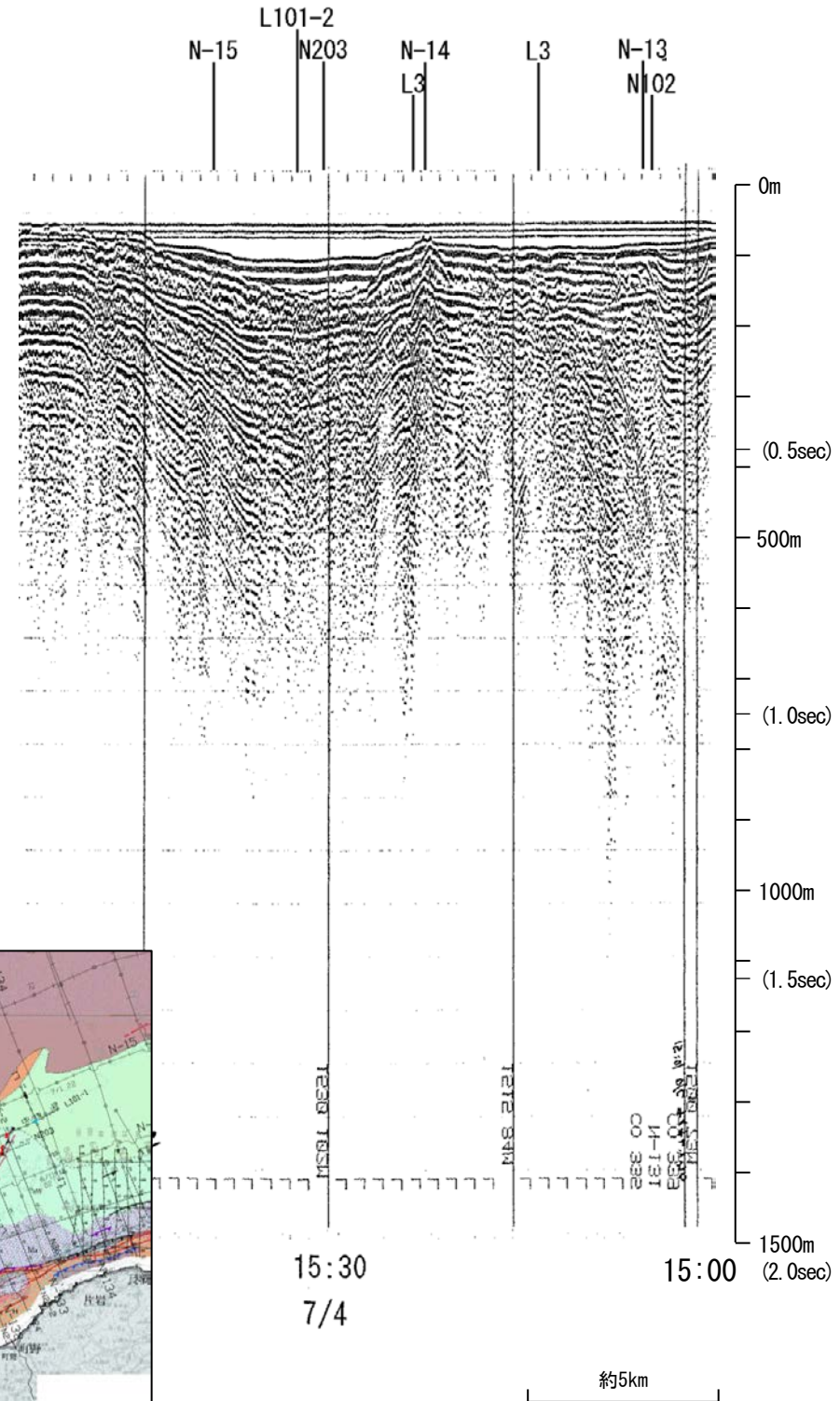


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-131

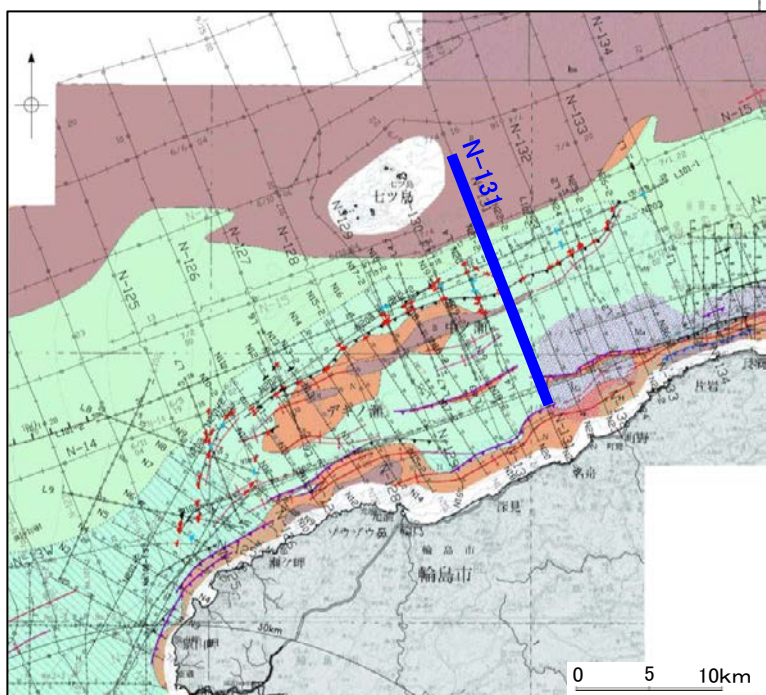
←NW SE→

←NW SE→



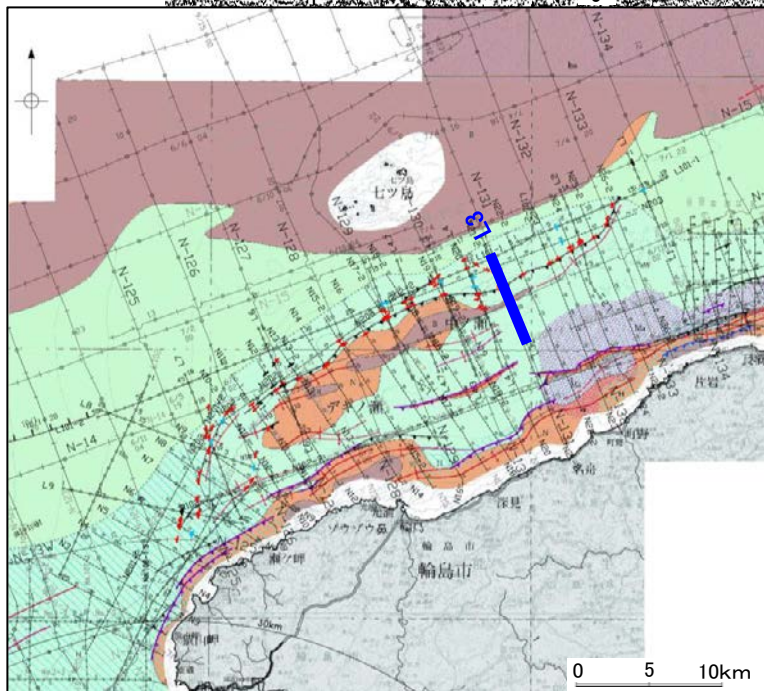
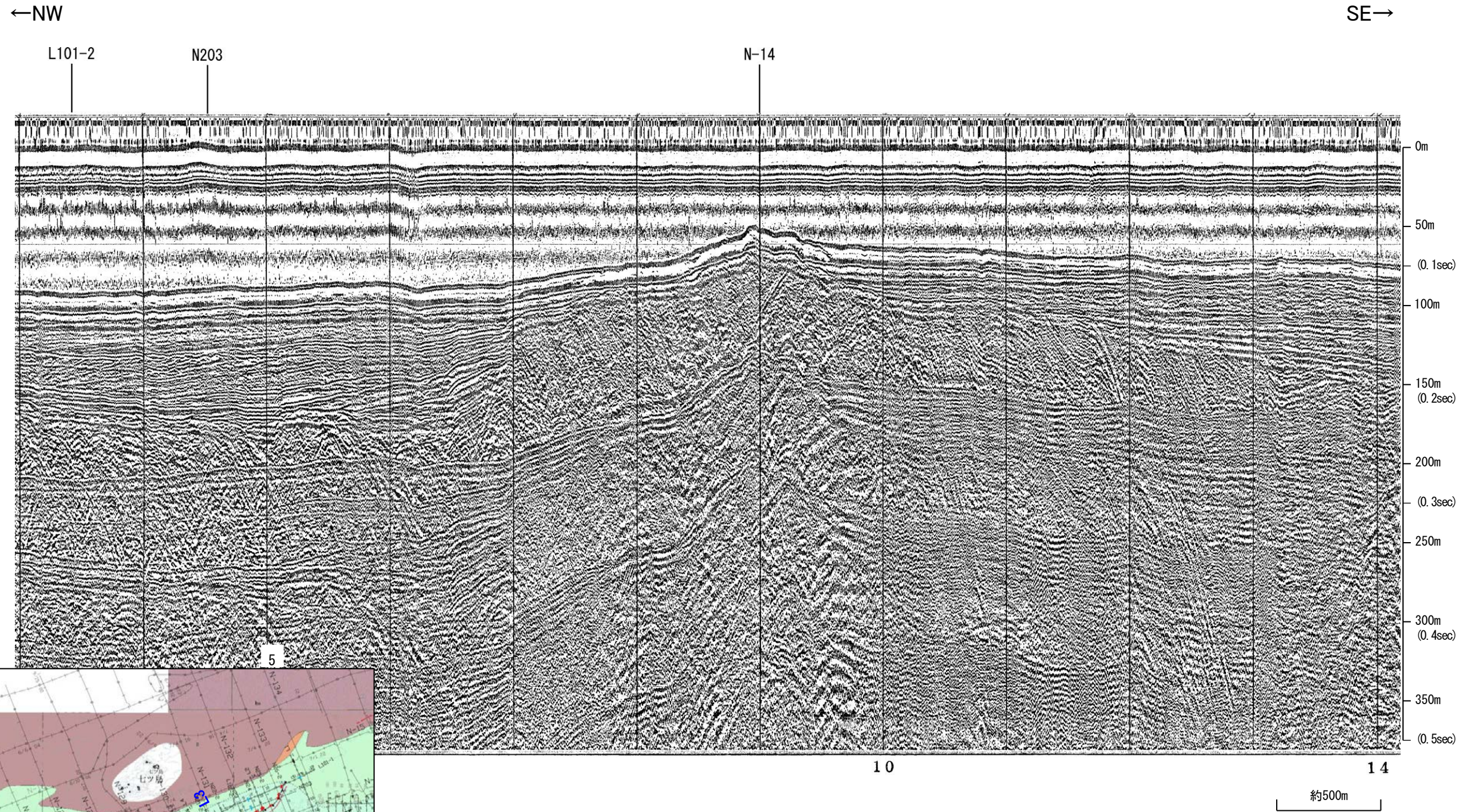
地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層	
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世	D層	D ₁ 層
	古第三紀	D層	D ₂ 層
	先第三紀		D ₂ 層

1:19

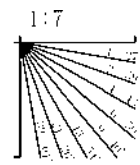


この図面は、地質調査所(現産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

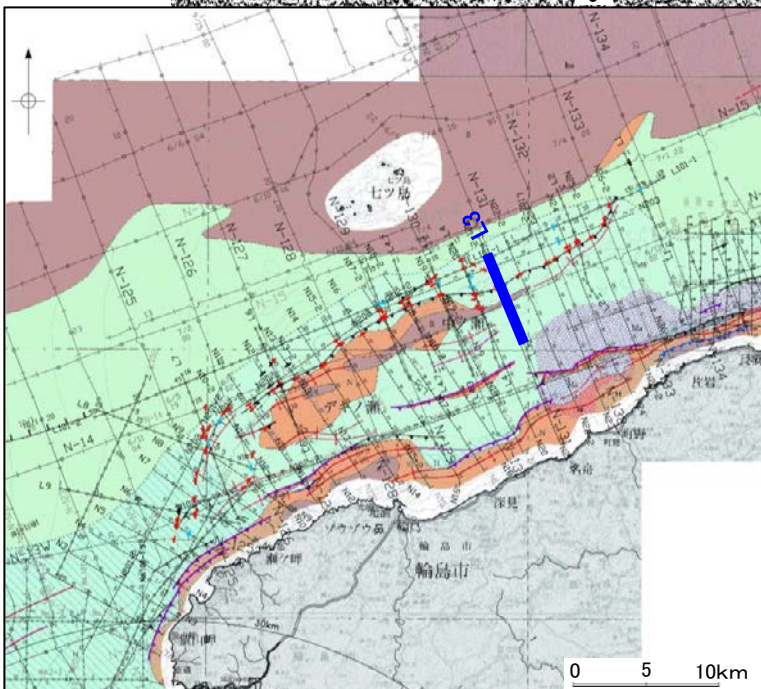
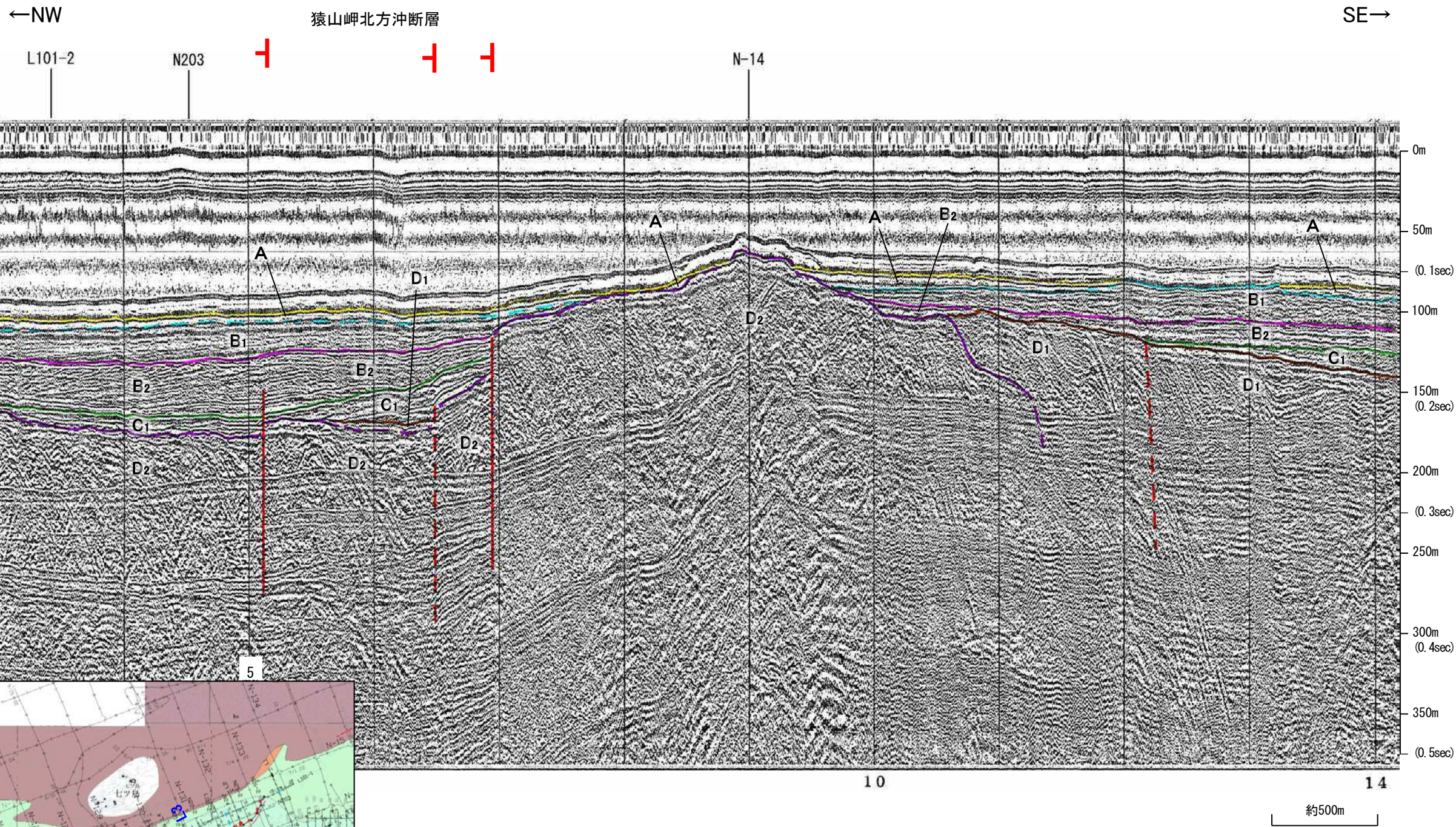
三澤(1997)ウォーターガン L3



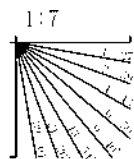
地質時代		地層名
第四紀	全新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
	前期	B層
更新世	C層	C層
		C層
	D層	D層
新第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀		D層
	先第三紀	D層



三澤(1997)ウォーターガン L3



地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
	鮮新世	前期	C層
中期		D層	
古第三紀			D層
	先第三紀		D層

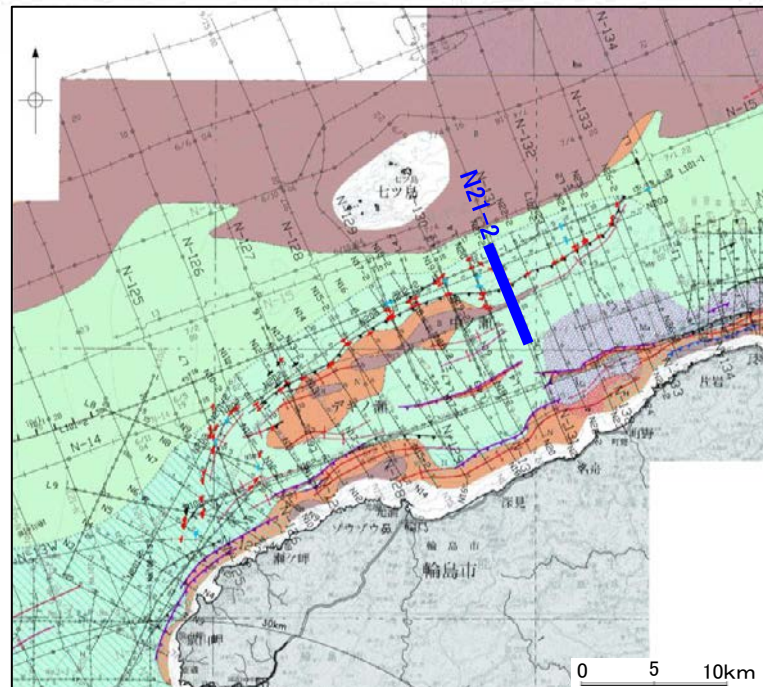
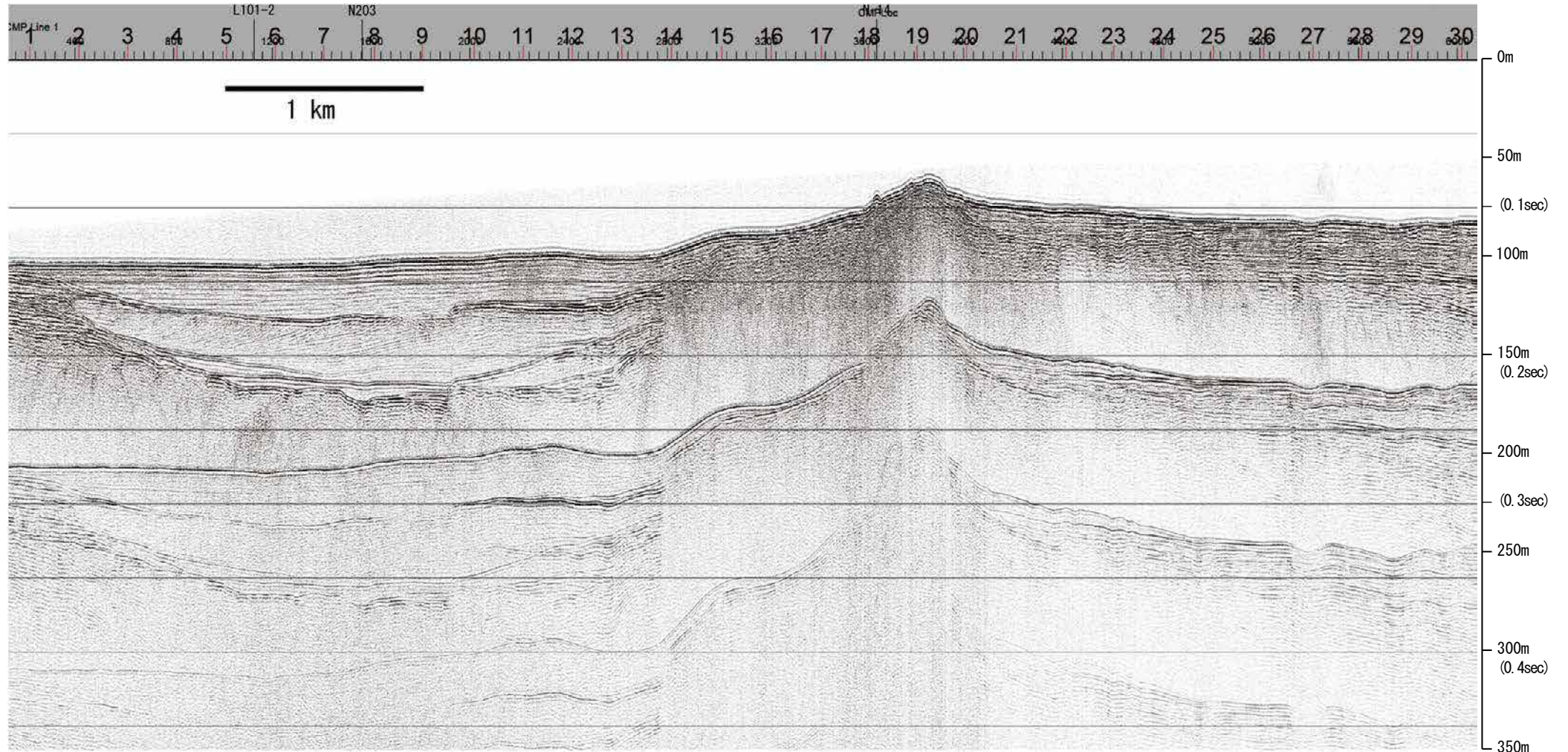


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

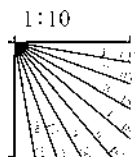
産総研ブーマー N21-2

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

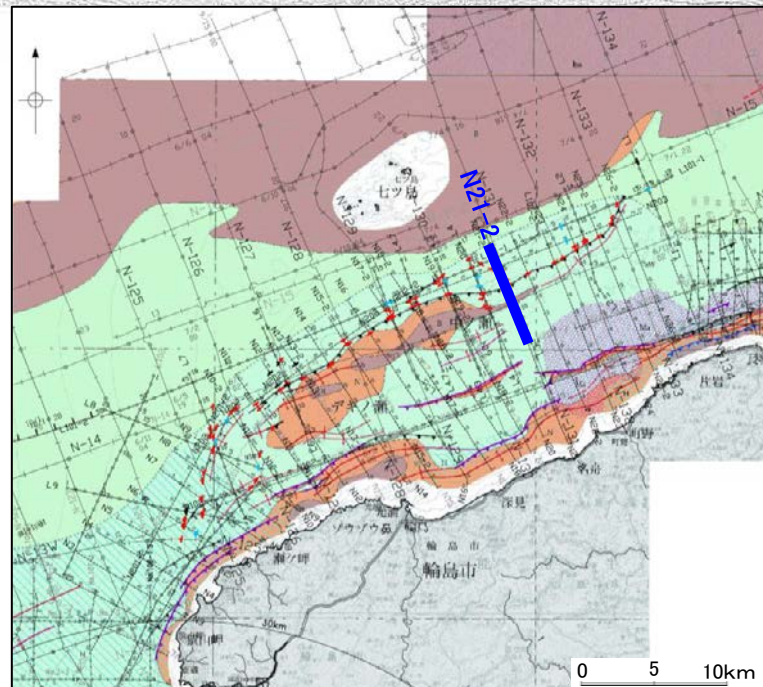
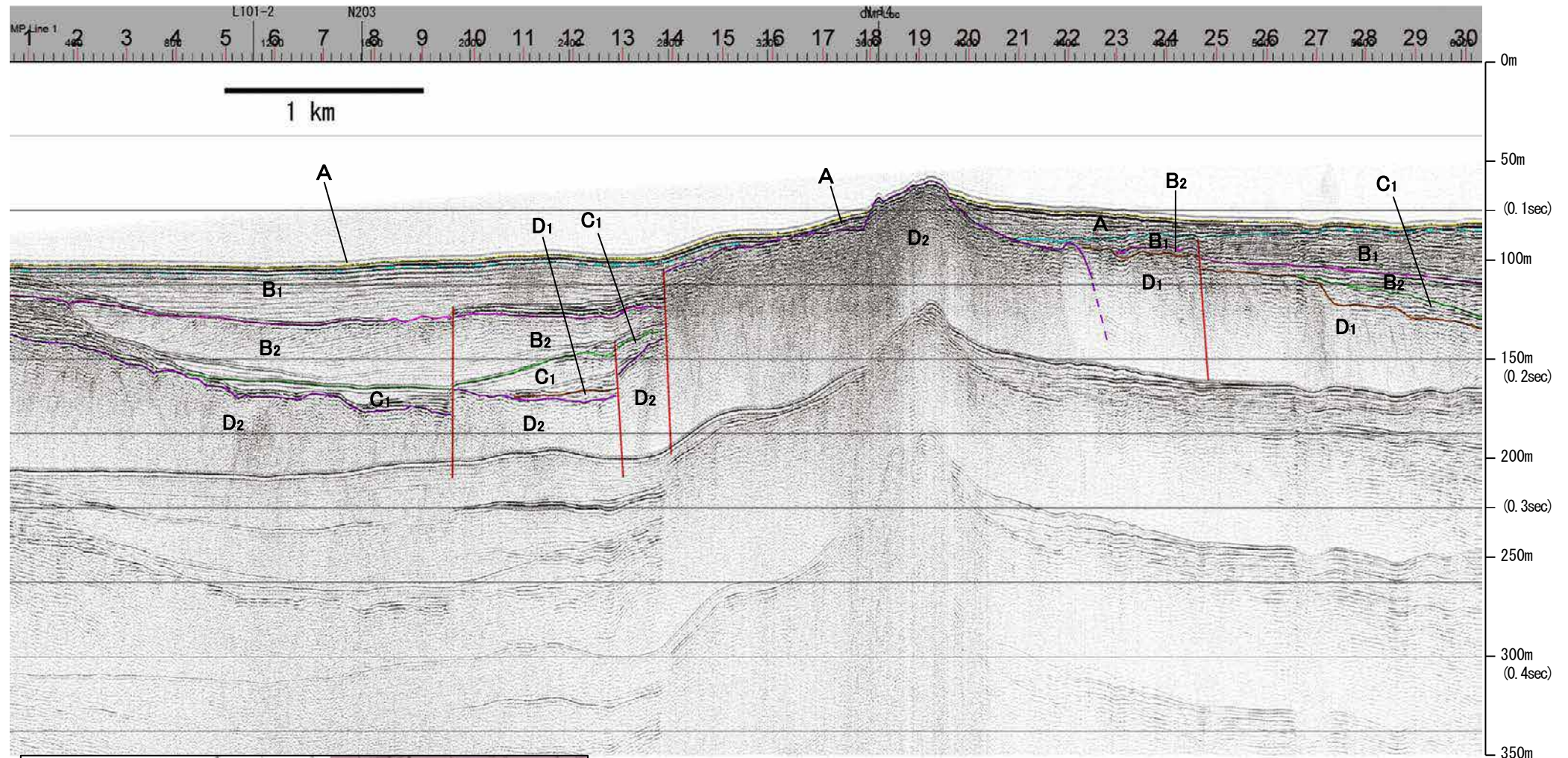


産総研ブーマー N21-2

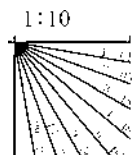
猿山岬北方沖断層

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B ₁ 層
		前期	B ₂ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世	D層	D ₁ 層
	古第三紀	D層	D ₂ 層
先第三紀			D層

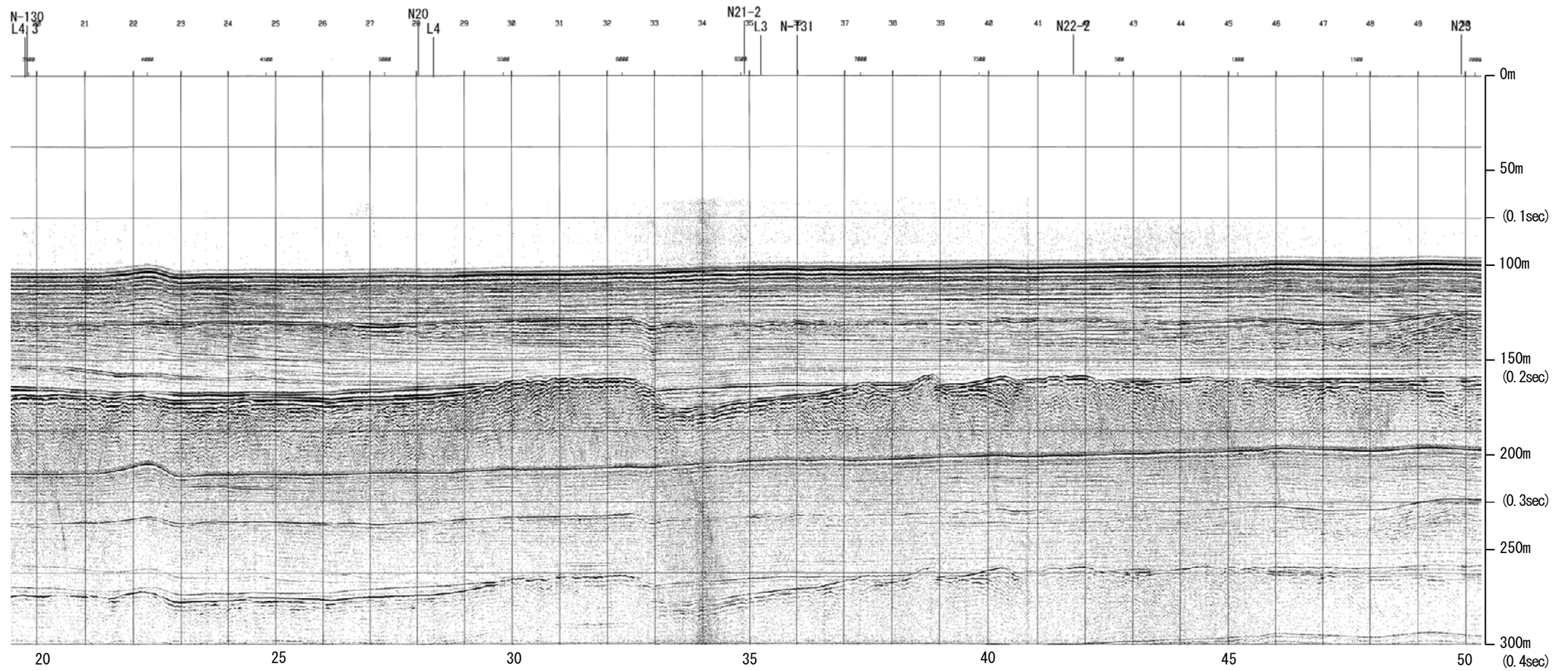


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N203②

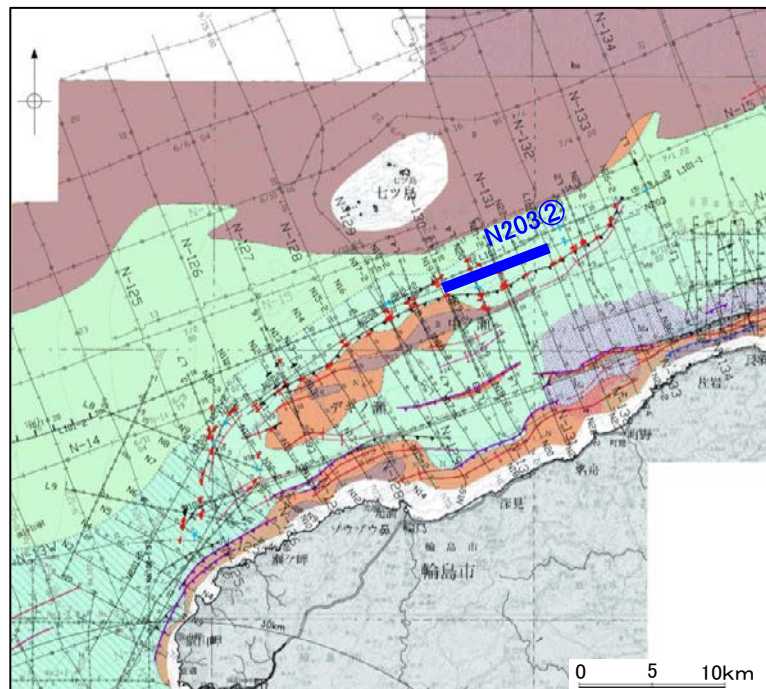
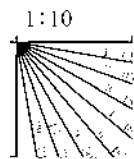
←WSW

ENE→

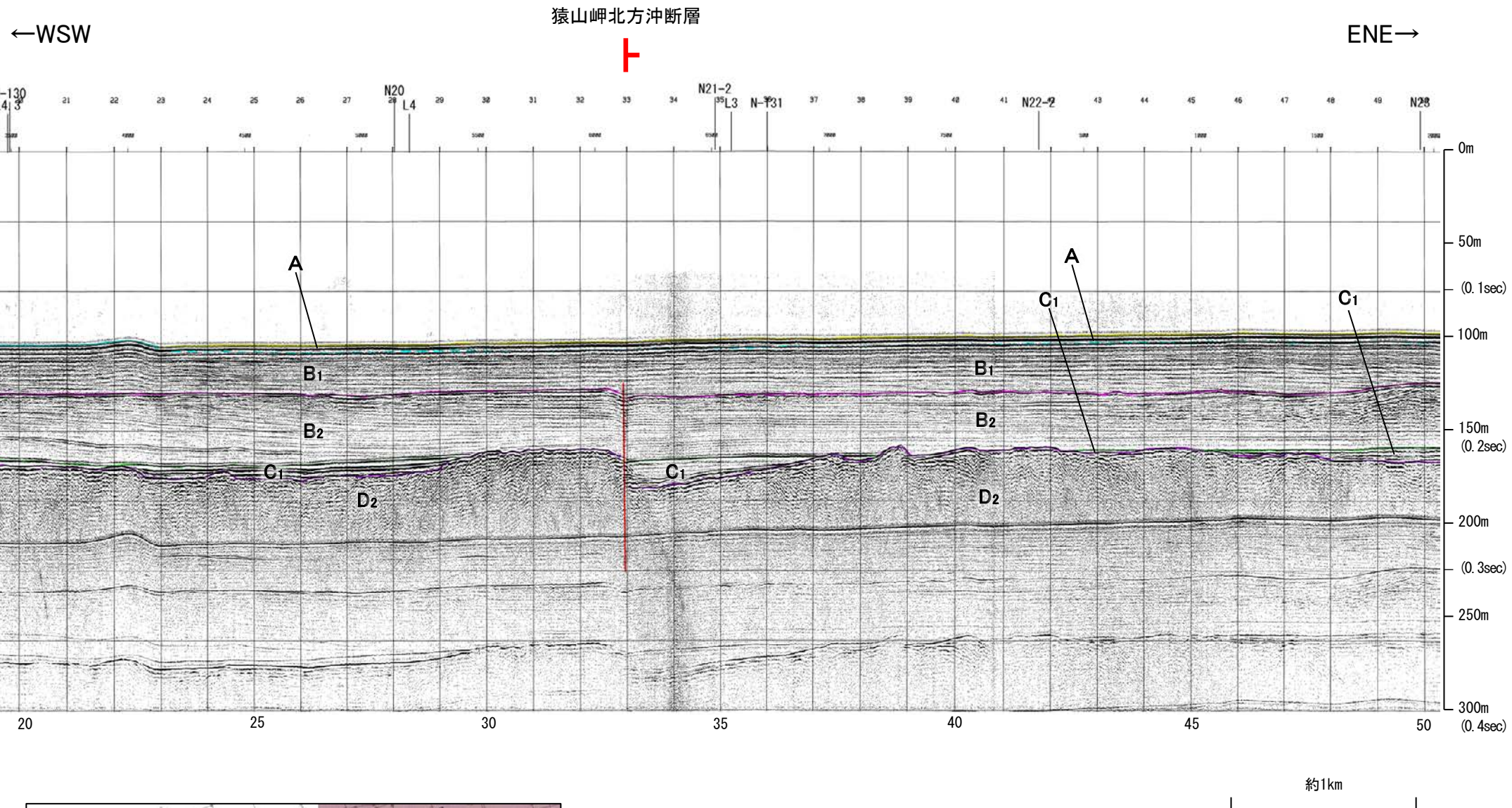


約1km

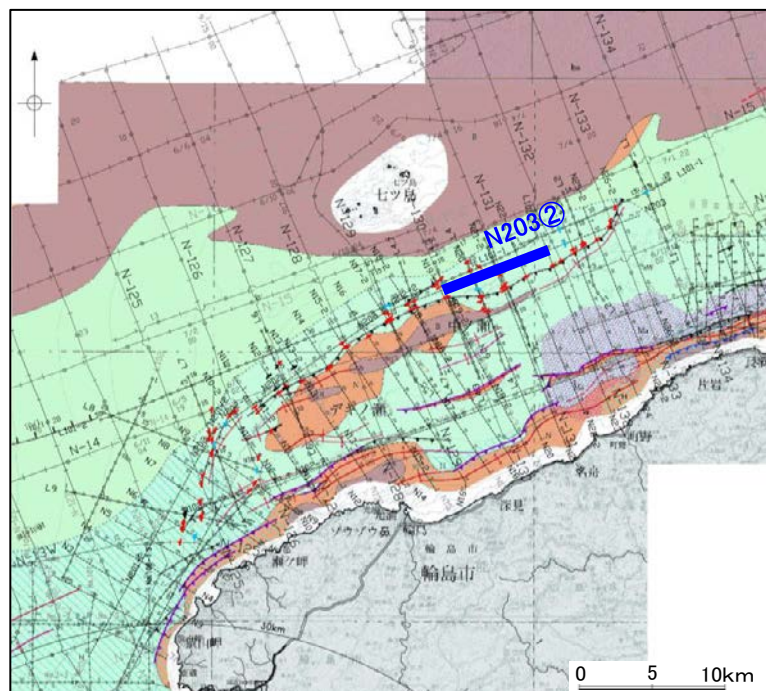
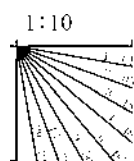
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
		中期	B層
	前期	C層	
		D層	
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



産総研ブーマー N203②

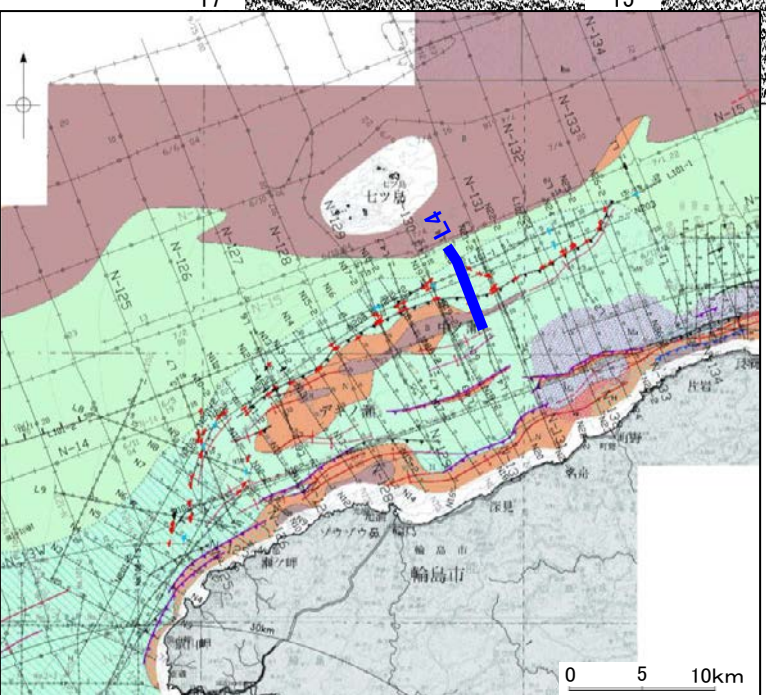
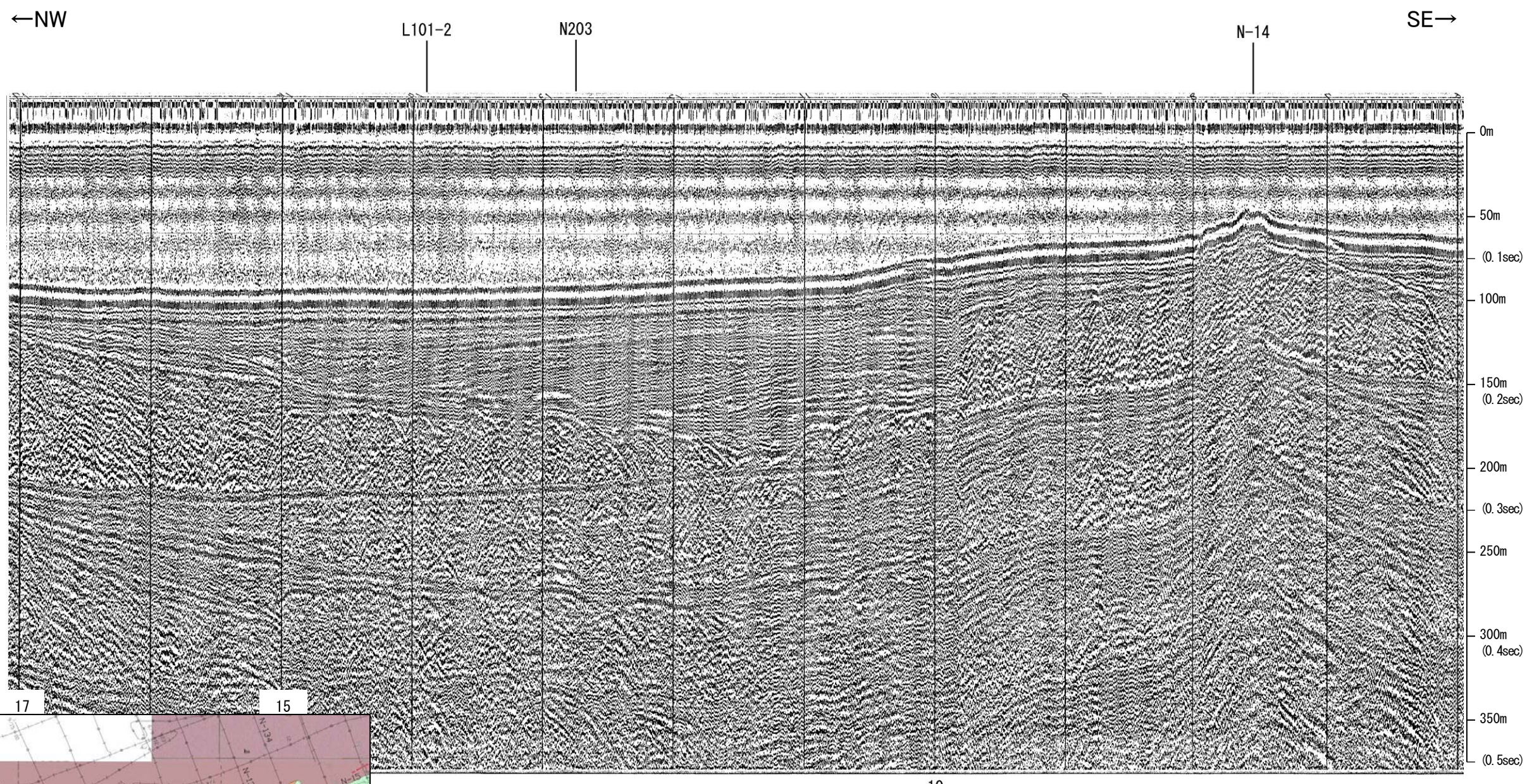


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

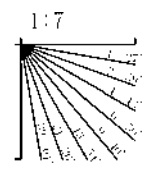


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

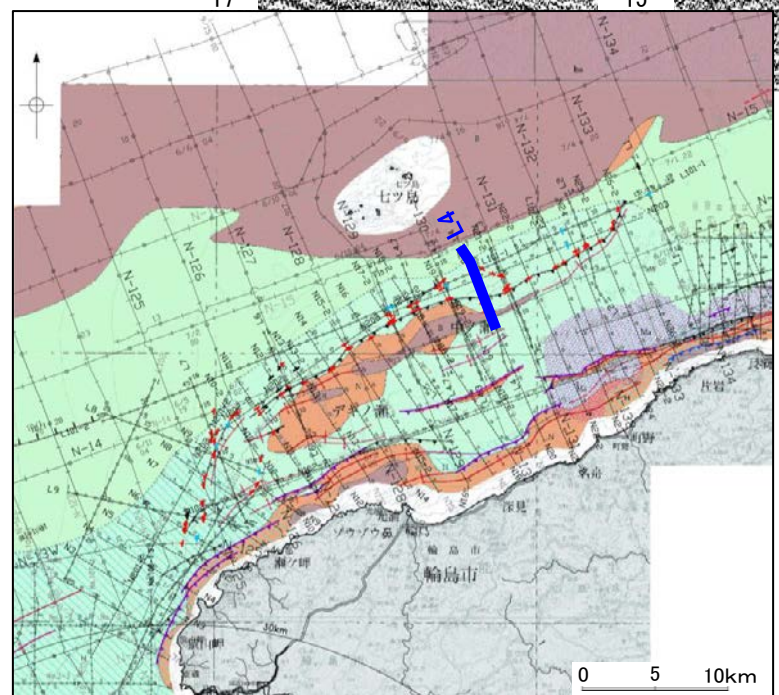
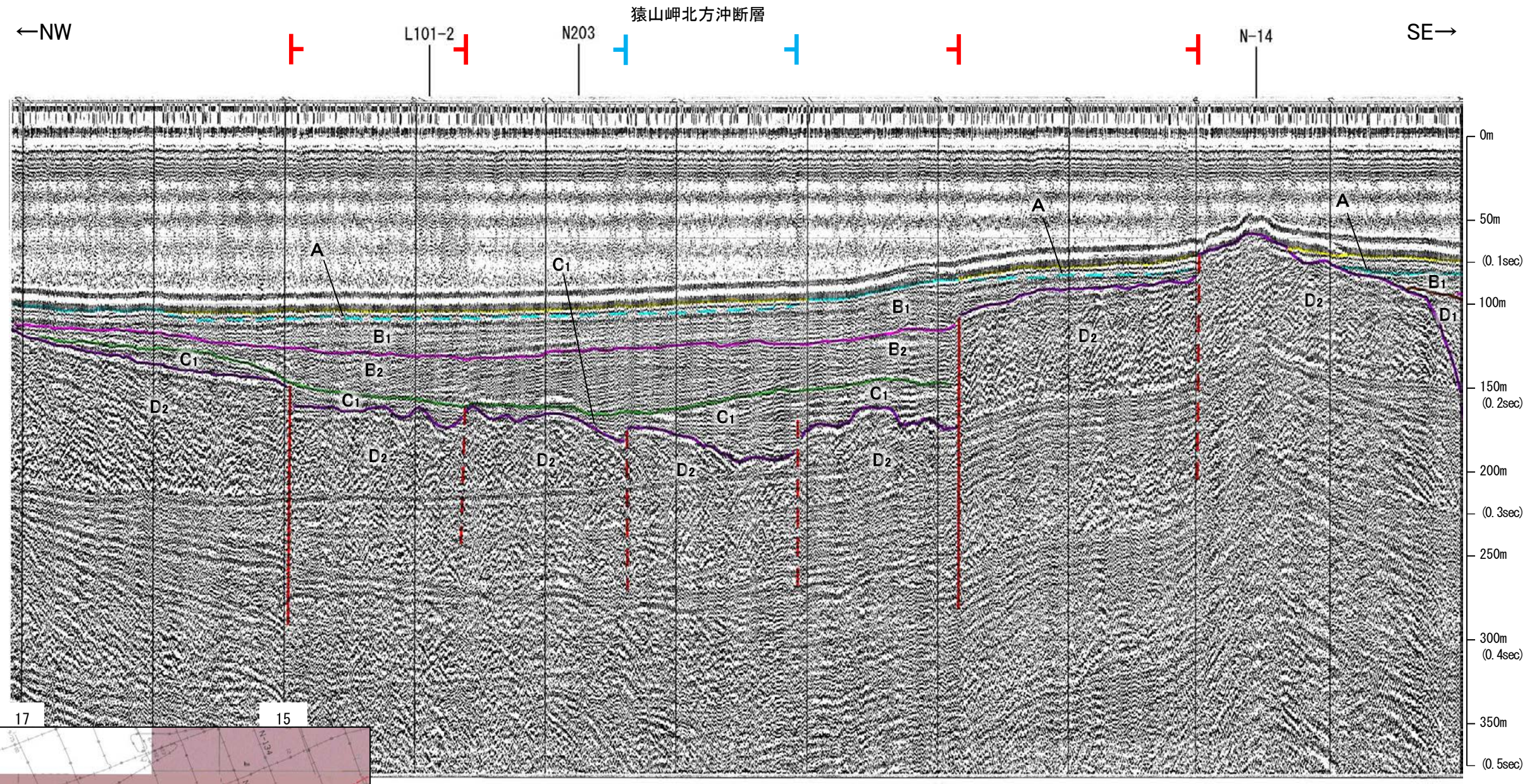
三澤(1997)ウォーターガン L4



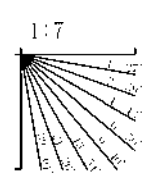
地質時代		地層名	
第四紀	全新世		A層
	更新世	後期	B層
		中期	B層
	前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	



三澤(1997)ウォーターガン L4



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B層
			B ₂ 層
前期	C層		
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
			D層
先第三紀	D層		

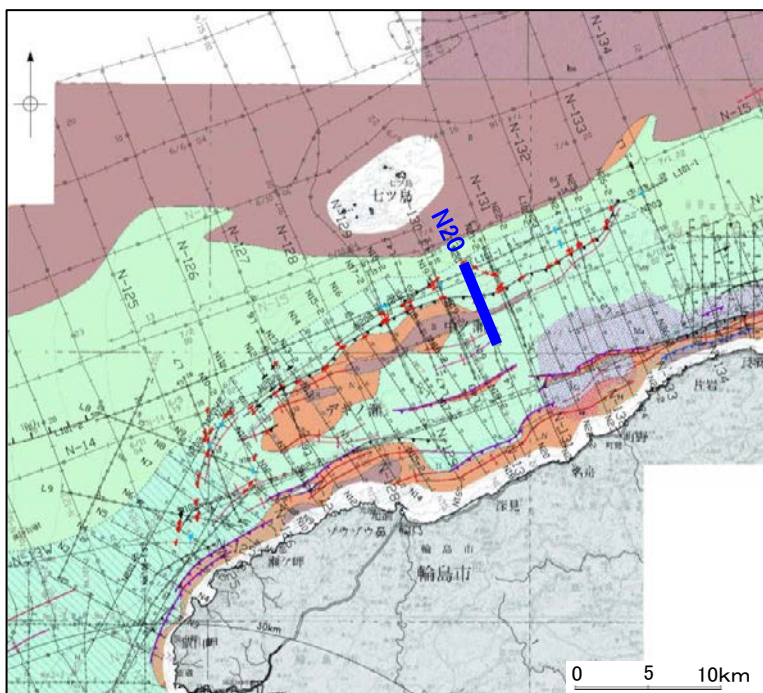
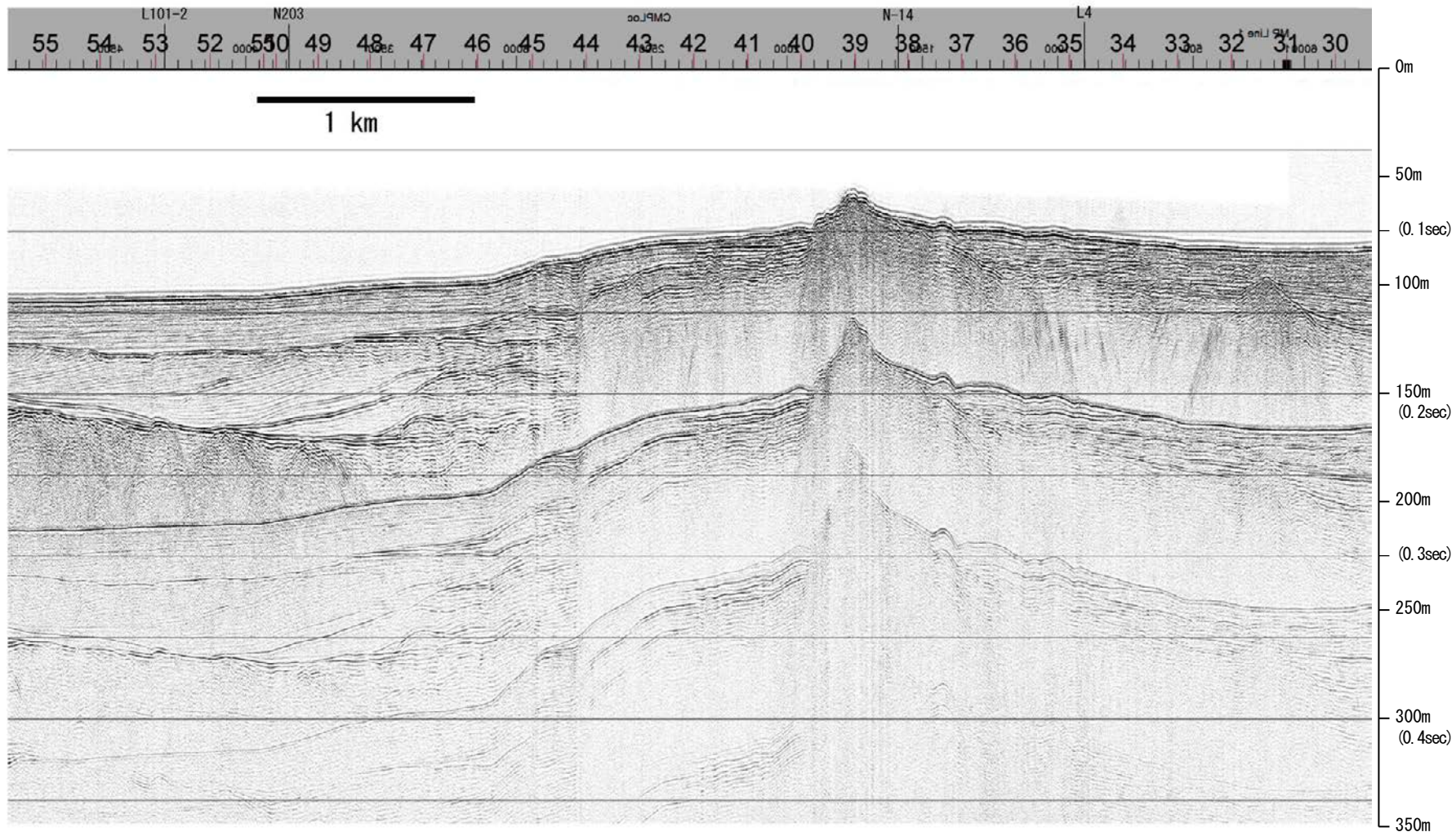


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

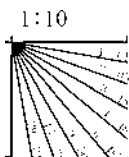
産総研ブーマー N20

←NNW

SSE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B層
	前期	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

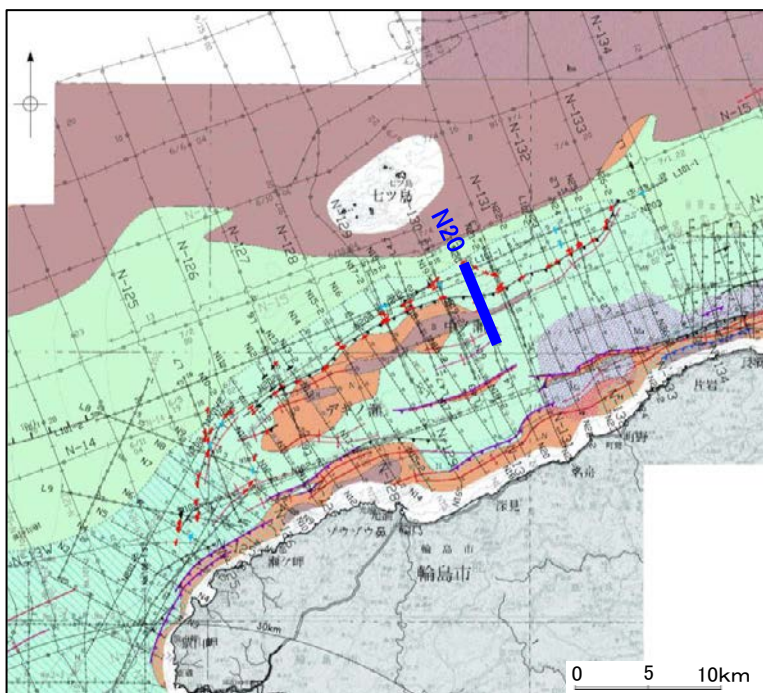
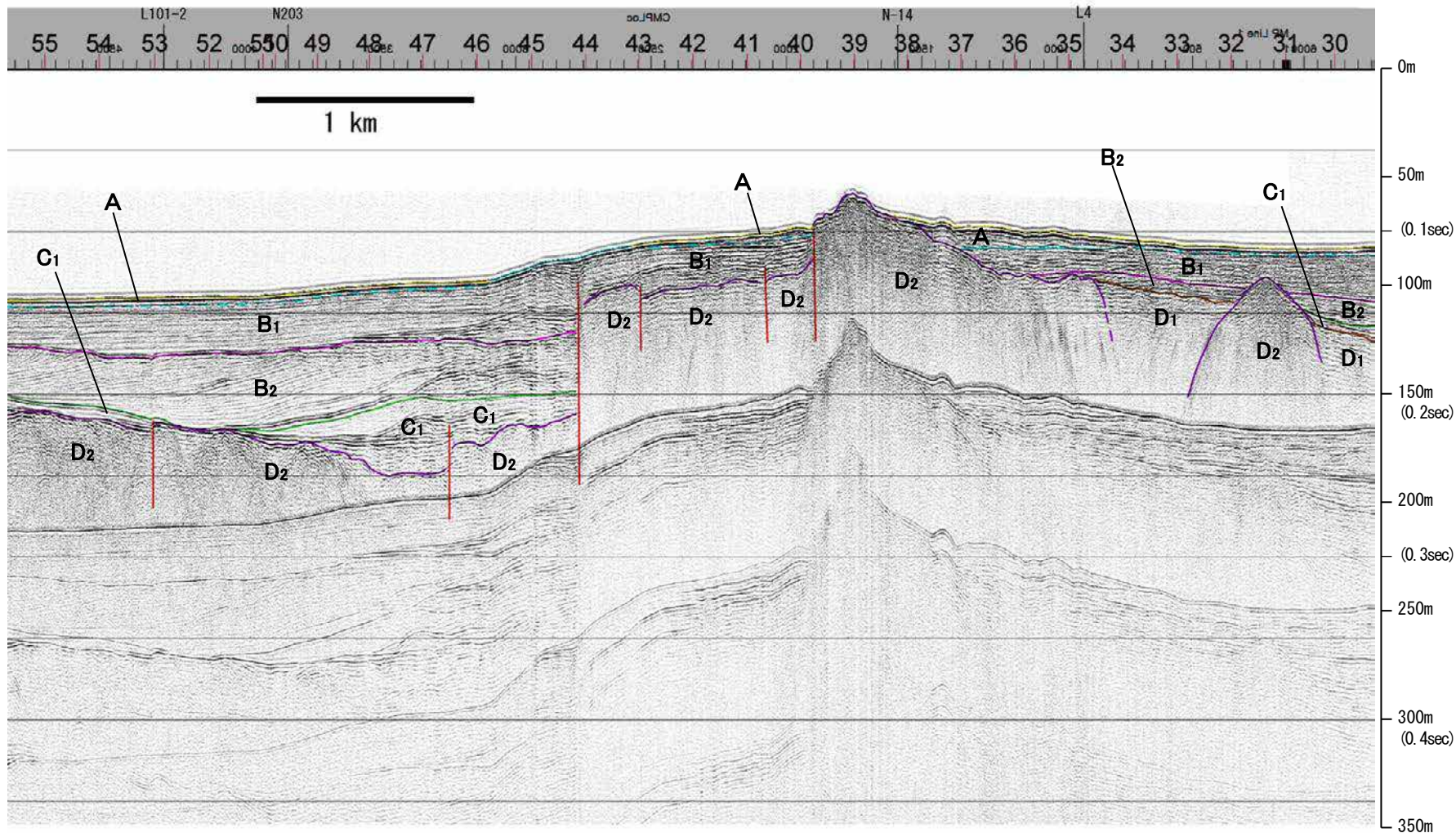


産総研ブーマー N20

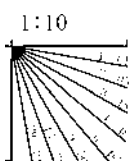
←NNW

SSE→

猿山岬北方沖断層



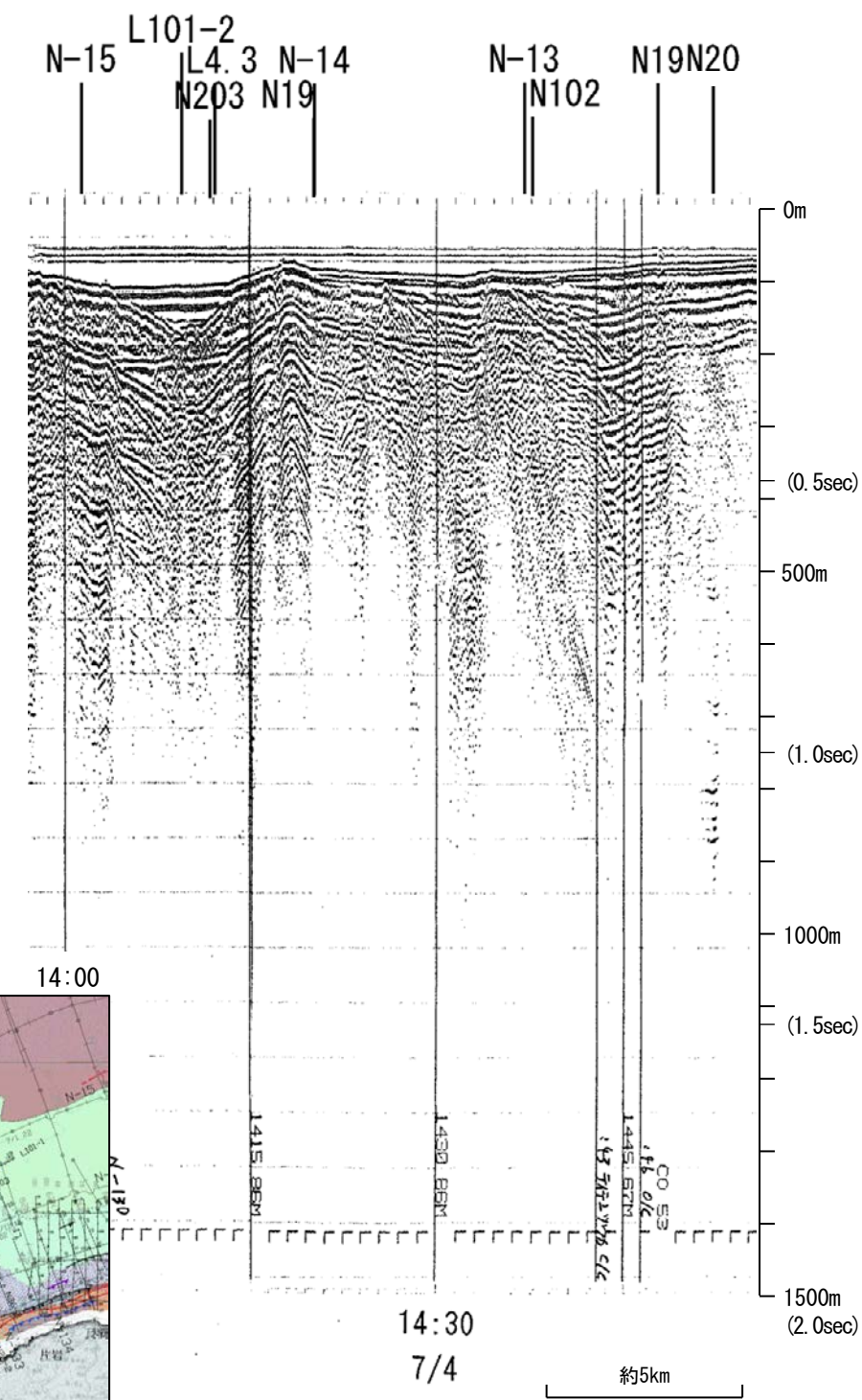
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世	中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	C ₁ 層
第三紀	中新世	D層	D ₁ 層
	古第三紀		D ₂ 層
先第三紀			D ₃ 層



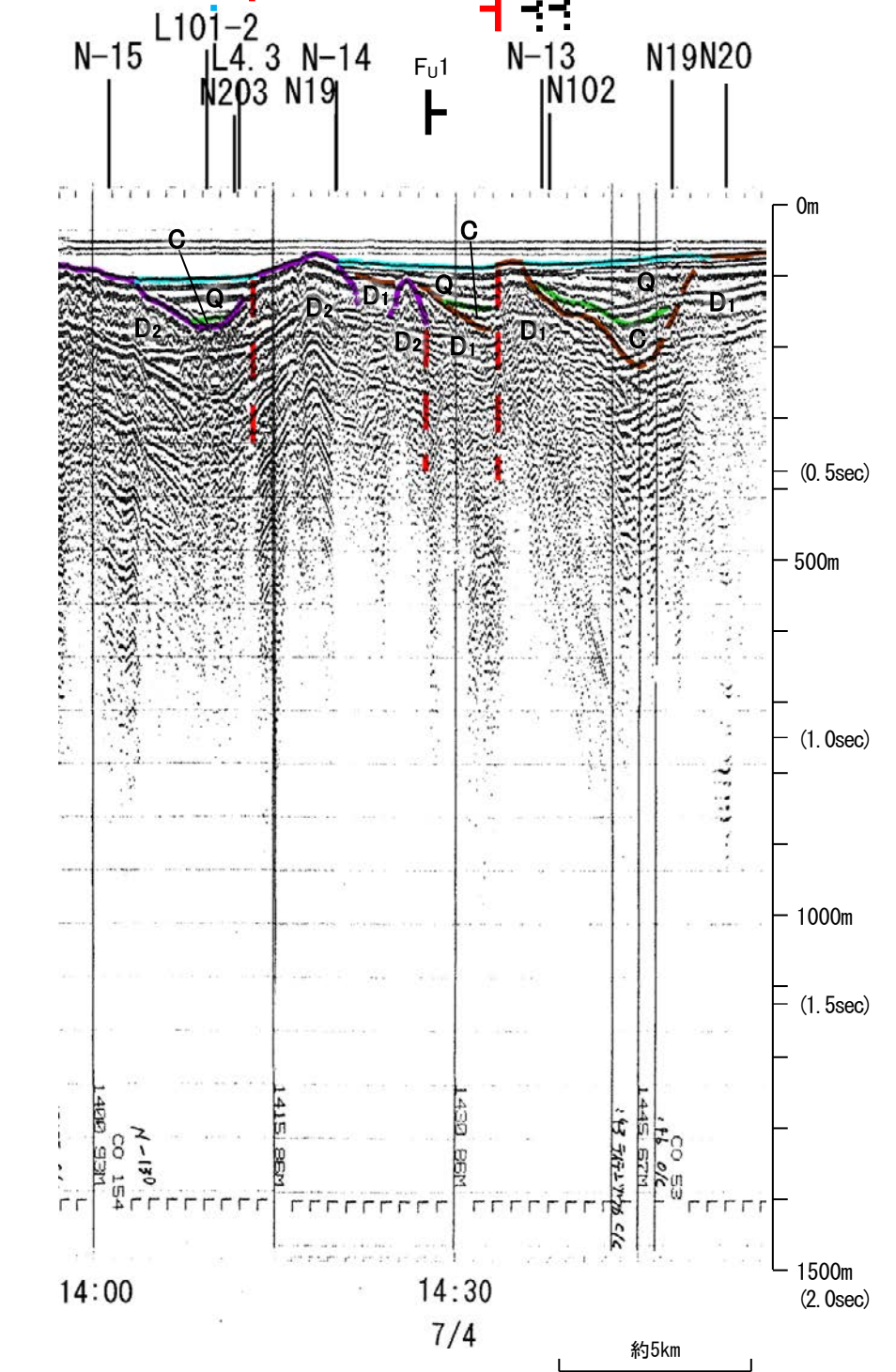
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-130

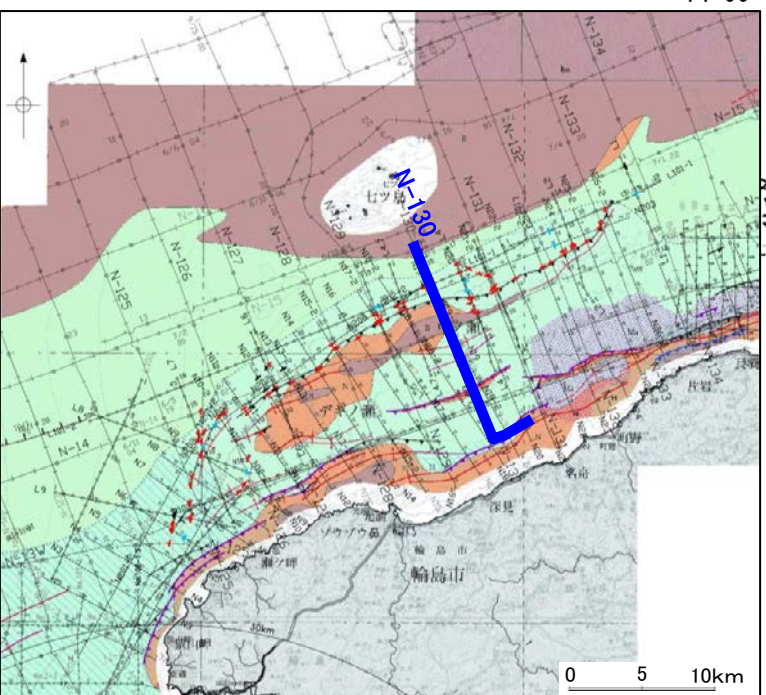
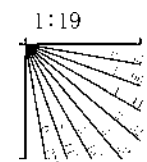
←NW SE→



←NW SE→ 猿山岬北方沖断層 能登半島北部沿岸域断層帯

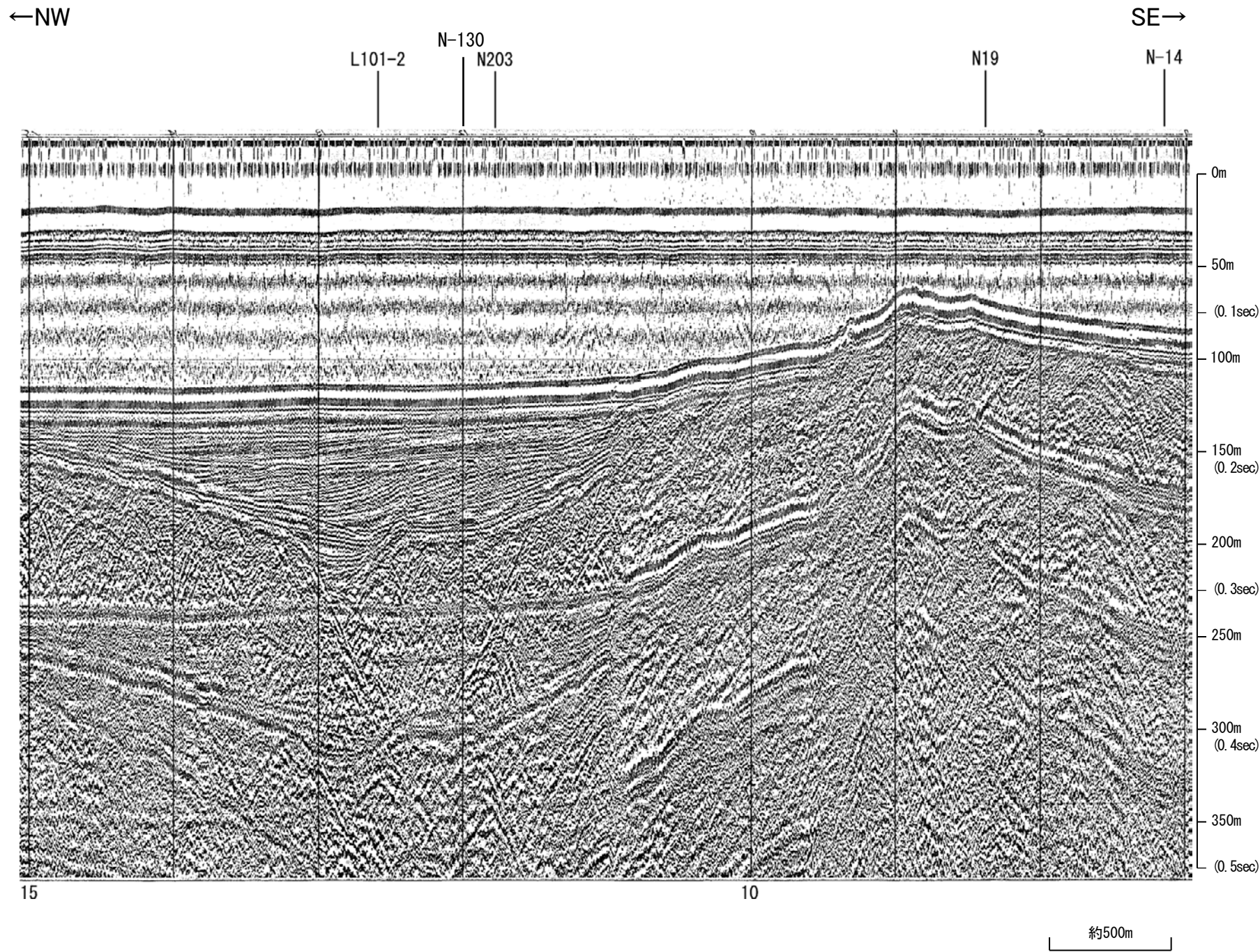


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	後期	B ₁ 層	
		B ₂ 層	
	更新世	Q層	
	中期	B層	B ₁ 層 B ₂ 層
前期	C層	C ₁ 層 C ₂ 層	
新第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D ₁ 層	
古第三紀	D層	D ₂ 層	
先第三紀		D ₂ 層	

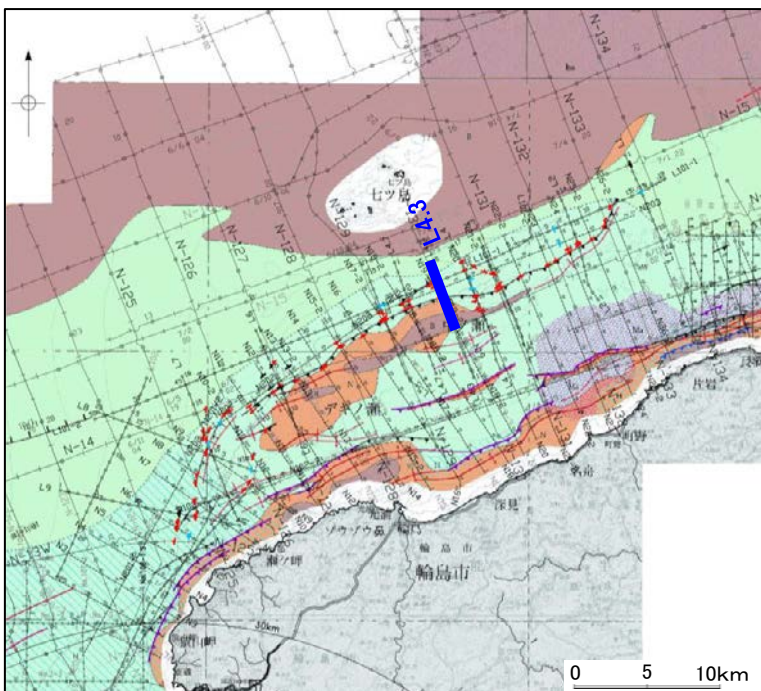
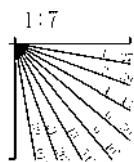


・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

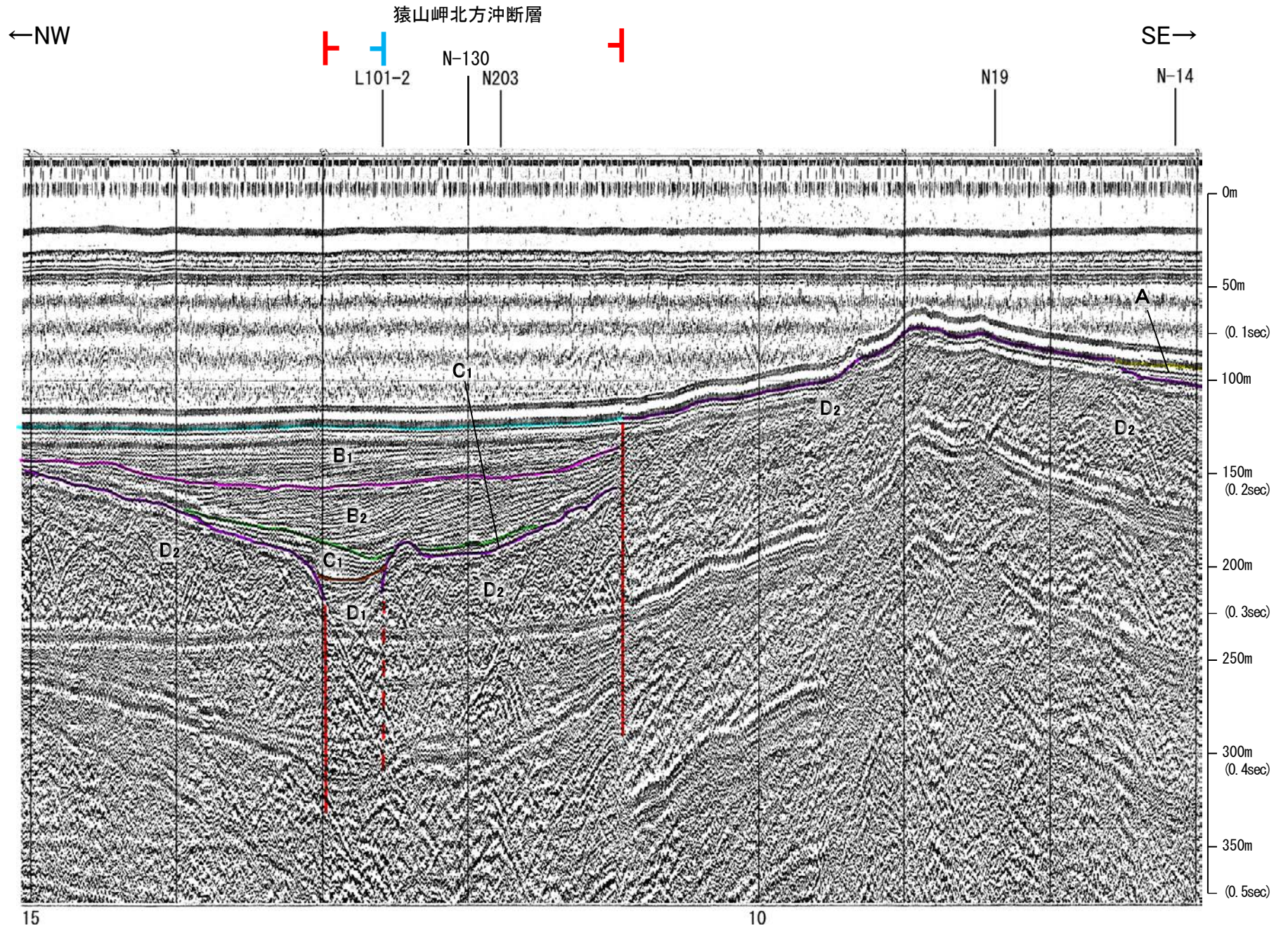
三澤(1997)ウォーターガン L4.3



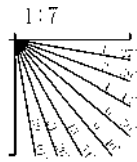
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
	更新世	中期	B層
		前期	C層
			D層
	新第三紀	鮮新世	E層
古第三紀	中新世	F層	
	先第三紀	G層	



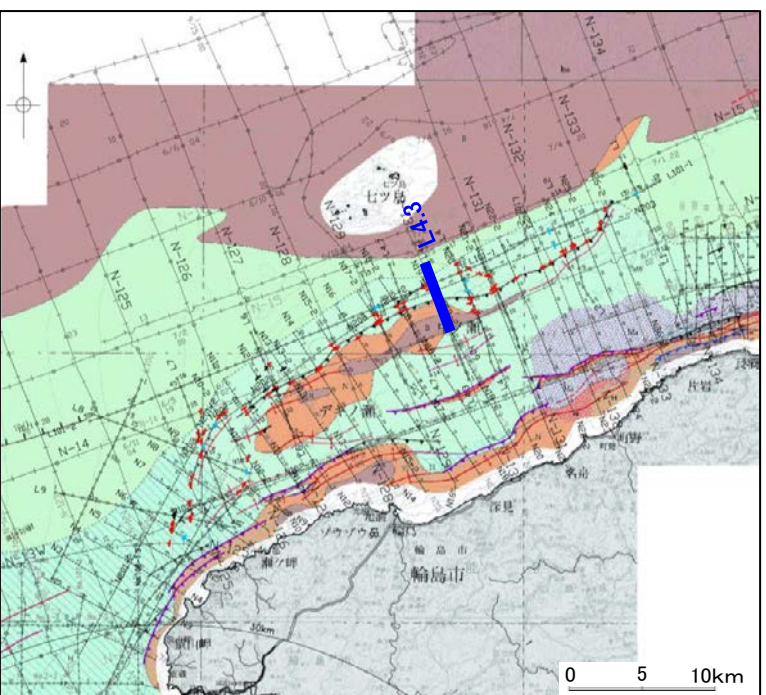
三澤(1997)ウォーターガン L4.3



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
	更新世	中期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
			B ₃ 層
	前期	C ₁ 層	
第三紀	新第三紀	鮮新世	C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層	
		D ₂ 層	
古第三紀		D ₃ 層	
先第三紀		D ₄ 層	



約500m

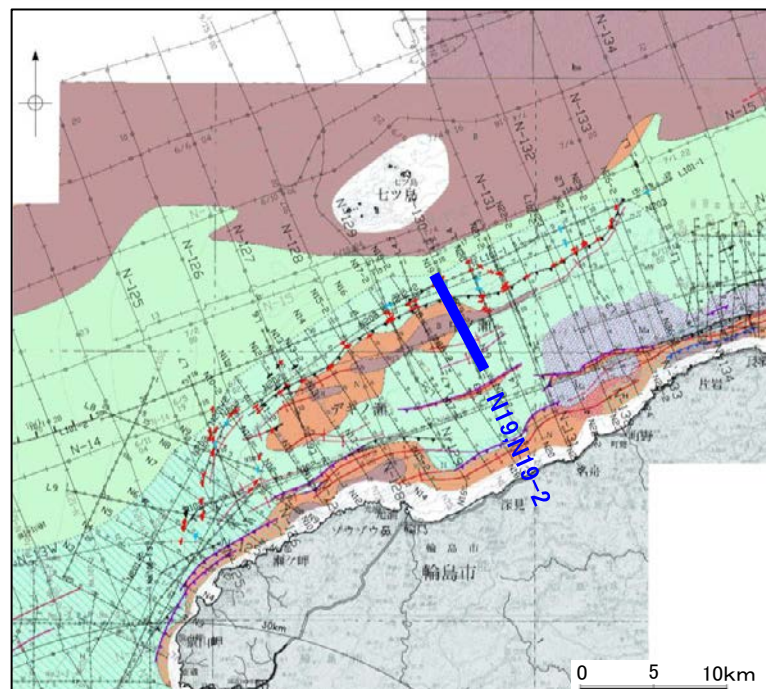
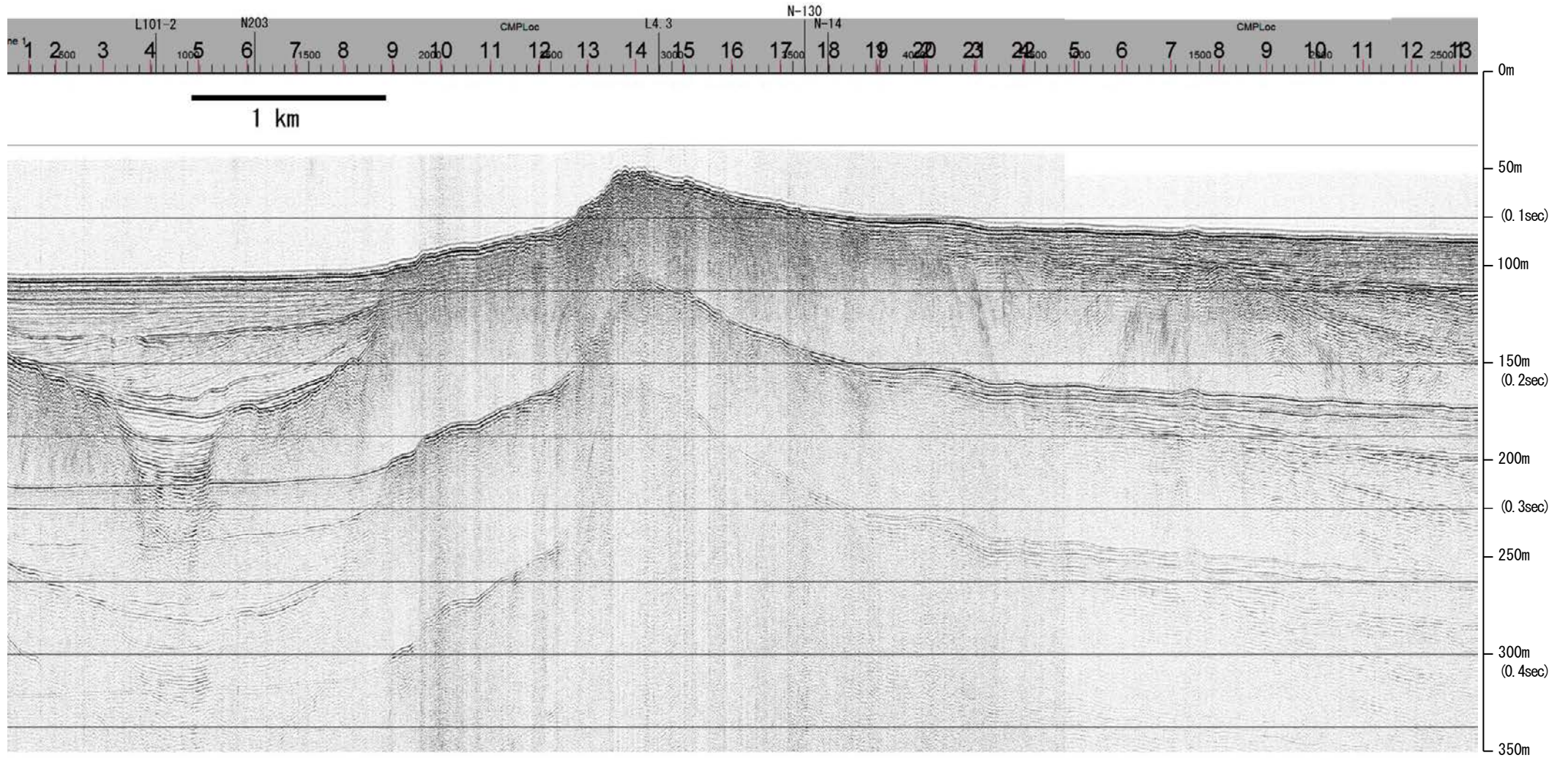


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

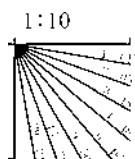
産総研ブーマー N19,N19-2

←NNW

SSE→

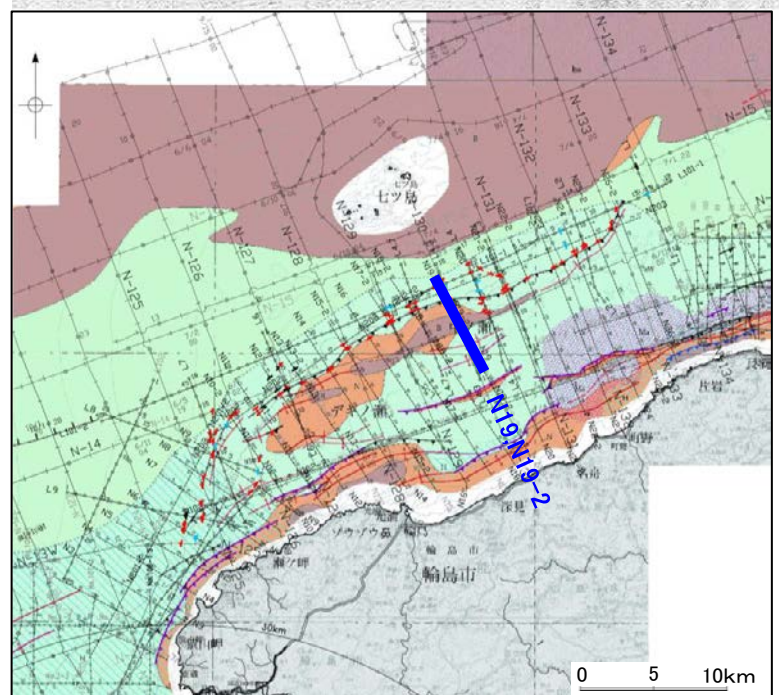
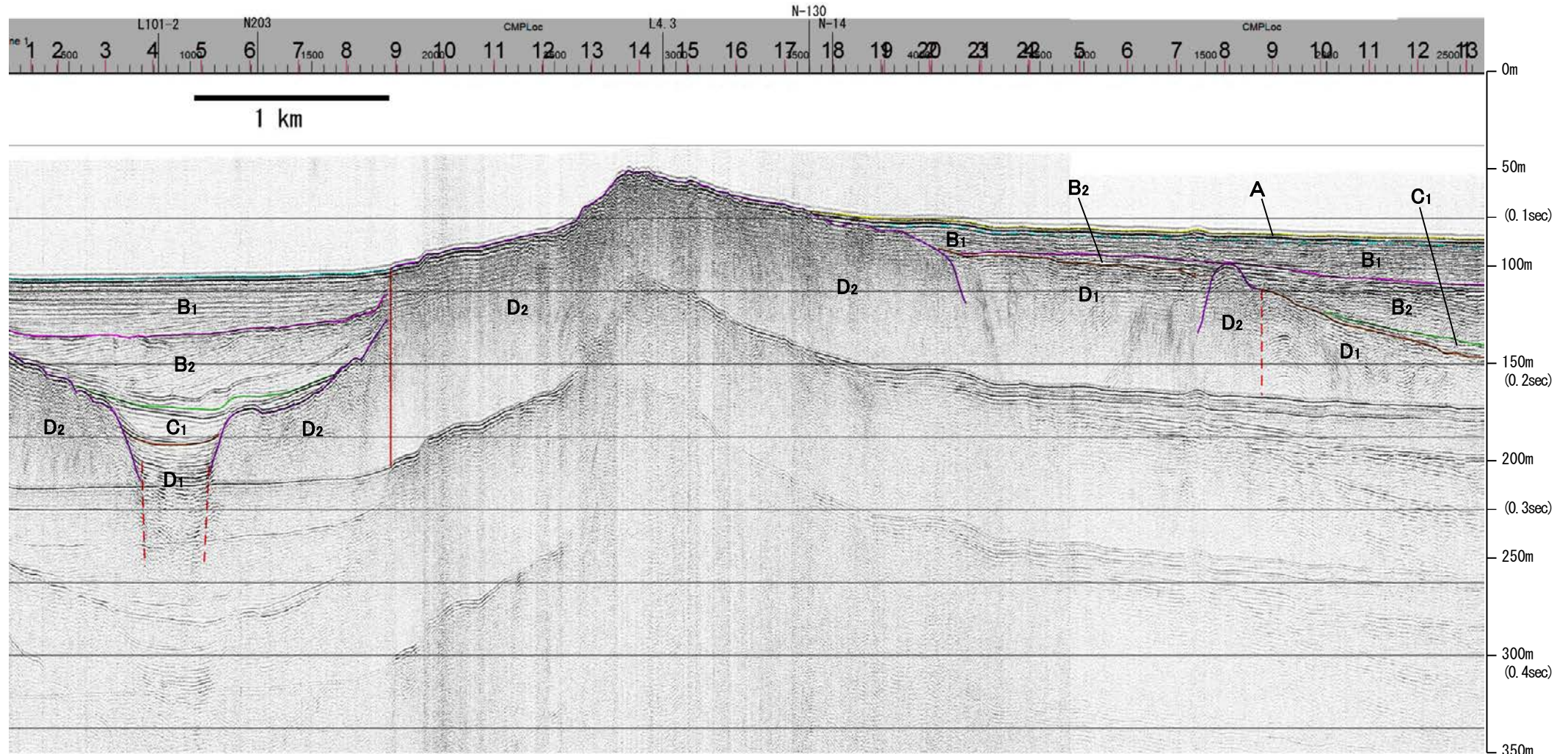


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	B層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	D層
第三紀	鮮新世	C層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

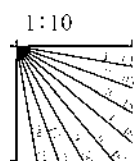


産総研ブーマー N19,N19-2

←NNW 猿山岬北方沖断層 SSE→

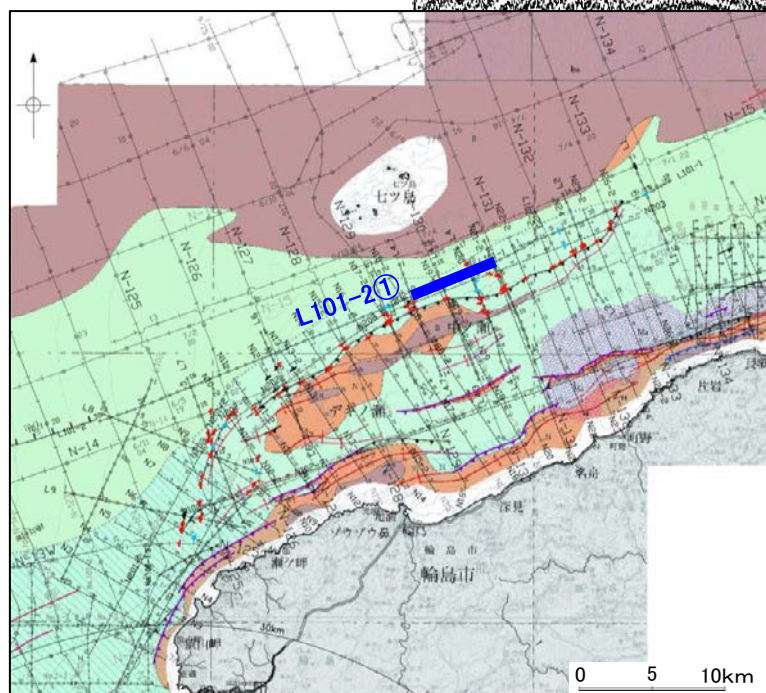
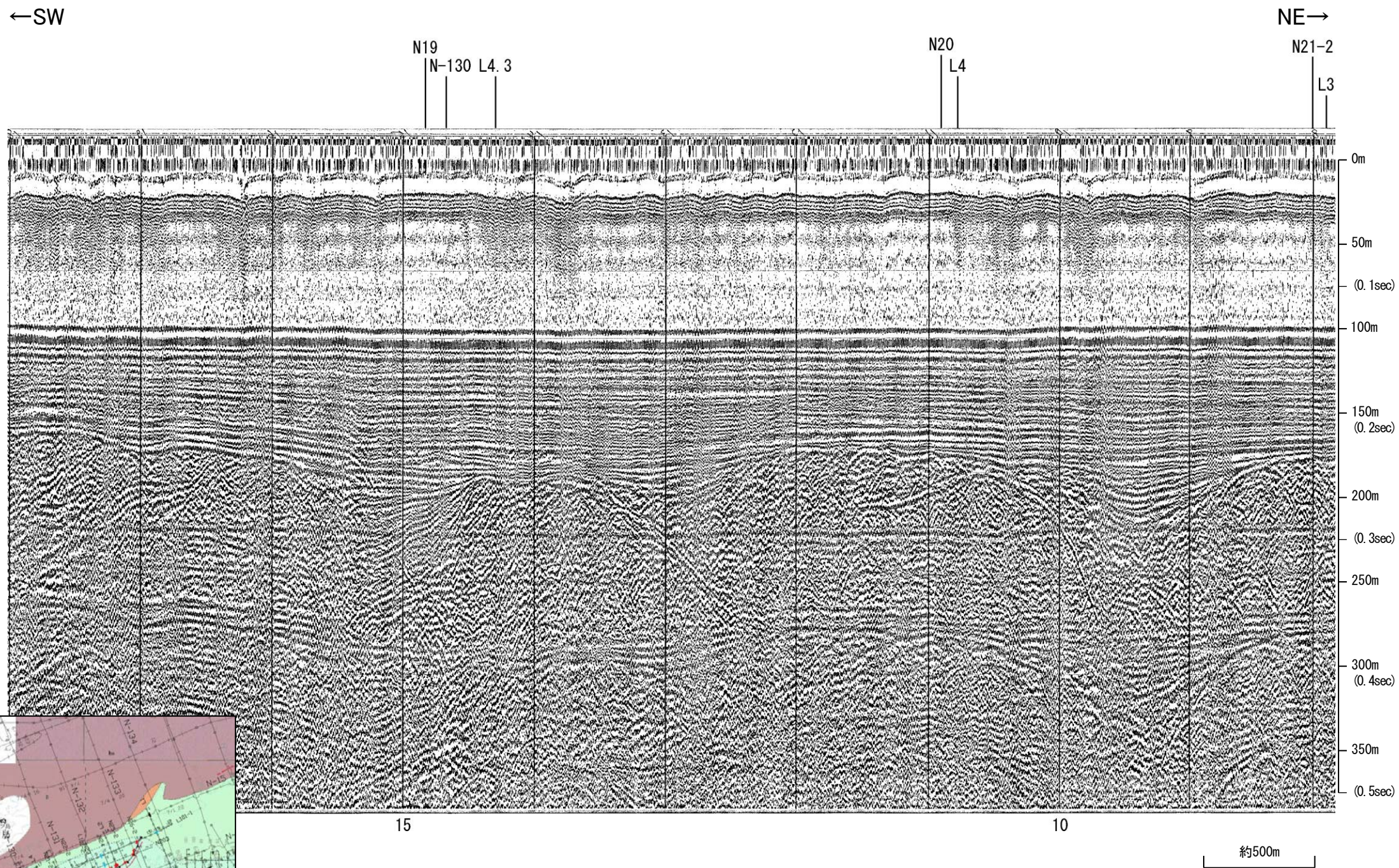


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B ₁ 層	B ₁ 層
	中期	B層	B層
前期	B層	B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

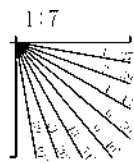


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

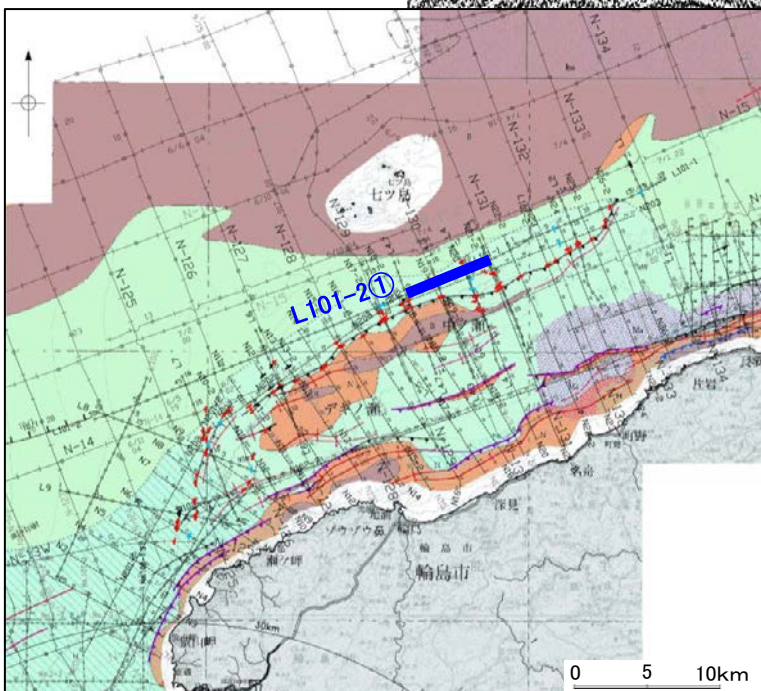
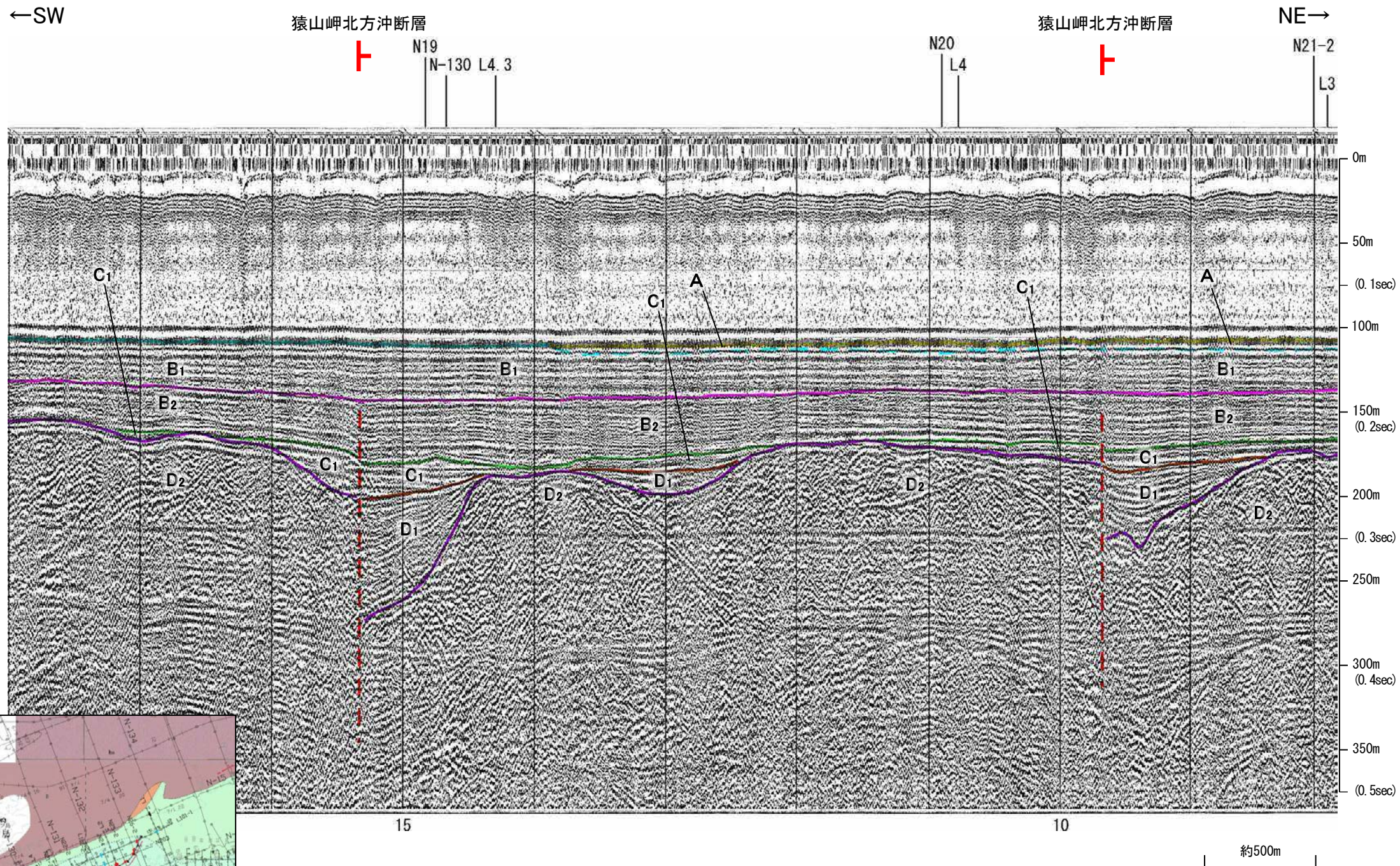
三澤(1997)ウォーターガン L101-2①



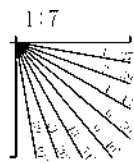
地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	更新世	後期	B層
		中期	B層
	前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	



三澤(1997)ウォーターガン L101-2①

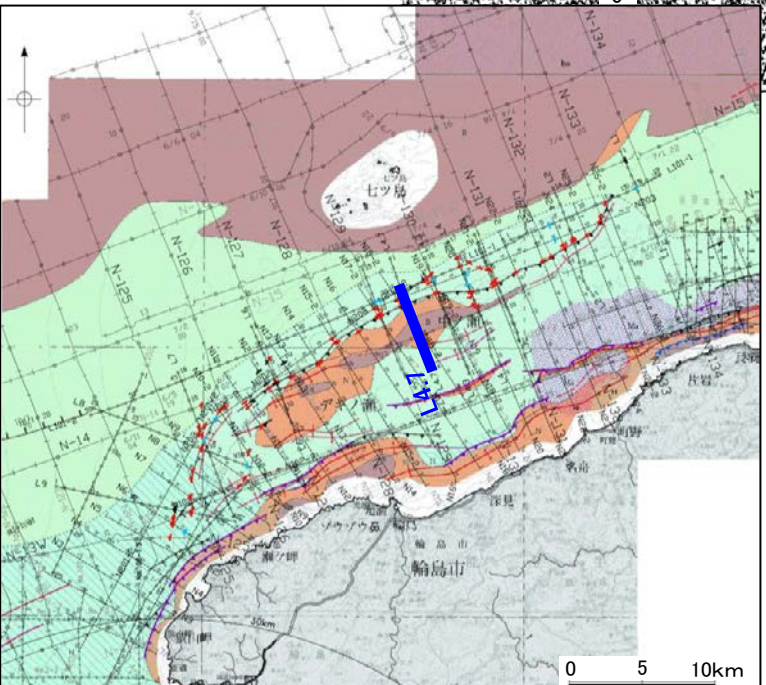
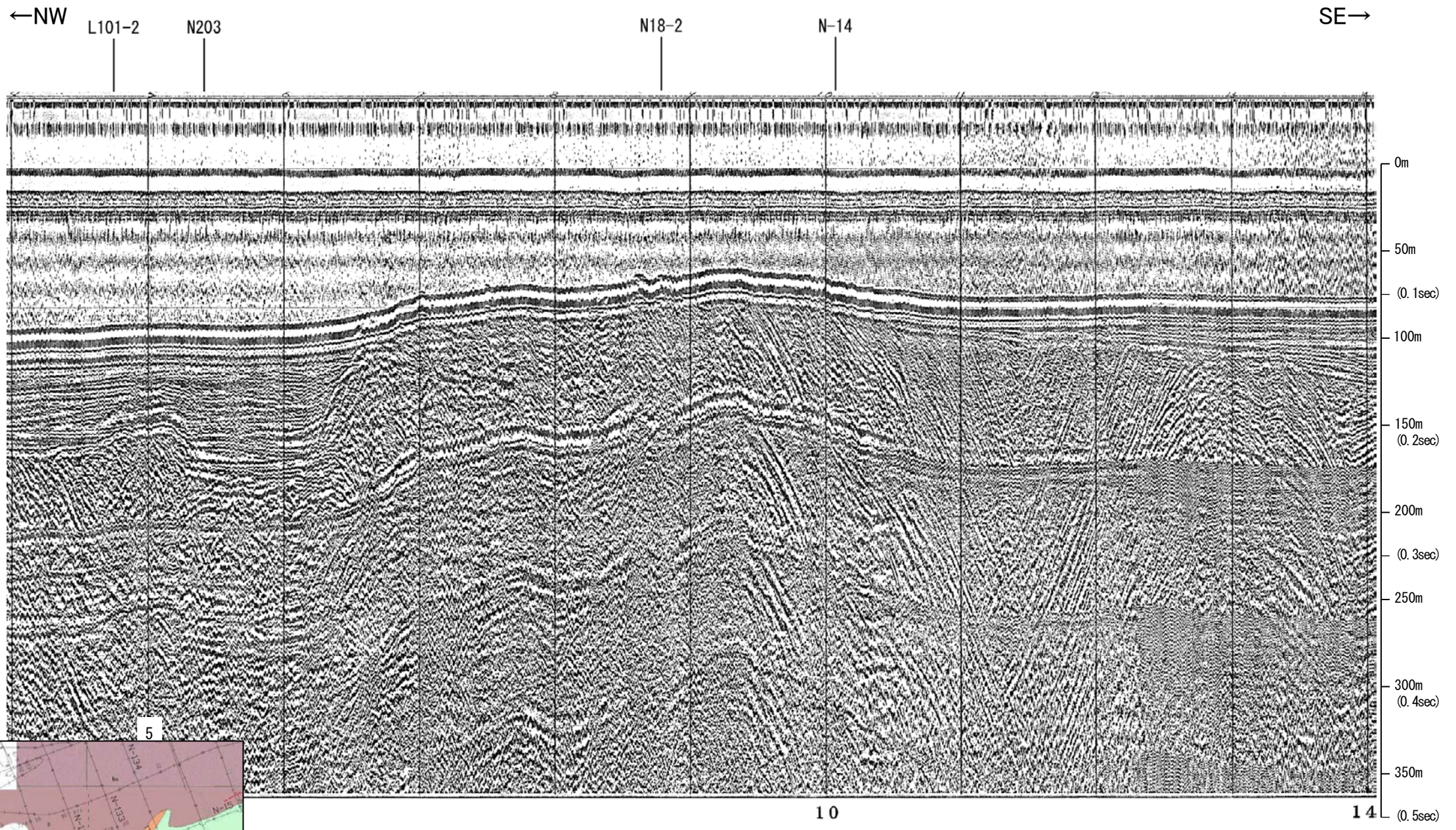


地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B ₁ 層
		Q層	B ₂ 層
	中期	B層	B ₃ 層
前期		C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世		D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

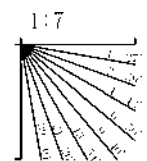


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

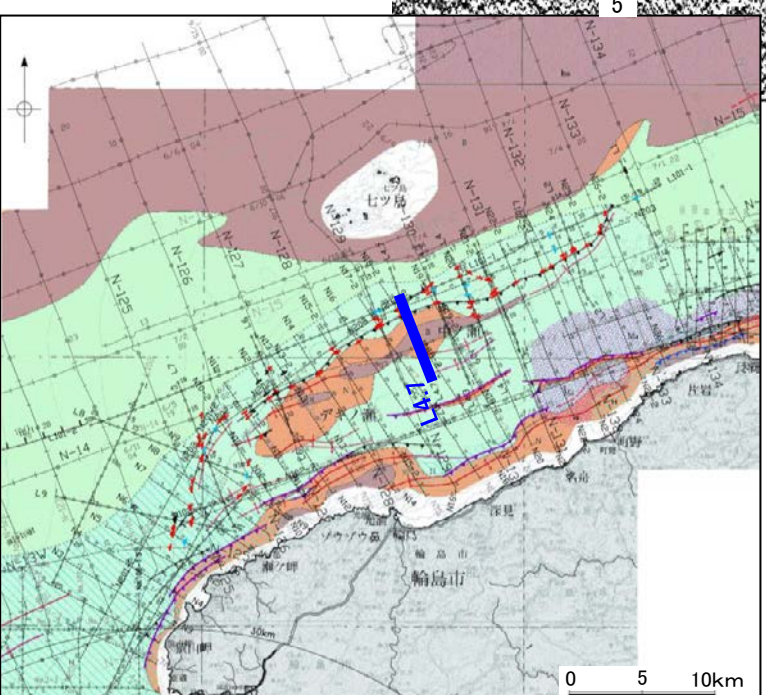
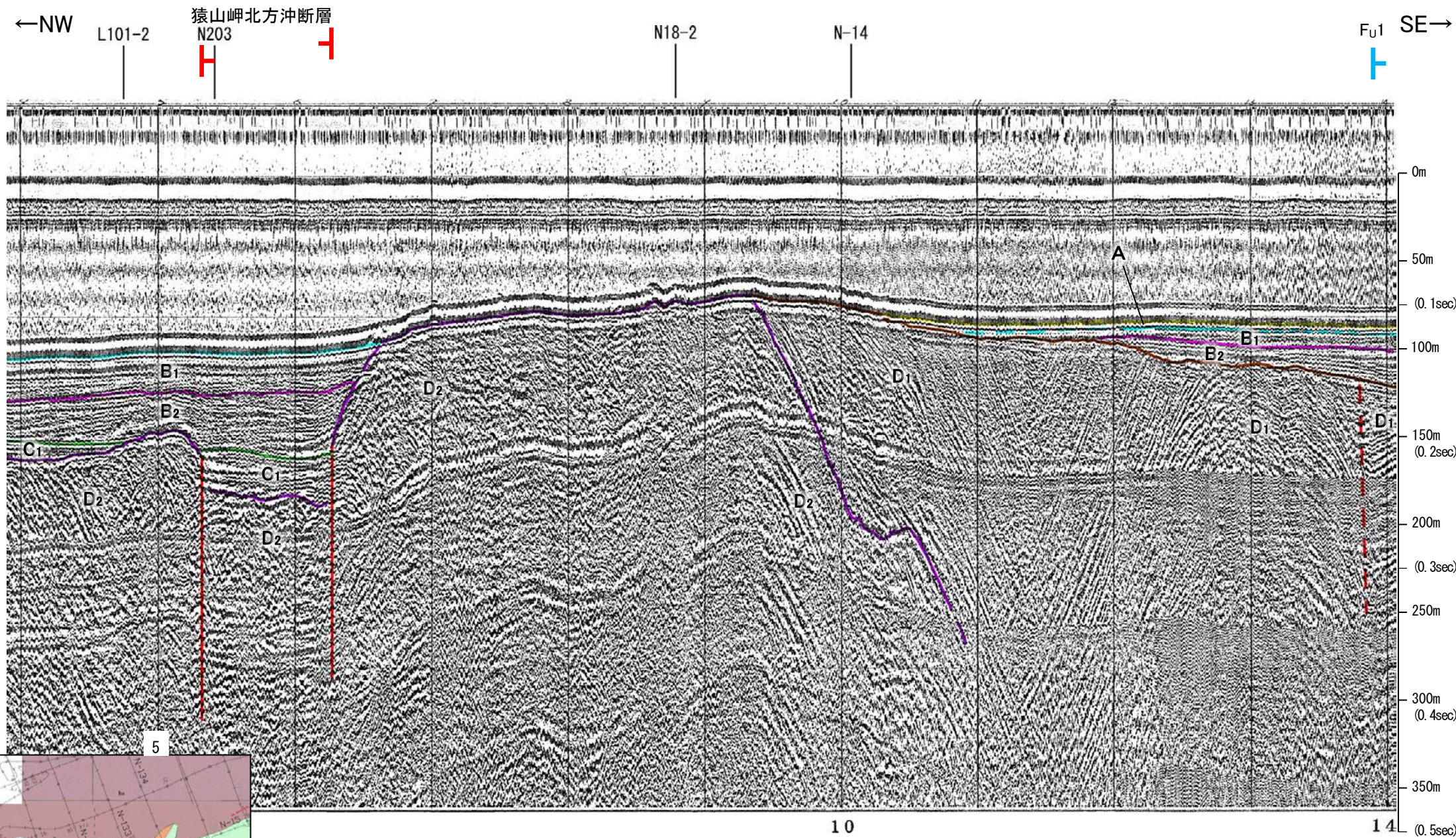
三澤(1997)ウォーターガン L4.7



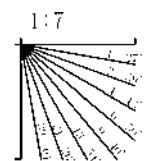
地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	更新世	後期	B層
		中期	B層
	前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	



三澤(1997)ウォーターガン L4.7



地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
	前期		C ₁ 層
		C ₂ 層	
第三紀	鮮新世		D ₁ 層
	中新世		D ₂ 層
	古第三紀		D ₃ 層
先第三紀			D ₄ 層



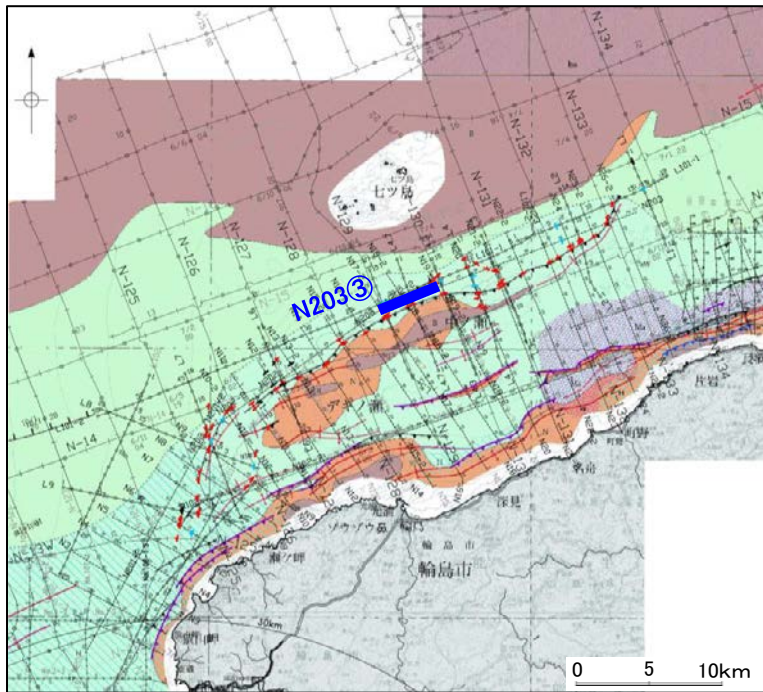
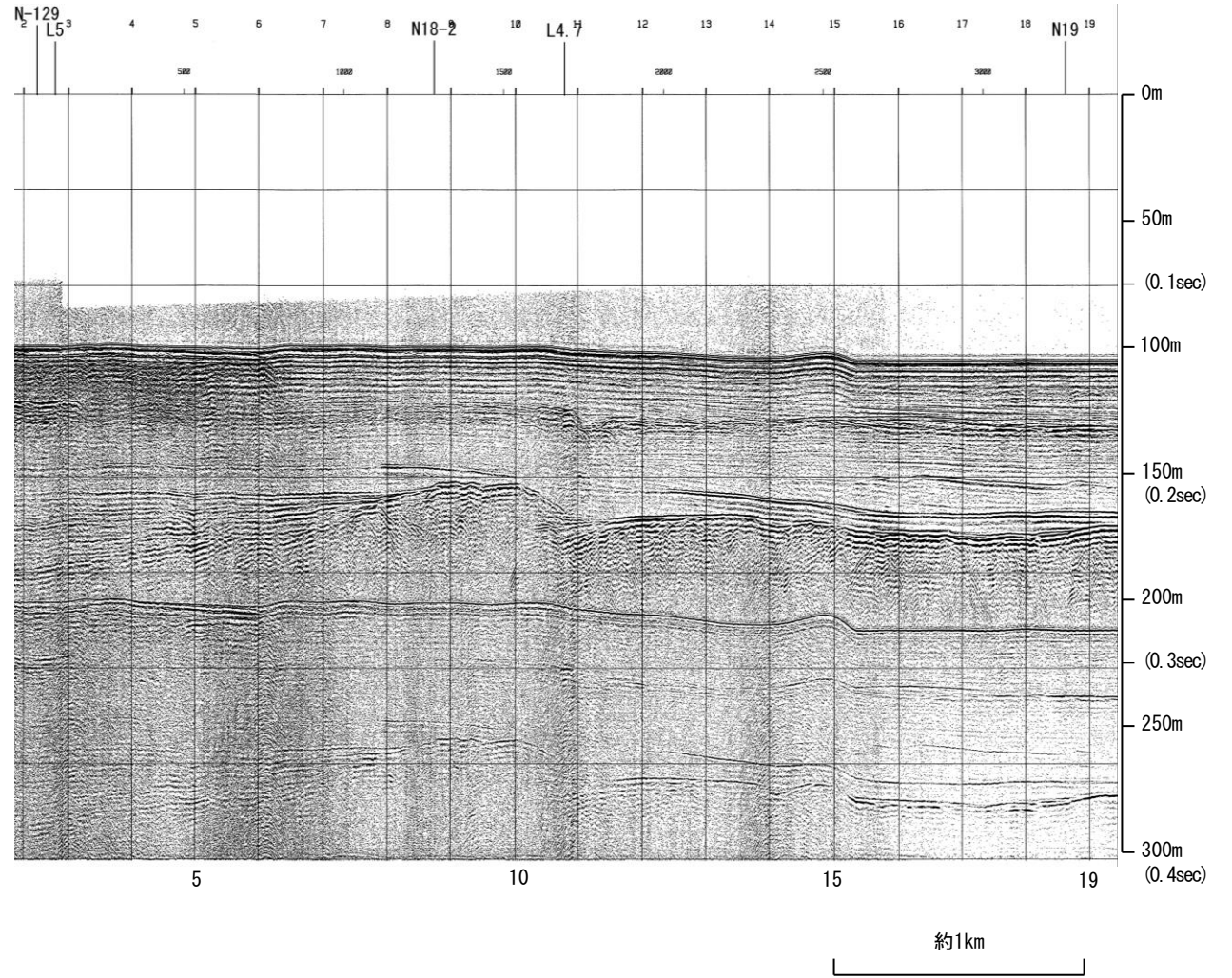
約500m

この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

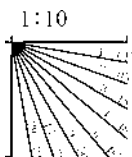
産総研ブーマー N203③

←WSW

ENE→



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	
	中新世	D層	
古第三紀	D層	D層	
先第三紀	D層	D層	

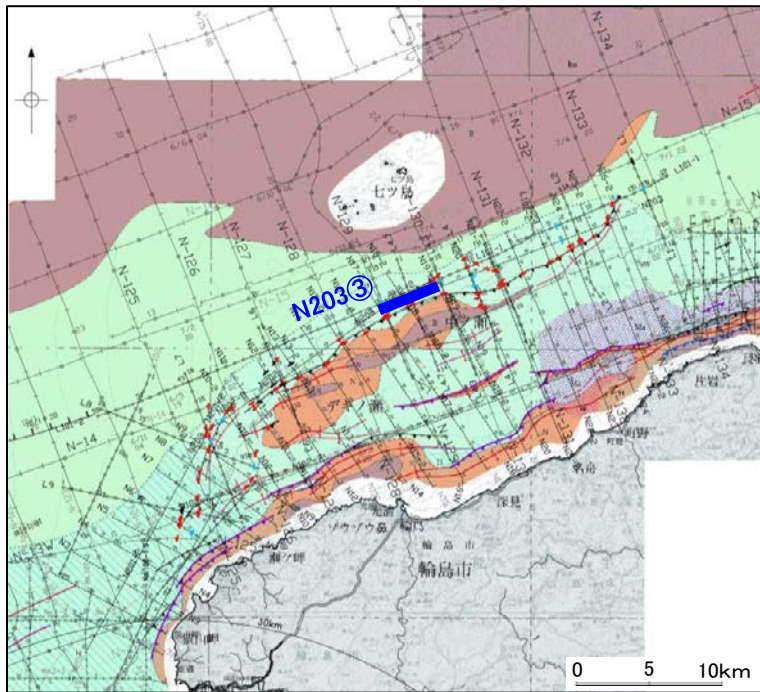
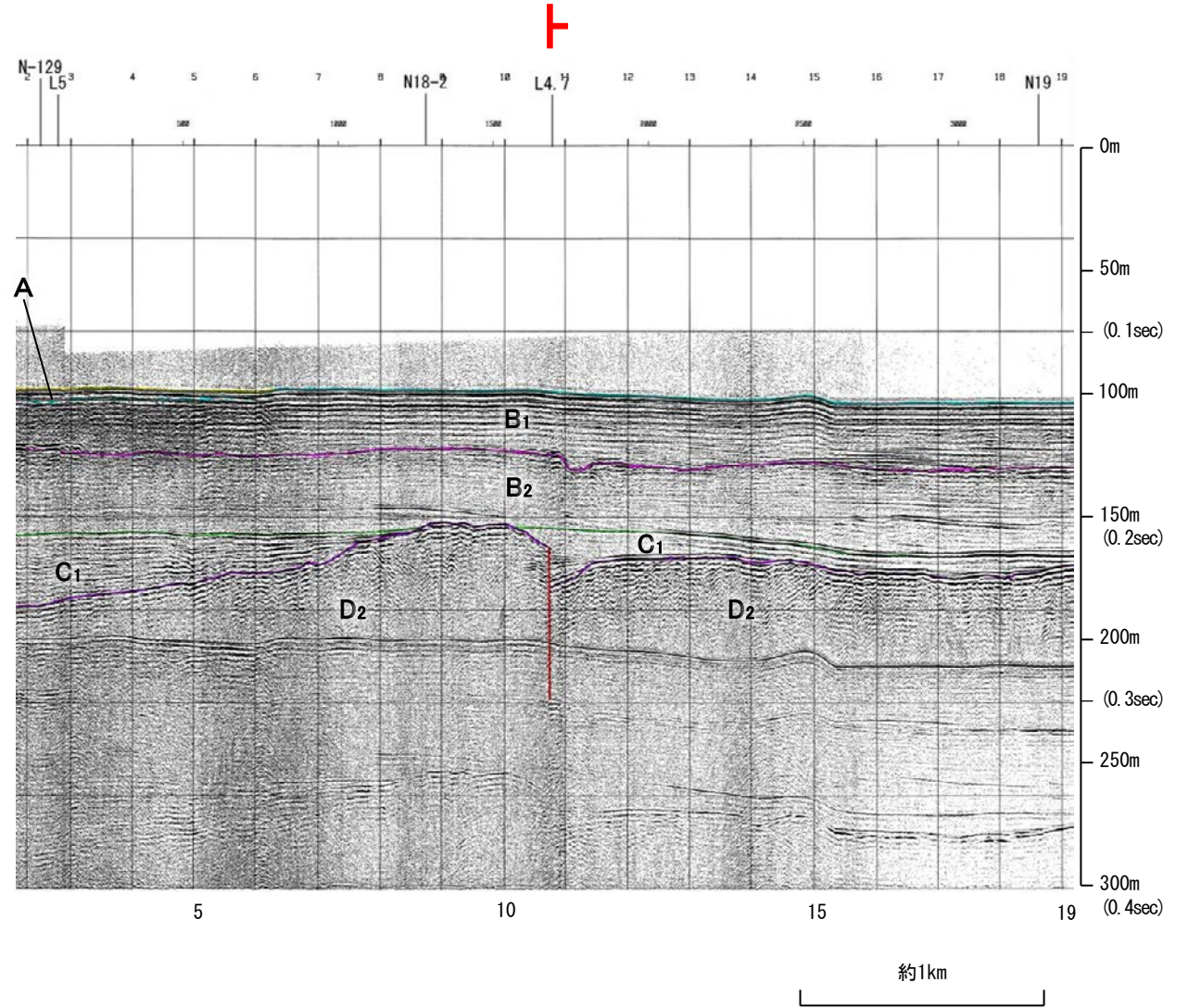


産総研ブーマー N203③

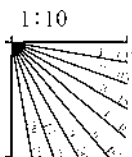
←WSW

ENE→

猿山岬北方沖断層



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世	B層	B ₁ 層
	中期		B ₂ 層
前期	C層	C ₁ 層	
第三紀	鮮新世	D層	C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
古第三紀			D ₂ 層
先第三紀			D ₂ 層

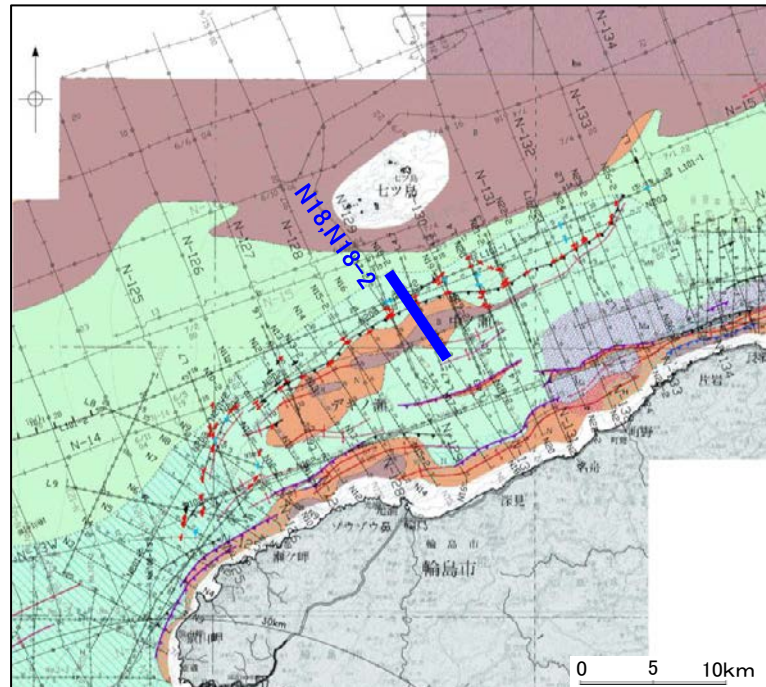
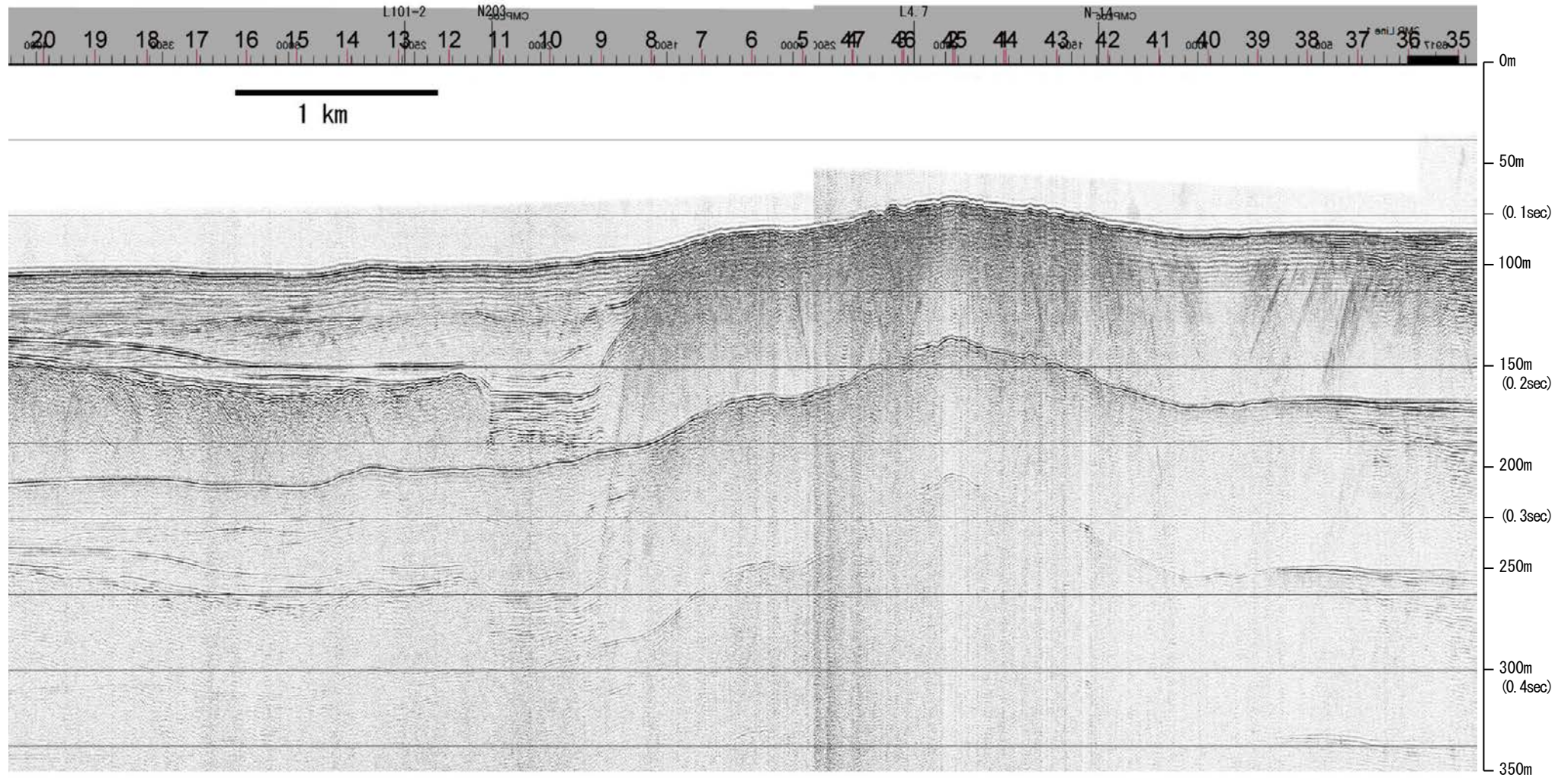


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

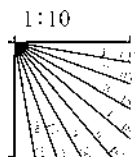
産総研ブーマー N18,N18-2

←NW

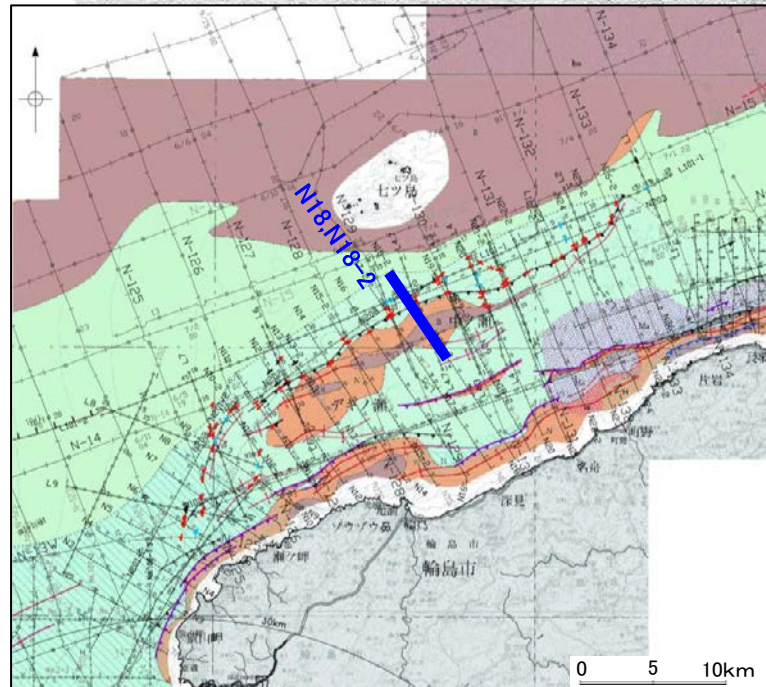
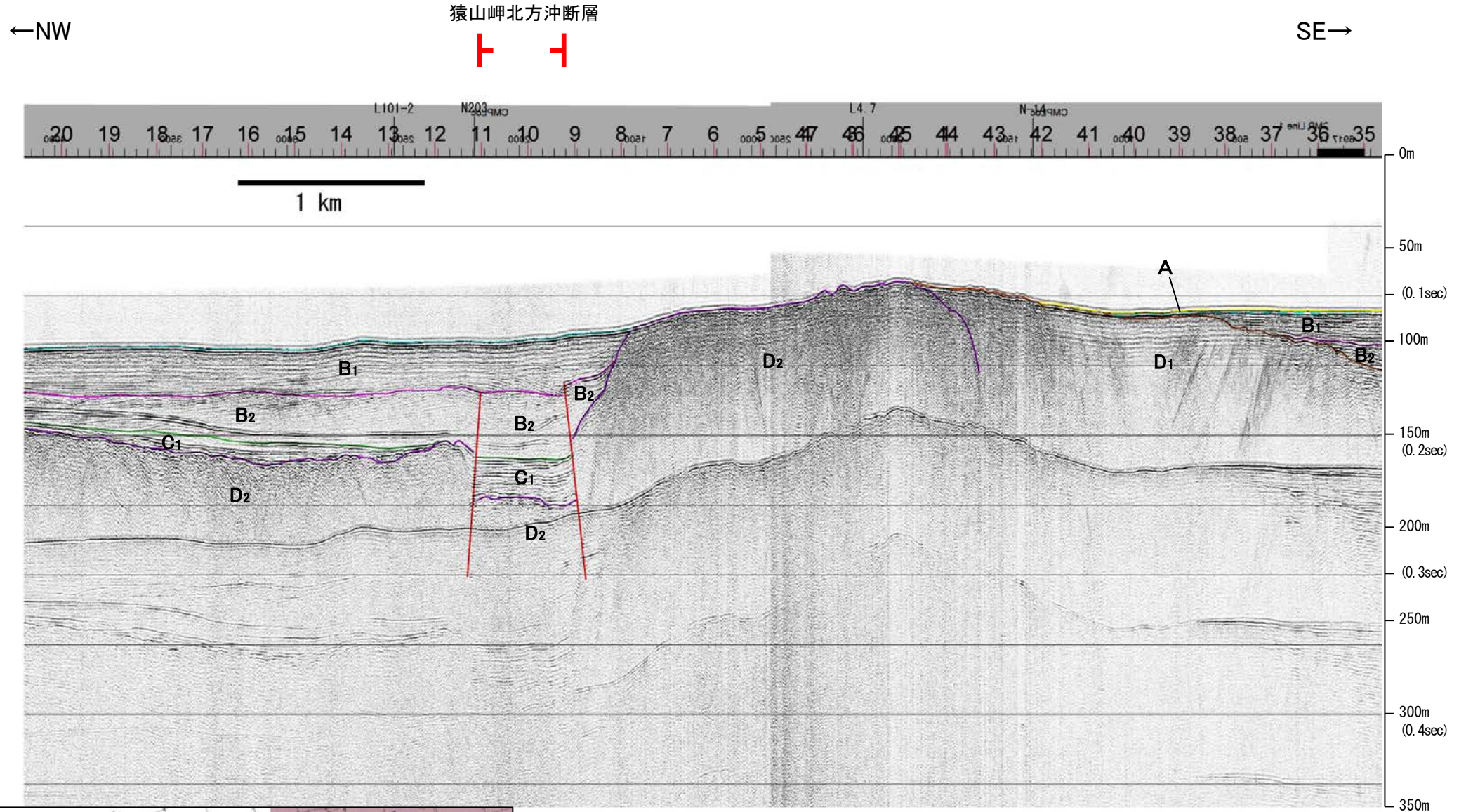
SE→



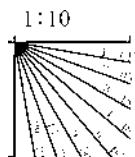
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層



産総研ブーマー N18,N18-2

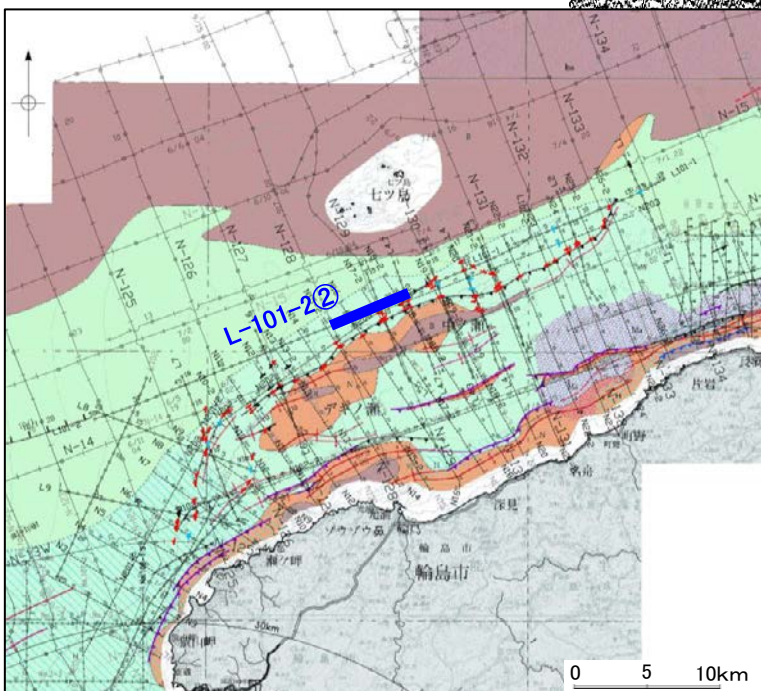
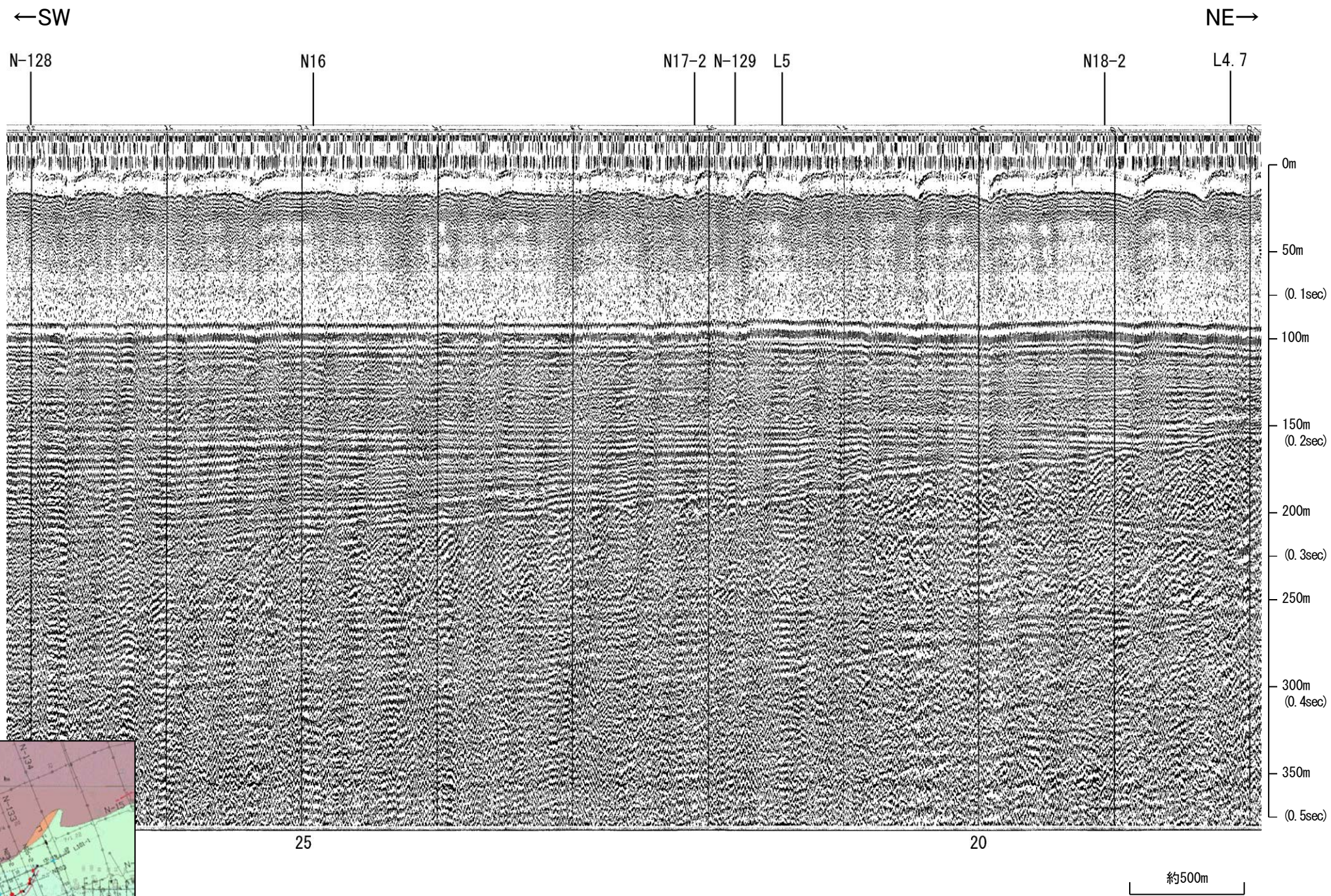


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	中期	B ₁ 層
			B ₂ 層
前期	C層		
第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D ₂ 層
先第三紀			D ₂ 層

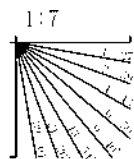


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

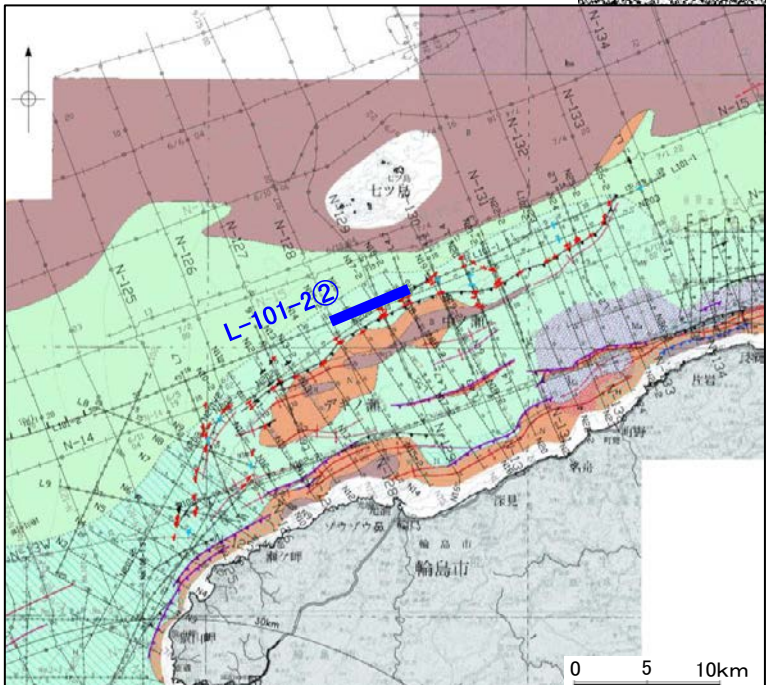
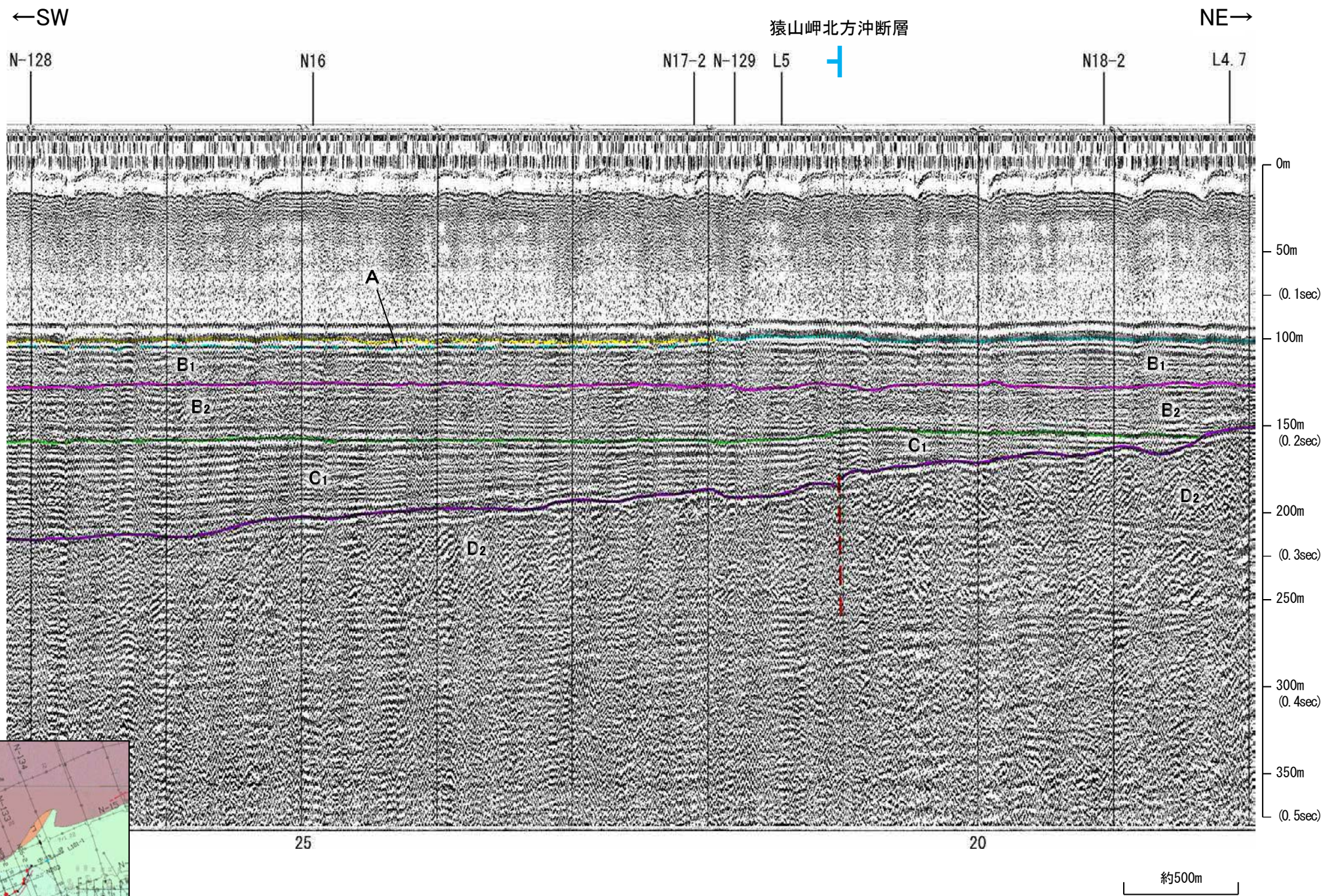
三澤(1997)ウォーターガン L101-2②



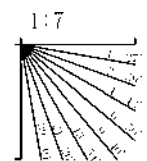
地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	更新世	後期	B層
		中期	B層
	前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	



三澤(1997)ウォーターガン L101-2②

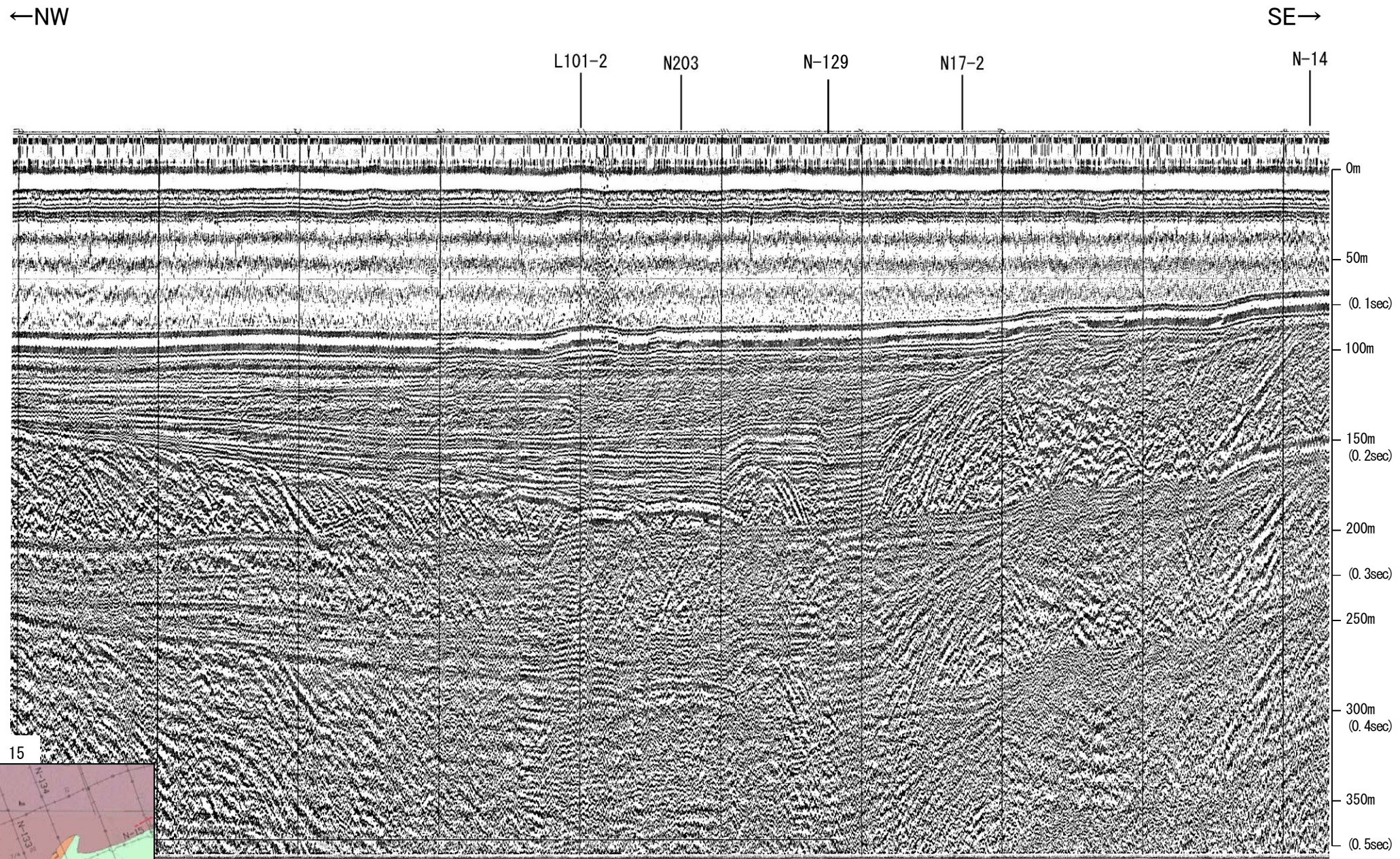


地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
	更新世	前期	C ₁ 層
前期		C ₂ 層	
第三紀	鮮新世	D ₁ 層	
	中新世	D ₂ 層	
	古第三紀	D ₃ 層	
先第三紀		D ₄ 層	



・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

三澤(1997)ウォーターガン L5

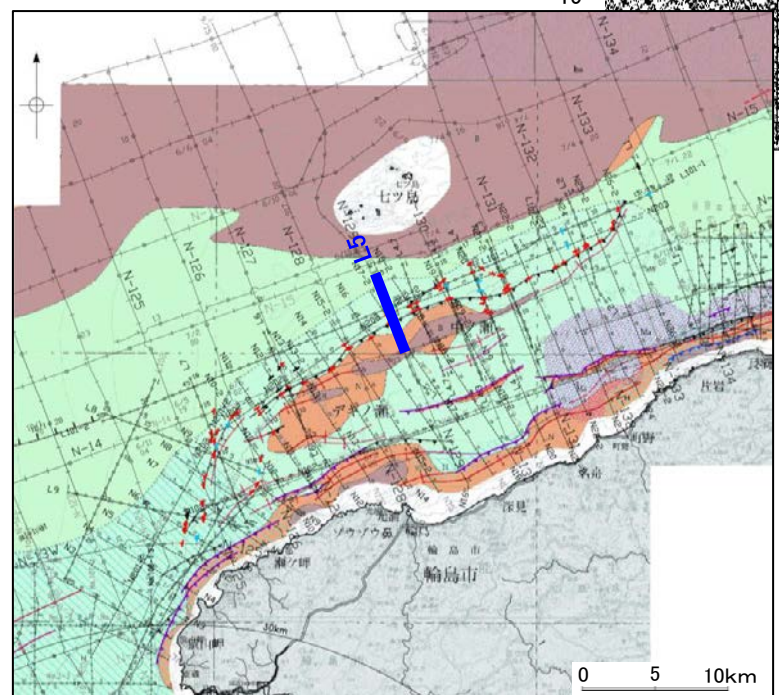


15

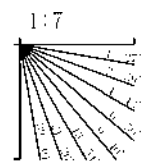
12

10

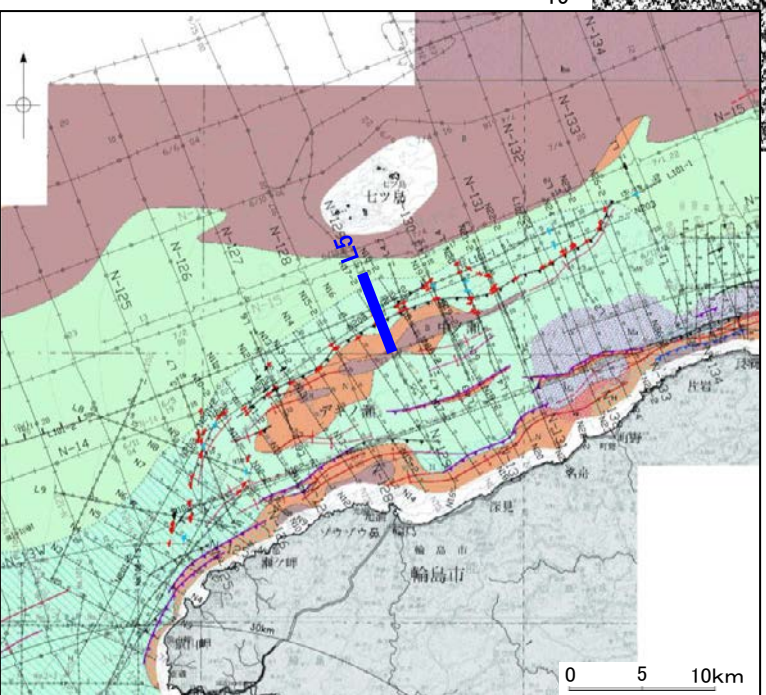
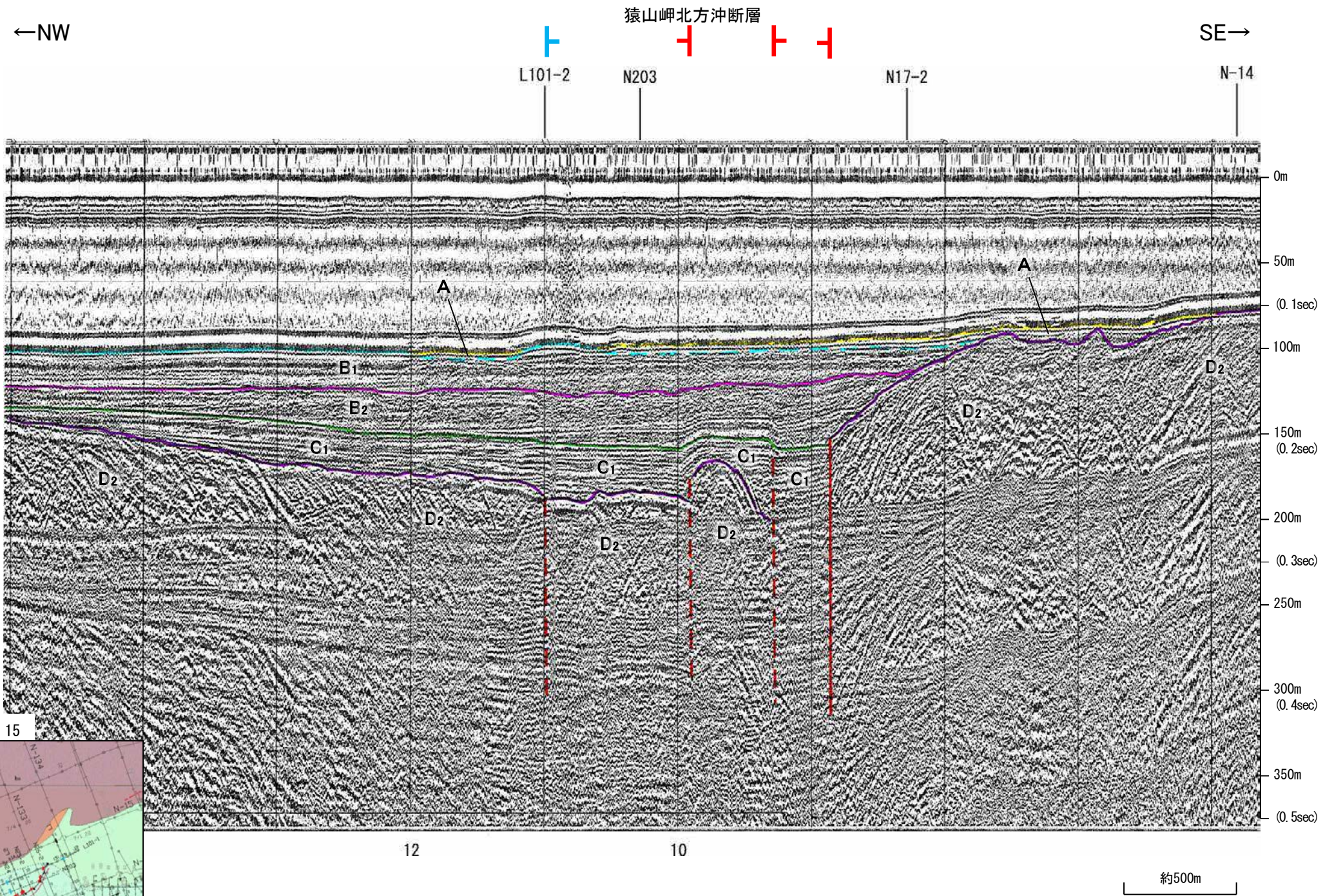
約500m



地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B層
		Q層	B層
	中期		B層
			B層
前期		C層	
第三紀	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



三澤(1997)ウォーターガン L5



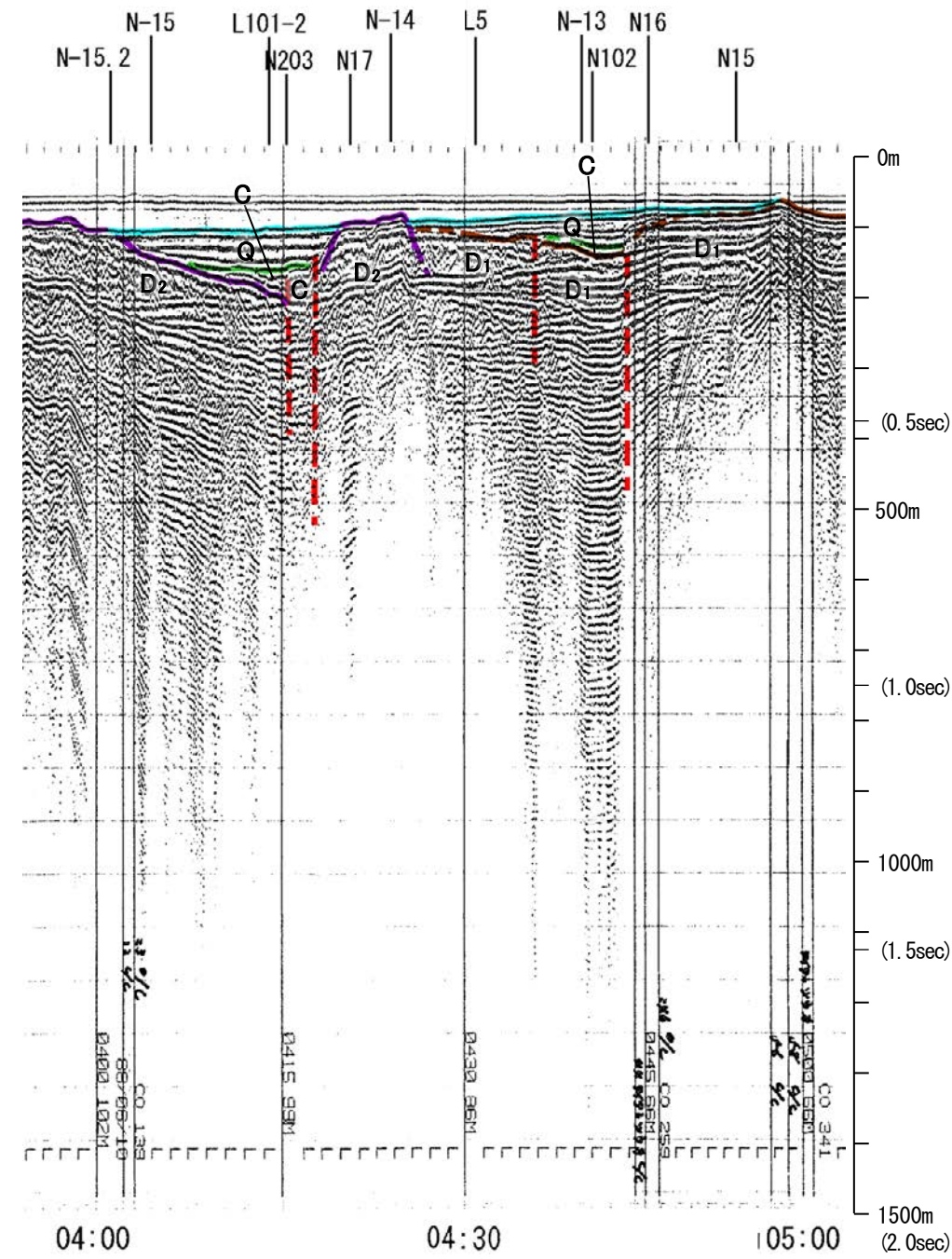
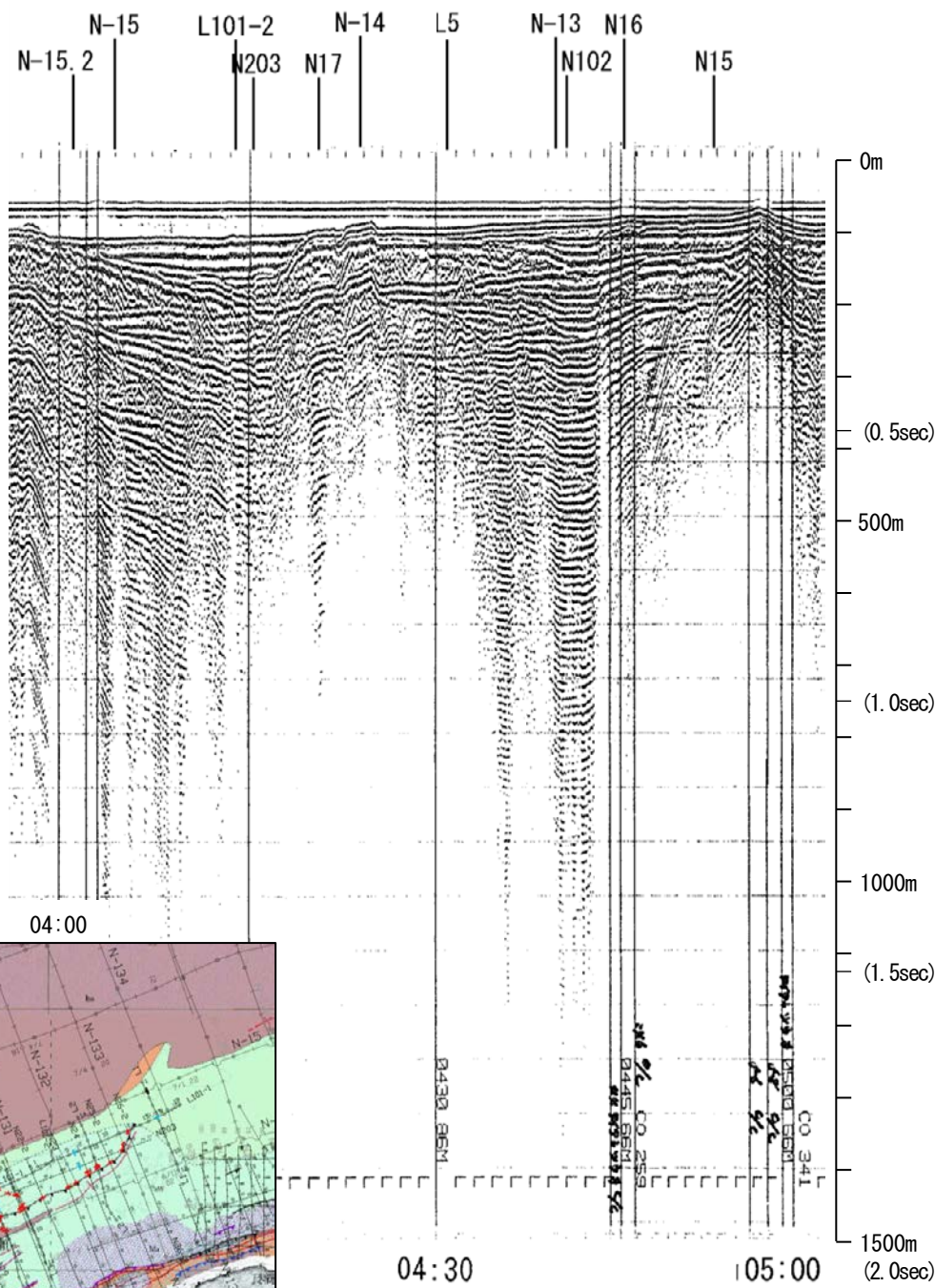
地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	更新世	後期	B層
		中期	B層
	前期		B層
		B層	
第三紀	新第三紀	鮮新世	C層
		中新世	D層
	古第三紀		D層
			D層
先第三紀		D層	

・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

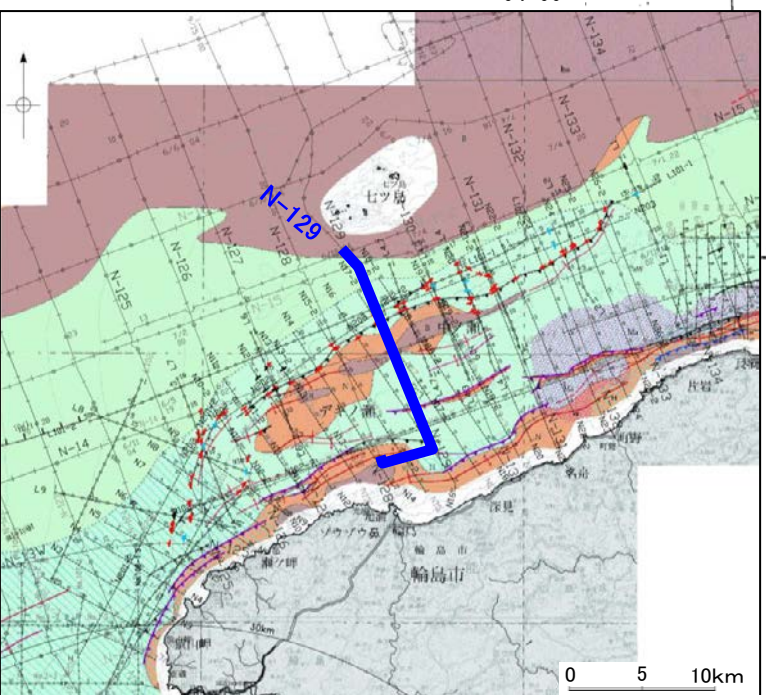
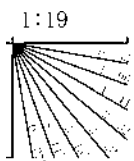
地質調査所エアガン N-129

←NW SE→

←NW SE→ 猿山岬北方沖断層 能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	更新世	後期	B層
		中期	B ₁ 層
		前期	B ₂ 層
	鮮新世	C層	C層
新第三紀	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀	D層	D層	

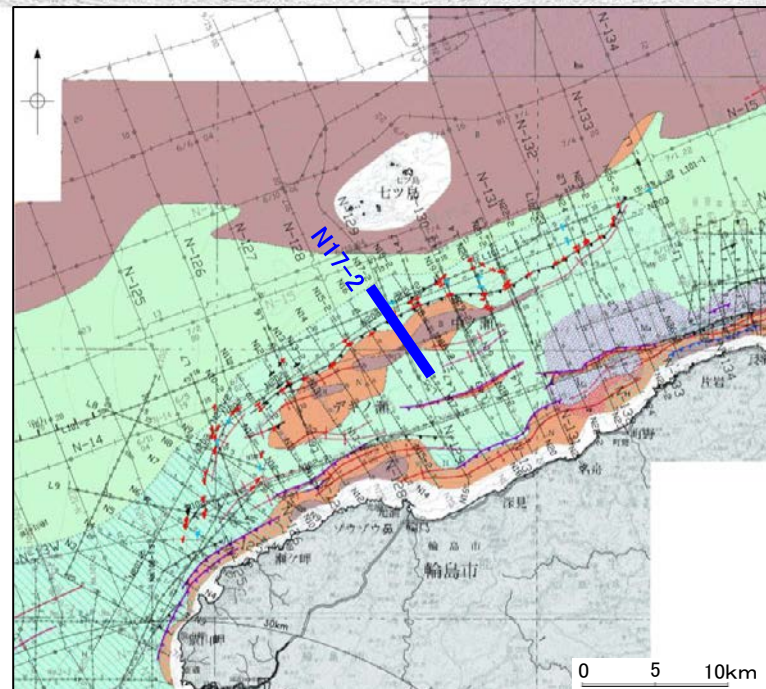
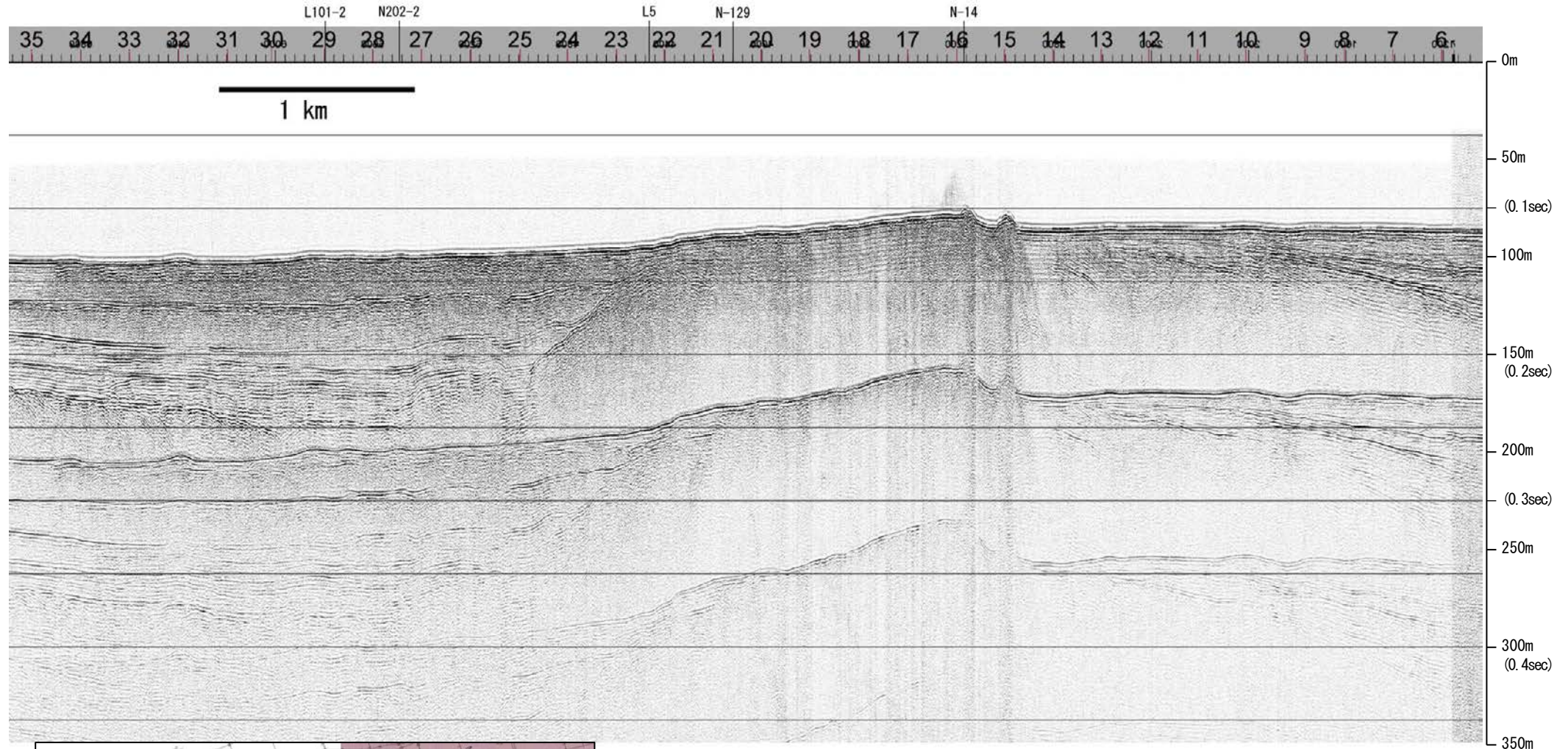


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

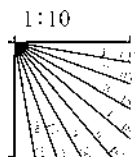
産総研ブーマー N17-2

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	完新世	A層
		後期	B層
	中期	Q層	B ₁ 層
		B層	B ₂ 層
前期	C層	C層	
	D層	D層	
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

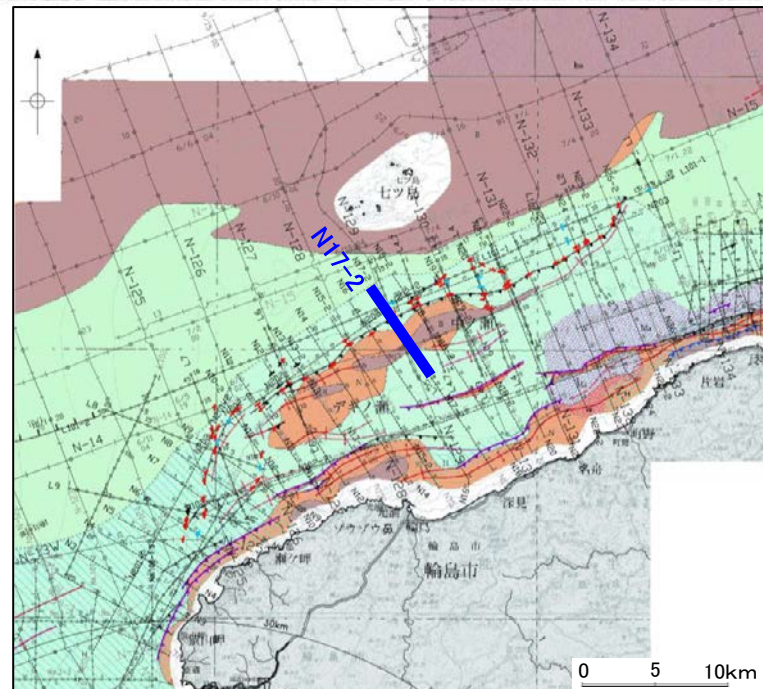
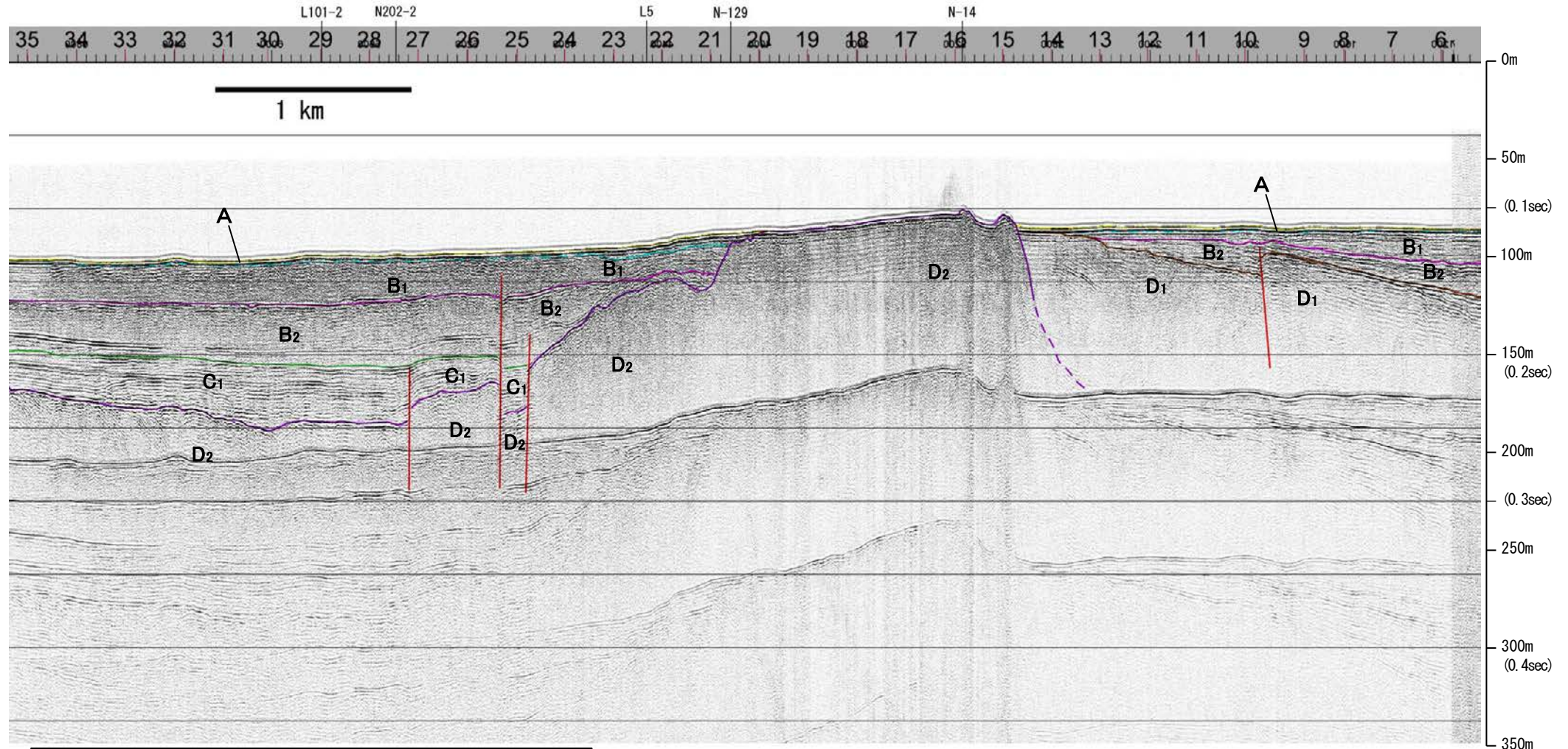


産総研ブーマー N17-2

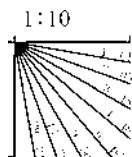
猿山岬北方沖断層

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B ₁ 層
	更新世	中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	C ₁ 層
	中新世	D層	D ₁ 層
			D ₂ 層
古第三紀			
先第三紀			

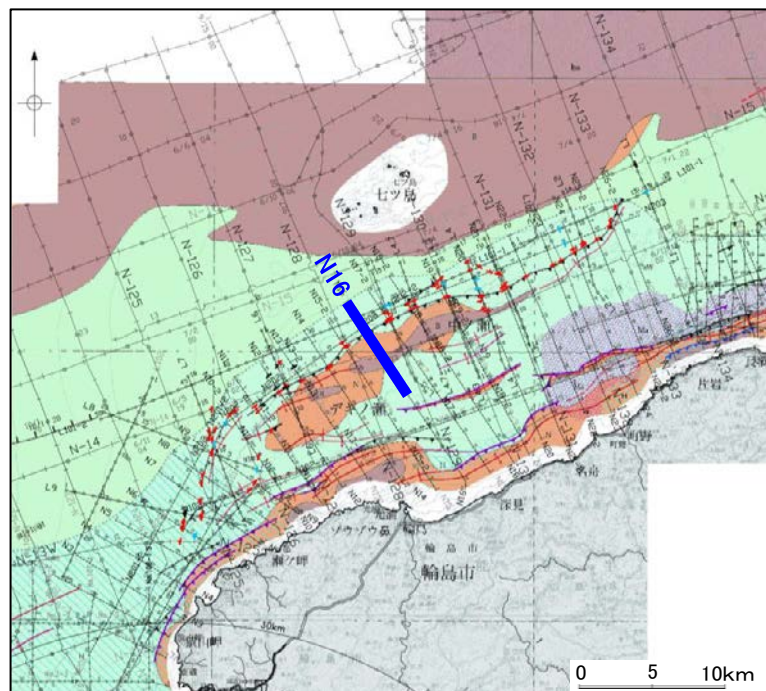
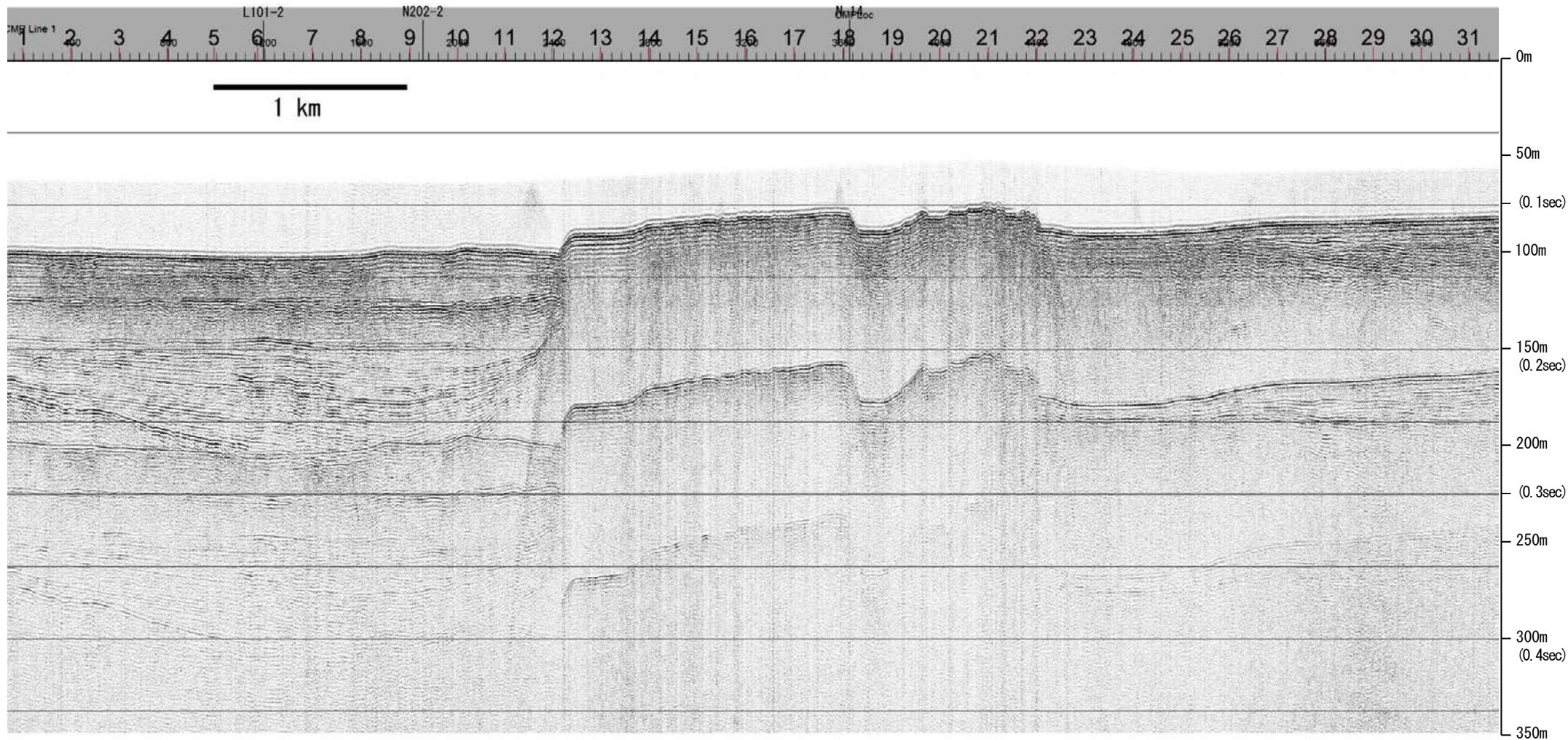


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

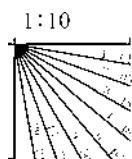
産総研ブーマー N16

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	更新世	B層	B層
	中期		B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層
	中新世	D層	D層
古第三紀		D層	D層
先第三紀		D層	D層

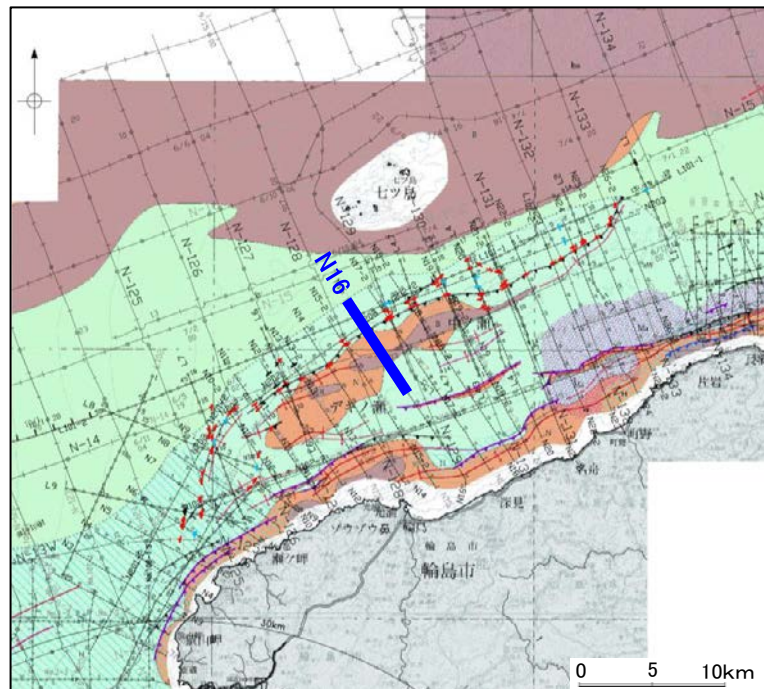
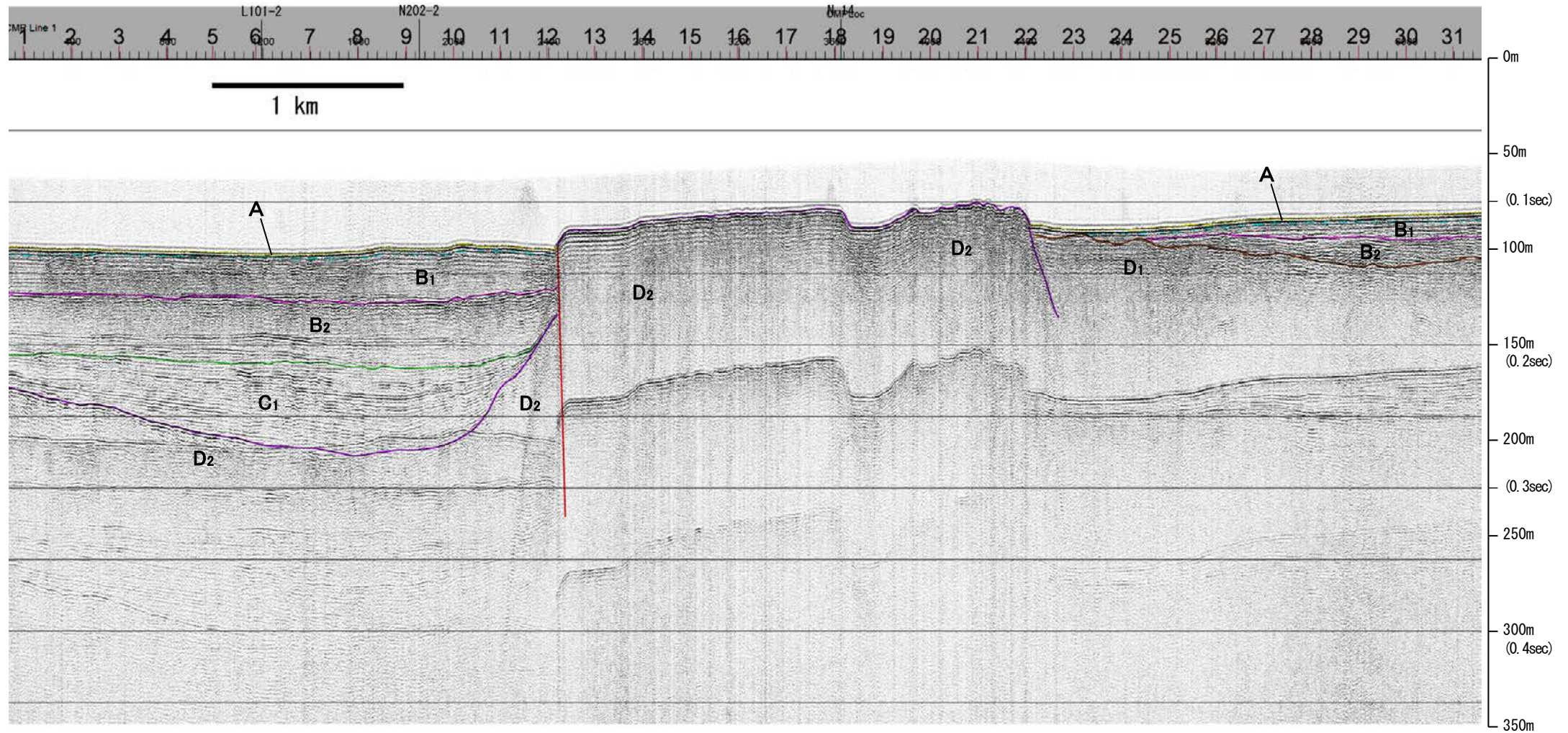


産総研ブーマー N16

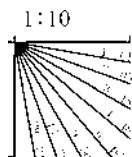
猿山岬北方沖断層

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
		前期	B層
	鮮新世	中期	B ₁ 層
		前期	B ₂ 層
第三紀	中新世	C層	
	古第三紀	D ₁ 層	
	先第三紀	D ₂ 層	



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-128

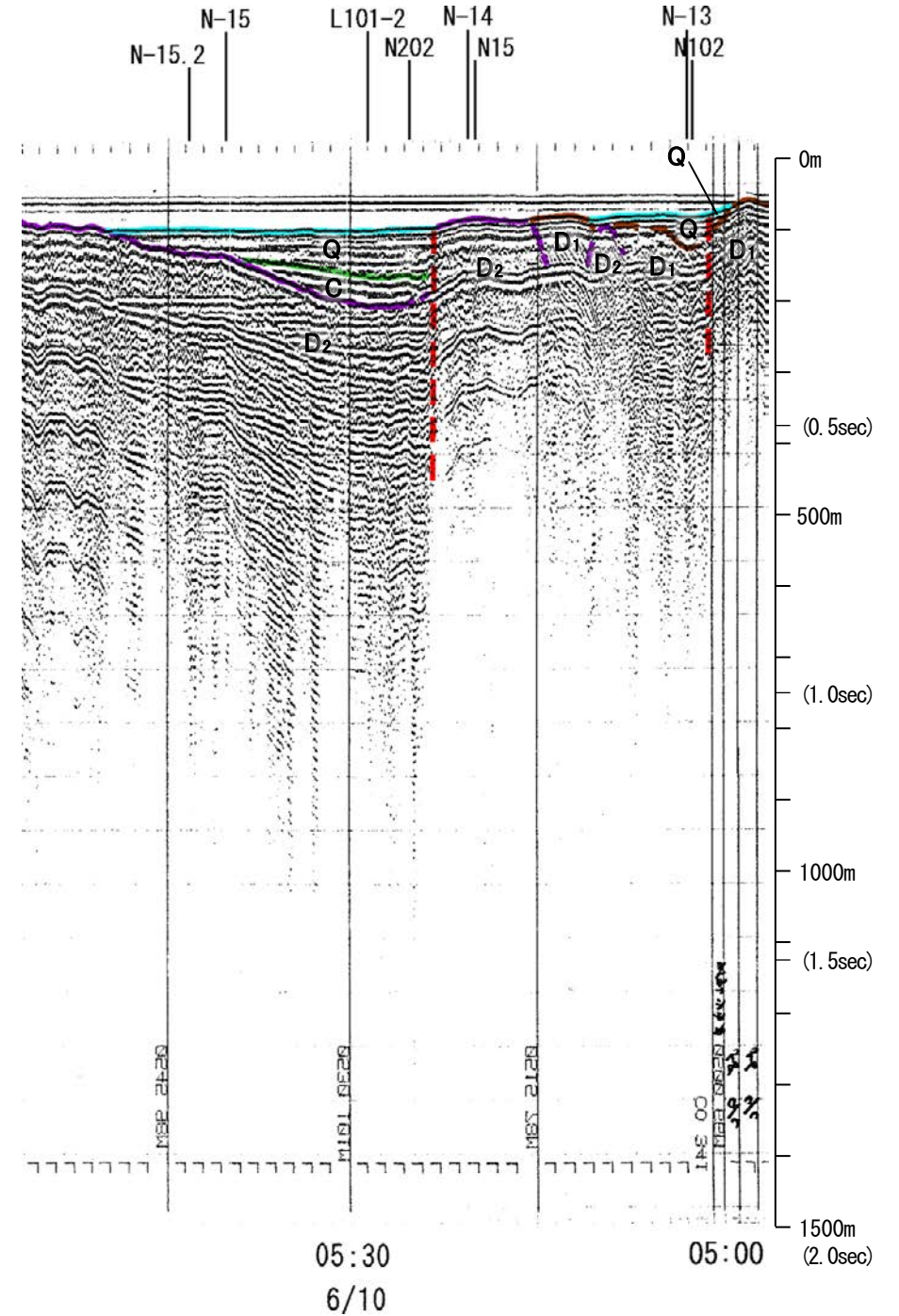
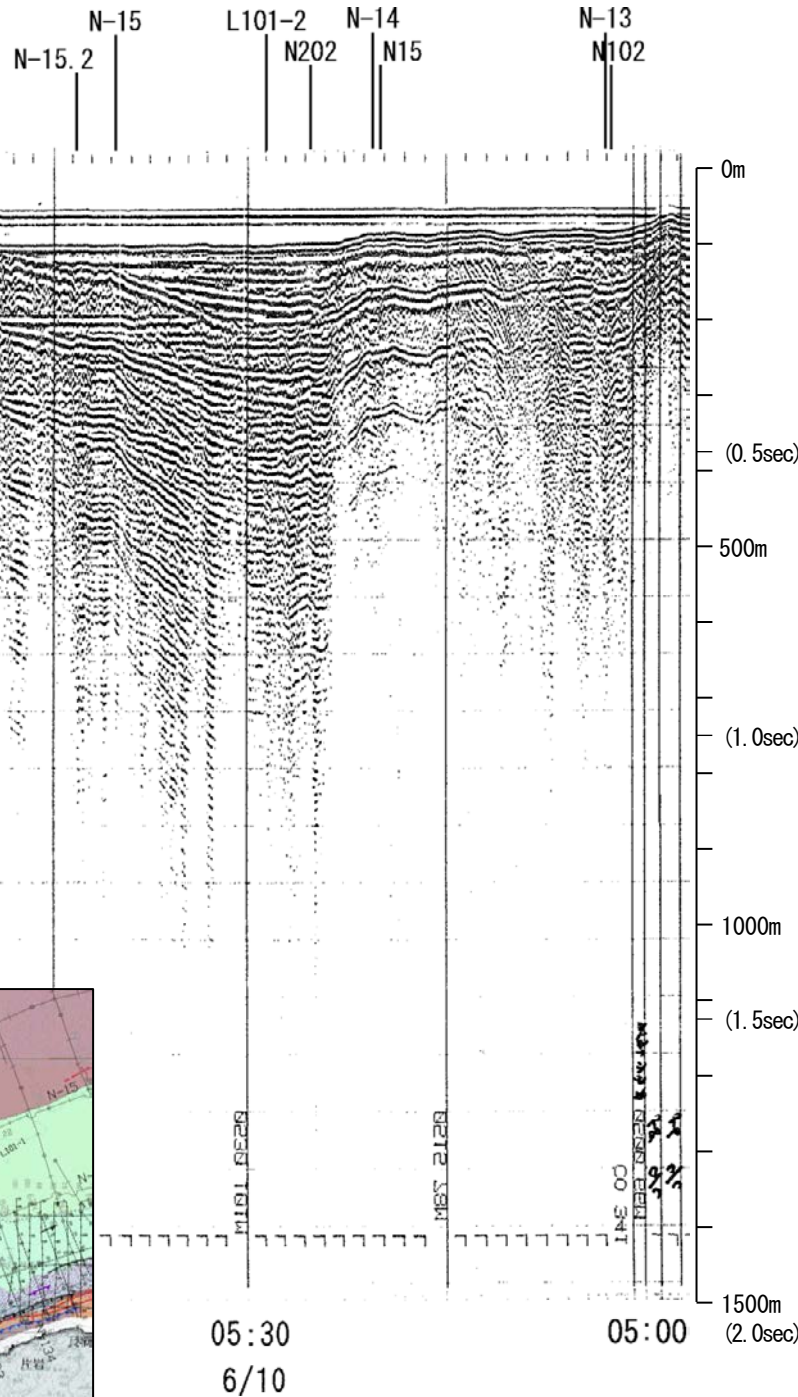
←NW

SE→

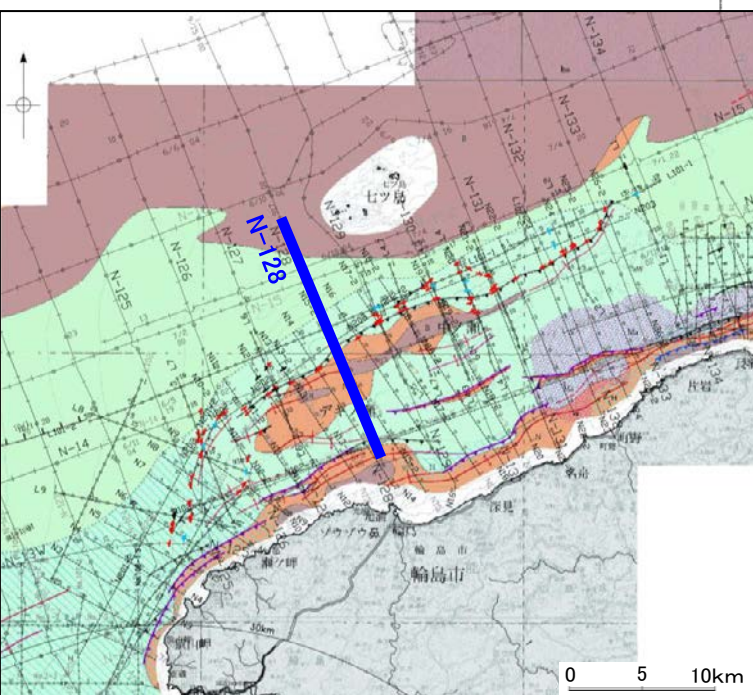
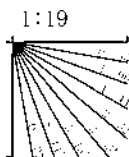
←NW

SE→

猿山岬北方沖断層 能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	B層	
		後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
前期	B ₃ 層		
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	C層	
古第三紀	D層	D層	
		D層	

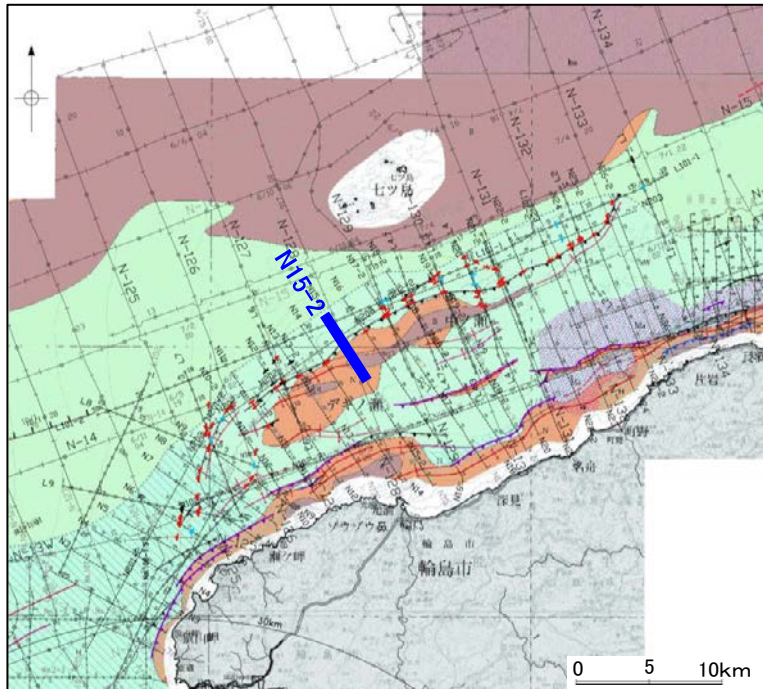
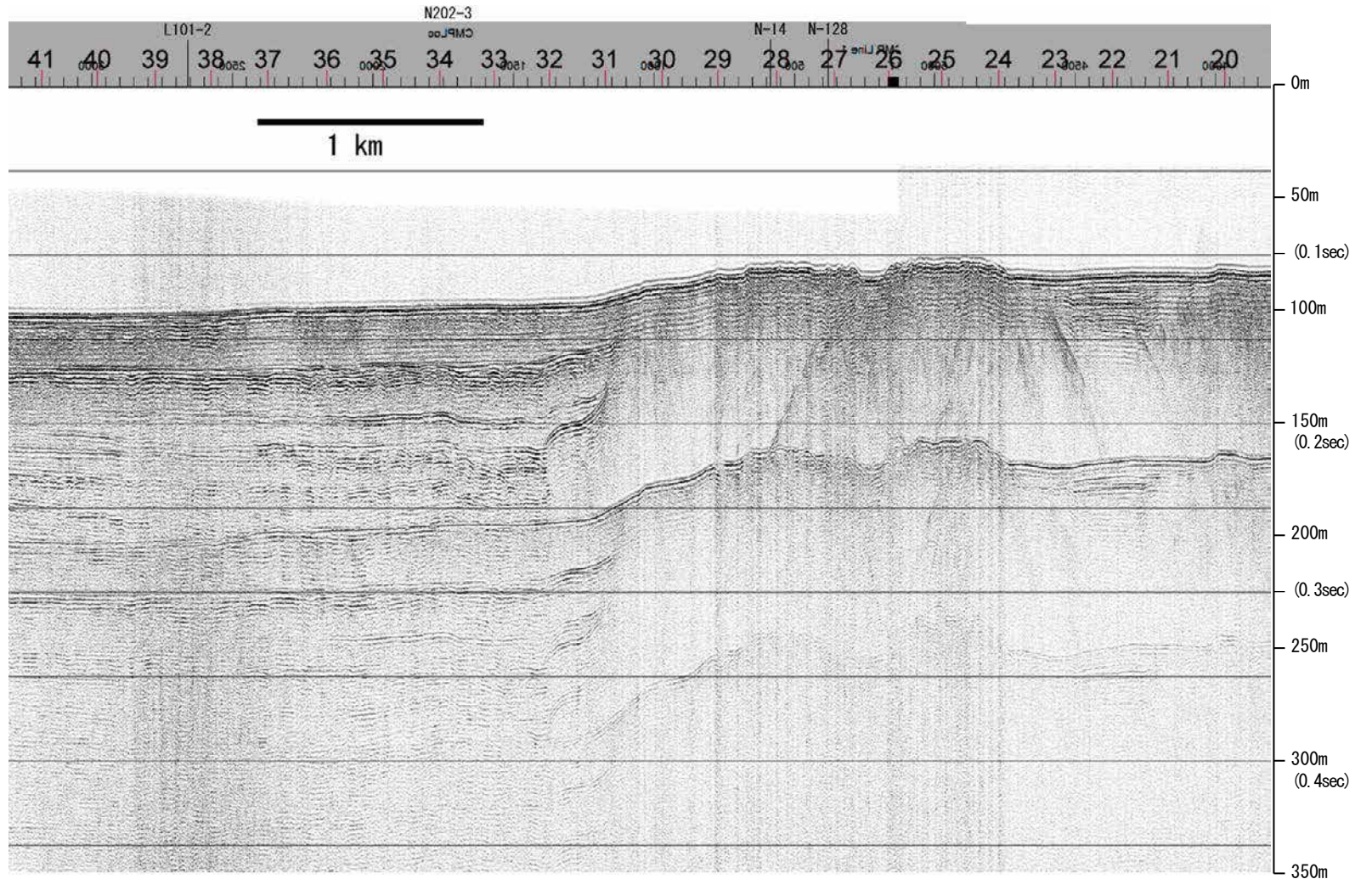


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

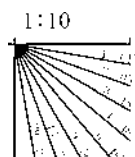
産総研ブーマー N15-2

←NW

SE→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B層
		Q層	B層
	中期	B層	B層
前期		B層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世		D層
			D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

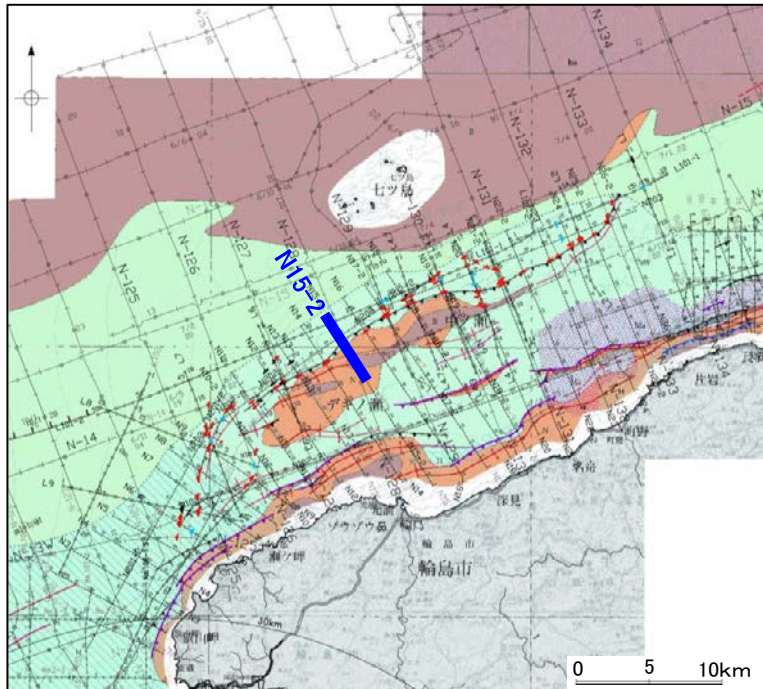
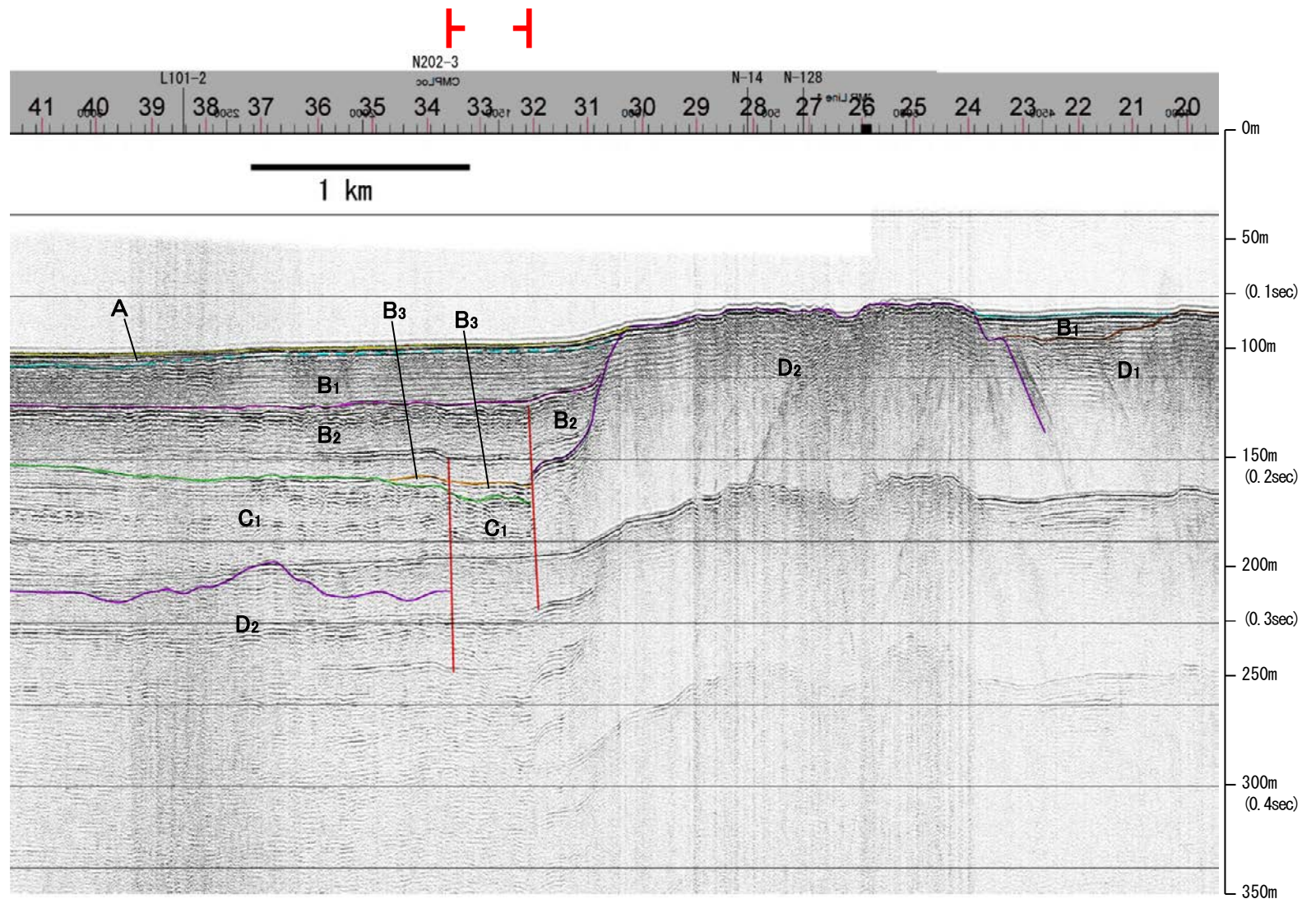


産総研ブーマー N15-2

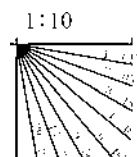
←NW

猿山岬北方沖断層

SE→

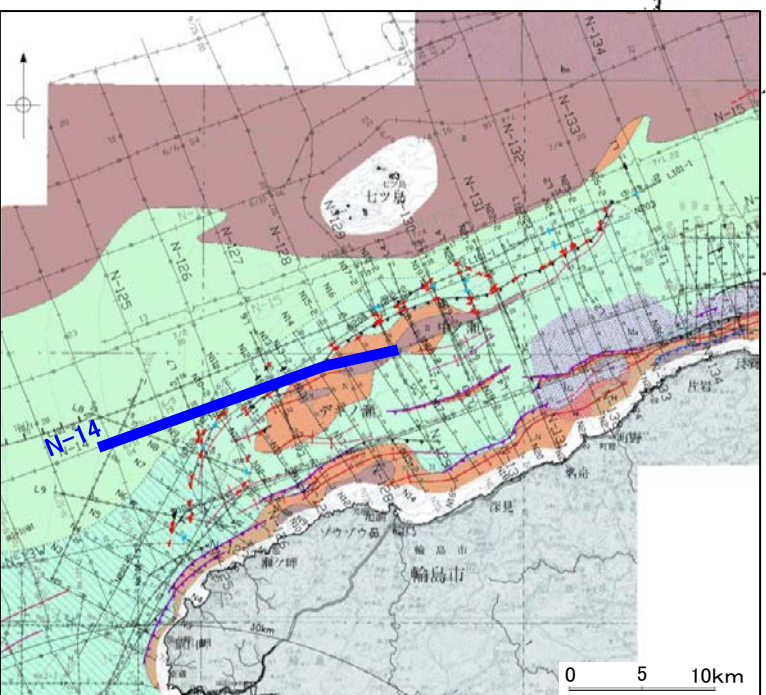
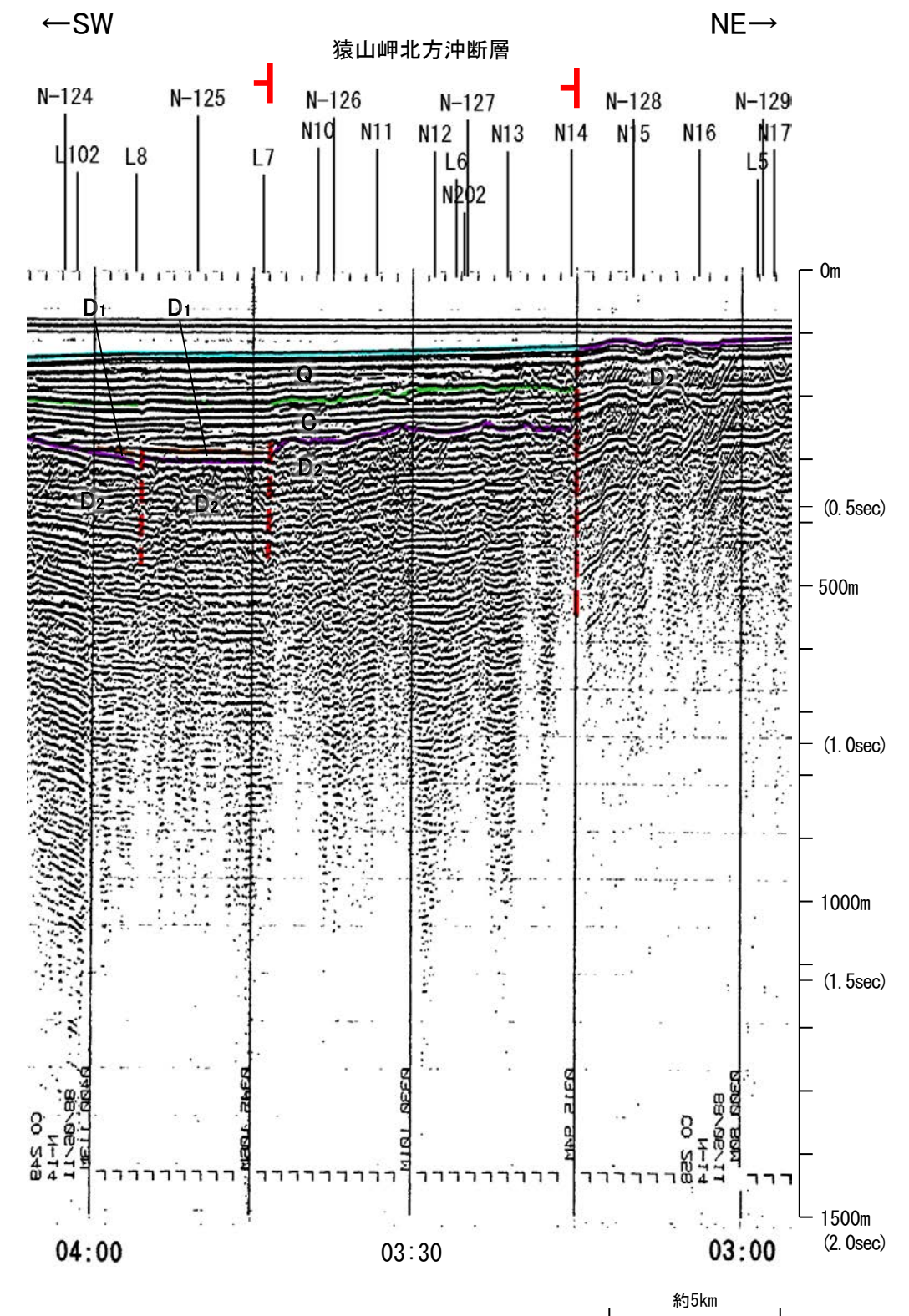
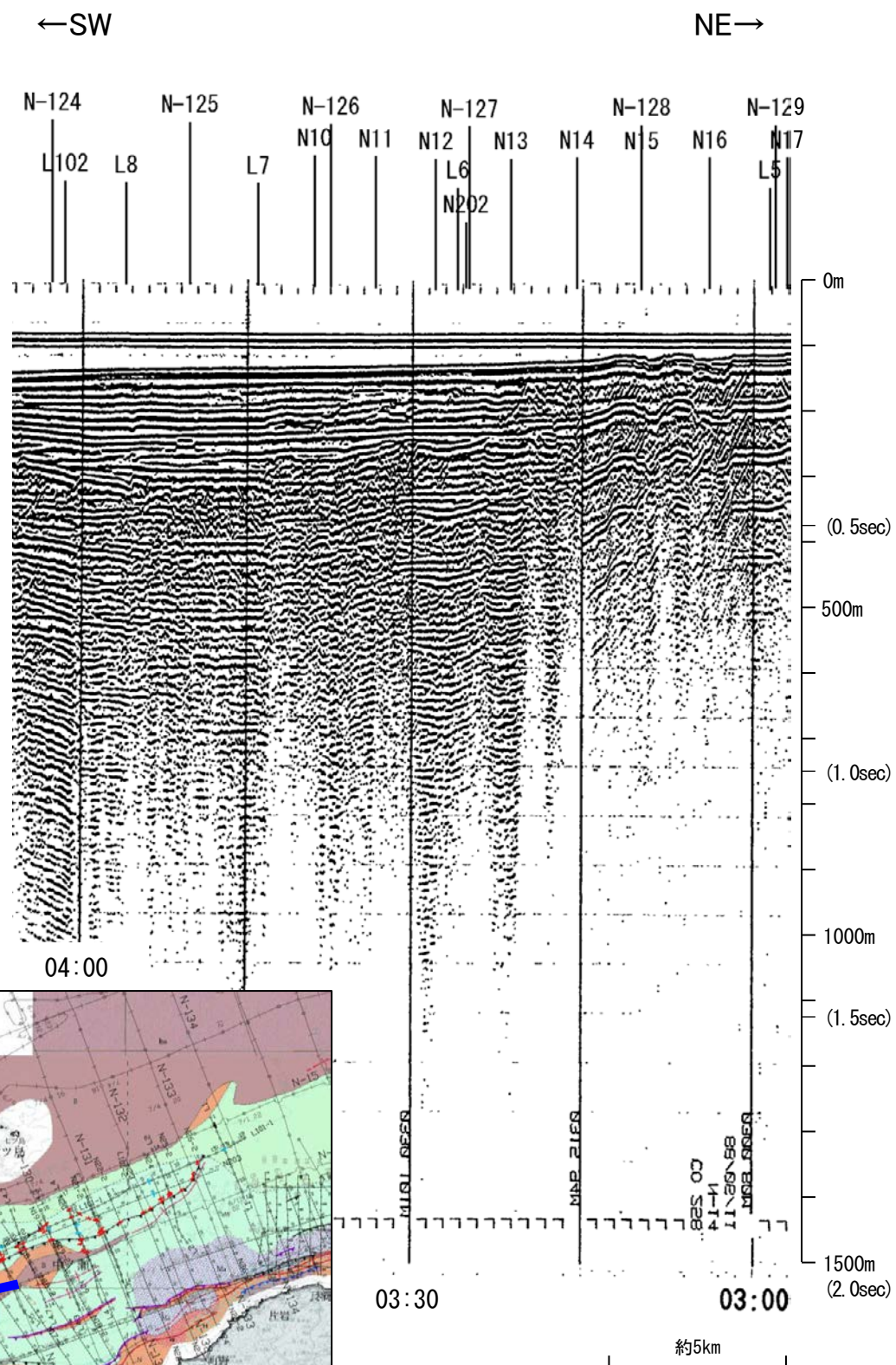


地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期		B層
		Q層	B ₁ 層
	中期	B層	B ₂ 層
前期			B ₃ 層
		C層	C ₁ 層
第三紀	鮮新世		C ₂ 層
	中新世		D ₁ 層
古第三紀			D ₂ 層
先第三紀			D ₃ 層



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-14



この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである